

市川市の図書館

2012



市川市立図書館

はじめに

市川市の図書館は昭和25年(1950)に開設され、60年を超える歴史を刻んでまいりました。昭和32年(1957)には葛飾八幡宮境内に始めて独立した図書館が設置され、読書会の育成や独自の件名配架、青少年を対象とした少年室など、先駆的かつ本格的な公立図書館サービスを開始しました。その後、自動車図書館による巡回サービスや、行徳、信篤、南行徳の各図書館、平田図書室の整備、また平成6年(1994)には市民の念願であった中央図書館が建設され、地域図書館の支援や、新時代に対応する図書館サービスを展開してまいりました。更に、平成21年(2009)年には市川駅南口図書館をJR市川駅に直結する再開発ビル内に指定管理者制度を導入して設置しました。

このほかにも小学校内に設置された市民図書室や公民館図書室、男女共同参画センターや情報プラザなどの市の機関、ならびに市内の大学図書館との連携による相互利用や相互貸借、さらには民間事業者等との連携により返却ポストを市内12個所に設置するなど利便性の向上に努めてまいりました。

こうしたネットワークを含めた拠点整備や、インターネット等のICT技術を利用した図書館サービスの環境整備、平成21年度に100万冊を超えた蔵書や、祝日開館等の施策により前年度の利用実績を更新してまいりました。

平成23年度は図書館の条例や規則の改正、図書館のコンピュータシステムの更新、生涯学習センターの中央監視装置の入れ替えなど、更に多くの方々に利用していただけるよう、ハードとソフトの環境整備を行い、利用者の利便性や快適性を保つとともに、円滑な利用を促進するため、図書館サービスの土台の整備に取り組んだ年でありました。

また、時代の要請に適応するとともに、効率的で効果的な運営を図るため、平成24年度は中央図書館の組織を見直し、市民サービス担当の名称を企画運営担当とし、二つの施設管理担当を統合しました。

このような施策により、市川市の図書館はこれからも市民の書齋として、多様化、高度化するニーズに対応し、さらに多くの市民に利用していただけるよう絶えず時代の変化を見据え、成長し進化する図書館であり続けるため職員一同智慧を結集し一丸となってサービスの充実に努めてまいります。

ここに平成23年度の事業の結果をご報告し、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

平成24年11月
市川市中央図書館
館長 松本 雅貴

目 次

はじめに

1. 市川市の概要	・・・ 1	(11) 千葉県の公共図書館サービス指標	・・・42
2. 図書館の基本方針	・・・ 2	(12) 関連施設統計	・・・43
3. 図書館のあゆみ	・・・ 3	(13) 蔵書回転率	・・・45
4. 図書館組織図・委員会等	・・・ 8	10. 平成23年度事業概要	
5. 図書館及び関連施設の配置図	・・・10	概況	・・・46
6. 施設概要		(1) 資料収集と利用状況	・・・46
(1) 中央図書館・こどもとしょかん	・・・11	(2) リクエストサービス	・・・47
①中央図書館フロア案内図	・・・12	(3) レファレンスサービス	・・・49
②こどもとしょかんフロア案内図	・・・13	(4) 自動車図書館サービス	・・・49
③生涯学習センター（メディアパーク市川）フロア案内図	・・・14	(5) 市民図書室	・・・49
(2) 自動車図書館「みどり号」	・・・15	(6) 類縁機関との連携	・・・50
(3) 平田図書室	・・・16	(7) 対象別サービス	
(4) 行徳図書館	・・・17	①児童サービス	・・・51
(5) 信篤図書館	・・・18	②ヤングアダルトサービス	・・・52
(6) 南行徳図書館	・・・19	③障害者サービス（図書館利用に障害のある利用者へのサービス）	・・・53
(7) 市川駅南口図書館	・・・20	④外国人利用者へのサービス	・・・54
(8) 関連施設	・・・23	⑤団体へのサービス	・・・55
(9) 提携機関	・・・24	(8) 資料別サービス	
7. 図書館コンピュータシステム	・・・25	①地域資料	・・・55
8. 平成24年度予算	・・・29	②AV資料	・・・56
9. 平成23年度統計		(9) 主催事業	・・・56
(1) 蔵書冊数	・・・32	(10) 委員会等	・・・57
(2) 蔵書冊数の推移	・・・33	(11) 図書館刊行物	・・・59
(3) 分類別貸出冊数	・・・34	11. 新聞・雑誌一覧	
(4) 貸出点数の推移	・・・35	(1) 購入雑誌一覧	・・・67
(5) 登録者集計表	・・・36	(2) 寄贈雑誌一覧	・・・75
(6) 延べ利用者数の推移	・・・36	(3) 地域雑誌・定期刊行物一覧	・・・78
(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移	・・・37	(4) 新聞ほか一覧	・・・81
(8) 受入・除籍冊数	・・・38	12. 市川図書館友の会	・・・82
(9) 自動車図書館ステーション別統計	・・・40	13. 視察・講師派遣等	・・・83
(10) 市川市の図書館サービス指標	・・・41	14. 市川市立図書館関係記事一覧	・・・84
		15. 条例・規則等	・・・85
		16. 資料	・・・106

2. 図書館の基本方針

公共図書館は、社会を取り巻くさまざまな課題や個人の生き方について、市民一人ひとりが興味と関心に従って自由に学び、必要な知識を得て考え、意見を作り上げるための資料・情報と学習の場を提供する生涯学習機関です。

公共図書館はまた、歴史・芸術・文学などの幅広い優れた著作を収集し提供することによって児童・青少年の人格形成や、心の豊かさを求める成人市民の教養と楽しみに資するためのレクリエーション機関でもあります。

市川市立図書館はこれらの設置趣旨を基本方針として市民のための図書館運営に努め、たゆまぬサービスの向上をとおして、市民がいつでも、どこでも、誰でもが情報を得て学ぶことができ、また学習成果を発揮できるような環境を整備し、住みよい地域社会の形成に、さらには地方自治の基盤である市民の自立を支えることにより、本市の基本目標の一つである「真の豊かさを感じるまち」の実現に貢献します。

平成24年度の目標

(1) 蔵書の収集と効率的な管理、保存について

より効果的な図書館サービスを展開するため、資料収集方針に基づき、図書館資料の収集と更新を計画的に進めると同時に以下の蔵書管理効率化事業を推進する。

- ① 効率的な保存のため、中央図書館書庫への可動書庫増設を図る。
- ② 効率的な管理と自動貸出機などサービスの向上を図るためICタグの導入を図る。
- ③ 収納スペース有効活用のため郷土・行政資料を中心とした電子図書化を図る。

(2) 図書館サービスの向上について

より利便性と満足度の高い図書館サービスを提供するため以下の事業を実施する。

- ① 図書館活動の評価とその結果の公表について取り組む。
- ② 利用者支援能力の向上とレファレンスサービスの充実に努める。
- ③ インターネットでの情報発信機能の向上を図る。
- ④ 様々な機会を通して図書館のPRにつとめ利用を促進する。
- ⑤ あらゆる機会を捉えた研修により職員の資質の向上を図る。
- ⑥ 市北部の図書館未設置地域への図書館設置について検討する。

3. 図書館のあゆみ

昭和25年	9月	創立開館（1日）市立市川小学校に併設（2教室） 小暮貞次館長 職員数3名
28年	11月	館外貸出開始
30年	9月	市川市立図書館だより「まつかぜ」創刊（昭和48年3月58号まで刊行）
31年	4月	山岡寛章図書館長に就任
32年	4月	蔵書目録（昭和31年12月現在）発行
	5月	葛飾八幡宮境内に移転し新装開館（21日） 1階を使用、2階は教育委員会と市役所の一部が同居 職員数6名
33年	10月	「お母さんの本棚」開設
34年	7月	教育委員会と市役所の一部、新庁舎完成に伴い移転
35年	6月	幼児用・少年用図書を件名配列 母と子の部屋、少年室を設置 全館使用開始
	11月	市川市読書会連絡協議会創立総会（28日）
36年	1月	うずしお読書会発足（31日）
37年	5月	夜間開館実施（1日）本館1階19時30分、少年室18時 6名増員し職員数17名
38年	4月	書架室積層書架に改造
39年	3月	「市川市立図書館設置条例」制定（31日）
	6月	行徳分館開館（1日）徳願寺境内18時まで開館 職員数3名
	10月	各読書会、読売ブッククラブ加入
42年	4月	貸出方式をブラウン方式に切り替え 2冊2週間
	9月	村岡ゴム会長村岡信一氏より図書館建設のための指定寄付1,000万円
43年	5月	新館を境内本館隣りの敷地に開館（11日）本館1階19時30分、新館2階少年室18時、新館3階集会室、新館1階母と子の部屋、本館2階自習室17時
44年	8月	子ども会文庫に対し図書のセット貸出開始（青少年課と共同）
47年	10月	田村三雄図書館長に就任
48年	8月	冷暖房設備設置
50年	9月	移動図書館開設「みどり号」京成自動車工業製造
51年	11月	「第2みどり号」運行 東京特殊車体製造
53年	4月	石橋賢一図書館長に就任
54年	2月	信篤図書館開館（1日）行徳分館を行徳図書館に改称
55年	4月	行徳図書館、移動図書館を本行徳公民館図書室に移転
56年	10月	行徳図書館新館開館（1日）行徳支所4・5階 職員数5名
57年	8月	弘田稔図書館長に就任
58年	10月	南行徳図書館開館（1日） 職員数4名
60年	11月	市内5館をオンラインで結び、コンピュータによる貸出方式に移行（19日） 図書館システム名：富士通LIMS2 電算機本体：FACOM K-280
62年	4月	渡井章三図書館長に就任 平田図書室開室（11日） 職員数2名 中央図書館開館に向けて司書職の採用を開始（平成5年まで毎年）
63年	7月	「第1みどり号」更新 林田製作所製造
	10月	（仮称）中央図書館等建設準備室設置 職員数4名
平成元年	1月	『市川市の図書館』刊行（以降年次報告書として毎年刊行）
	4月	行徳図書館新館開館（15日）行徳支所隣に単独館5階建て 職員数10名 八幡・行徳でCDの貸出開始
	7月	中央図書館等建設準備室設置（管理部所属）
	10月	「第2みどり号」更新 京成自動車工業製造 『市川市図書館サービス網計画調査報告書』図書館計画施設研究所作成 中央図書館等（仮称メディアパーク）のコンペ当選作決まる（山下設計）
2年	7月	小川俊彦図書館長に就任
	11月	電算機本体、富士通FACOM K-280をFACOM K-670に更新
3年	10月	学校図書館と公共図書館とを結ぶネットワーク事業の実験開始

3年	10月	有志によるアメリカ図書館への視察（2～14日）
	11月	女性センター開館 情報資料室と書誌データベースを共有し貸出・返却を可能とする
4年	11月	中央図書館開館準備プロジェクト（15部会）開始
5年	7月	ブックリスト「本のぼけっと」創刊
6年	3月	『中央図書館開館準備プロジェクトー15部会の記録』まとめる
	4月	『市川市図書館資料収集方針』まとめる
	9月	市川図書館友の会創立（18日） 「市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」制定（28日）
	10月	八幡本館（葛飾八幡宮境内）休館（1日～） 電算機本体、富士通FACOM K-6900に更新、ソフトをLIMS-2からILIS/X-30に変更
	11月	市川市中央図書館・こどもとしょかん、複合施設である市川市生涯学習センター（メディアパーク）1階に開館（1日） 職員数39名、市民・情報・児童の3係制 2階 映像文化センター、3階の教育センター図書室「まなびの広場」とオンライン化し、書誌データベースを共有 「図書館だより」・「Young Adult 通信」創刊
7年	2月	中央図書館 郵政省盲人用録音物等発受施設に指定される
	3月	中央図書館 郵政省聴覚障害者用小包郵便発受施設に指定される
	4月	レファレンス事例集として「参考業務月報」を刊行
	10月	中央図書館第1回リサイクルブック市開催（29日） 学校図書館と公共図書館とを結ぶネットワーク事業を本格実施
8年	3月	市川市読書会連絡協議会解散 予約受け付けサービスの変更⇒予約サービス対象者は、市川市在住・在勤・在学者とし、また予約無制限から1日5件合計20点までの点数制限
	4月	小倉励図書館長に就任 利用者登録の制限を実施⇒市川市在住・在勤・在学者及び隣接4市（船橋市・浦安市・松戸市・鎌ヶ谷市）の居住者に変更
	10月	中央図書館が日本図書館協会 建築賞を受賞（第12回）
9年	1月	館報『まつかぜ（合本復刻）』を刊行
	4月	中央図書館に管理係を新設し、4係制 千葉商科大学附属図書館とのネットワーク事業開始
	5月	学校・幼稚園への出張サービスを本格的に開始
	9月	市川市ホームページ開設、同時に図書館ホームページ開設（15日）
10年	2月	中央図書館開館以来3年3ヶ月で貸出冊数が500万冊越える
	4月	太刀川寛図書館長に就任
11年	4月	スタッフ制を導入し、それまでの係を担当とする 市民図書室の所管を生涯学習課から図書館に移管
	6月	夜間開館の試行（中央図書館は拡大：土曜日19時30分まで、行徳図書館は新規：火曜日から金曜日19時30分まで） 行徳図書館の開館を午前10時からに変更 予約受け付けサービスの変更2回目⇒1日3件合計10点までの点数制限
12年	1月	『市川市立図書館利用者アンケート集計結果報告書』まとめる
	4月	市民図書室での返却本の受取りを開始
	7月	「第1みどり号」廃車
	10月	電算システム更新 本体システムサーバを富士通GP7000Fモデル400Aに更新、図書館システムプログラムをILIS/X-30をiLiswing(Ver. 2.0)に変更 各端末にレシートプリンターを設置 インターネットで蔵書公開開始

12年	10月	館内OPACからの予約受け付けを開始 中央図書館ビジネスルームでの持ち込みパソコンによるネット接続を開始 4 市民図書室(福栄・塩焼・大柏・稲越)、2 公民館図書室(大野・西部)に図書館システムの端末を設置し、予約図書の貸出を開始
13年	3月	市川市立図書館開館50周年「市川手児奈文学賞」創刊記念シンポジウムを開催(22日)
	4月	鈴木小夜子図書館長に就任 図書館組織体制を見直し、アウトリーチサービス担当を新設して5グループ体制とする
	7月	中央図書館 郵政省心身障害者用冊子小包郵便発受施設に指定される
	10月	楽山市との友好都市締結20周年記念として約300冊の寄贈を受け、「楽山市図書コーナー」設立
14年	3月	『市川の文芸風土と図書館の未来 シンポジウム記録集』刊行
	4月	漆原利一図書館長に就任 組織改変に伴い中央図書館長が地域館長を兼務 地区館勤務をローテーション勤務とし、地区館サービス担当を設置 アウトリーチサービス担当を廃止 職員数60名
	5月	市川公民館・八幡市民談話室・情報プラザに返却ポストを設置 携帯電話からの図書館資料検索サービスを開始 インターネットからのレファレンス受け付け開始 中央図書館試聴ブースの一部にインターネット接続パソコン6台を設置、I Tブースと称する
	8月	南行徳市民センターに返却ポストを設置
	9月	うずしお読書会1000回を迎え、社団法人読書推進運動協議会より2002年度第35回全国優良読書グループとして表彰される
	11月	インターネットからの予約受け付け開始(図書・雑誌) CD・ビデオの所蔵館以外での受取り開始 第9回リサイクルブック市で賛助寄付金を初めて募る(3日)
15年	2月	情報プラザでの予約図書の受取りを開始
	3月	「第2みどり号」廃車 自動車図書館車をCNG(圧縮天然ガス)車に更新 京成自動車工業製造
	4月	行徳図書館に責任者を配置 支援サービス担当を新設 職員数58名
	6月	曾谷公民館図書室に図書館システムの端末を設置し、予約図書の貸出を開始
	7月	情報プラザに図書館システム端末を設置し、予約図書の貸出を開始 C T I サーバを導入、中央図書館督促業務の自動化開始
	8月	中央図書館予約連絡業務の自動化開始、中央図書館の電話応答案内システム稼働開始
	9月	市立歴史博物館に返却ポストを設置
16年	2月	八幡市民談話室・情報プラザ・南行徳市民センター・歴史博物館・市川公民館・ウィズ・公民館図書室4室(大野・西部・曾谷・東部)に寄贈専用箱を設置
	4月	地域館のローテーション勤務を廃止 各館に責任者を置き、地域館サービス担当を廃止 職員数55名(中央37 行徳11 信篤2 南行徳2 平田3) 図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託 各図書館の予約連絡・督促業務の自動化開始 除菌機を中央図書館に試験的に設置 市川市在住・在勤・在学以外の利用者へのサービスを変更⇒図書・雑誌の貸出は合わせて5点まで 視聴覚資料の貸出は不可 予約受け付けサービスの変更⇒延滞利用者からの新規予約受け付けを行わない
	6月	東部公民館図書室に図書館システムの端末を設置し、予約図書の貸出を開始 中央図書館にカラーコピー機を1台設置
	8月	大柏出張所(大野公民館)に返却ポストを設置

17年	3月	累積版冊子『本のぽけっと1号～20号』刊行
	4月	こどもとしょかんが「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、文部科学大臣表彰を受賞 職員数55名(中央36 行徳11 信篤2 南行徳3 平田3)
	6月	市川市役所本庁舎内に返却ポストを設置
	7月	電算システム更新、図書館コンピュータシステム基幹サーバ、富士通PRIMERGY TX150S2に更新 図書館システムプログラムをiLiswing21/UX+に変更 図書館ホームページをリニューアル 曾谷・東部公民館、情報プラザ以外の各図書館等の端末機器を入替え 中央図書館ITブース用パソコンをリース・保守契約し、ビジネスルームのインターネット接続を最大12台とする 視聴覚資料のインターネットからの予約受け開始
	10月	千葉商科大学と協定締結、市川市立図書館の予約図書の出借を同大学附属図書館で11月より開始 閉館した教育センター「まなびの広場」を改修し、「文学プラザ」として開館
	12月	ビデオテープの出借が1人2点までとなる
18年	3月	図書館ホームページにSSL暗号化通信適用
	4月	中央図書館の祝日開館試行開始に伴い臨時職員2名を採用 自動車図書館の出借・返却業務を委託
	5月	中央図書館に韓国ソウル市特別区「江南区電子図書館閲覧コーナー」を設置
	6月	図書館利用マナー向上を呼びかけ特別展示「本が泣いています」が広く反響を呼ぶ
	7月	塩浜体育館に返却ポストを設置 韓国原州市からの寄贈図書受入れ開始、「原州市図書コーナー」を設置
	10月	予約資料の宅配サービス開始
19年	3月	ISMSの認証取得
	4月	行徳図書館の祝日開館試行 メディアパークの全館管理業務を映像文化センターから図書館に移譲 管理担当を総務担当に名称変更し、施設管理第一担当を新設、支援担当を施設管理第二担当に名称変更 職員数58名(中央38 行徳11 信篤3 南行徳3 平田3)
	7月	中山窓口連絡所及び妙典サティ内に返却ポストを設置
	9月	インターネットからの貸出延長サービスを開始
	11月	住基カードに図書館利用券機能を追加 (9月議会で条例改正、10月定例教育委員会で施行規則制定) 中央図書館でDVDの出借開始(10月定例教育委員会で「市川市立図書館規則」一部改正)
20年	4月	露木芳輝図書館長に就任 妙典サティ内に返却ポスト2台目を設置 「図書館法」改正に伴う国会議員文部科学委員会の現地視察(23日)
	6月	「青空文庫」作成電子テキストの書誌データをWebサーバで一括検索開始
	7月	和洋女子大学メディアセンターと相互協力に関する確認書を取交し、和洋女子大学の資料を市立図書館で貸借可能となる 中央図書館ビジネスルーム5席、社会人席12席を追加
	10月	闘病記所蔵資料-病名検索のページを開設(健康都市連合国際大会開催記念)
	12月	「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例」の全部改正及び「市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」の一部改正(12月議会で条例改正、3月定例教育委員会で両条例の施行規則の一部改正、4月定例教育委員会で「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」の全部改正)
21年	2月	市川駅南口図書館を管理する指定管理者の指定(2月議会で指定の議案議決)

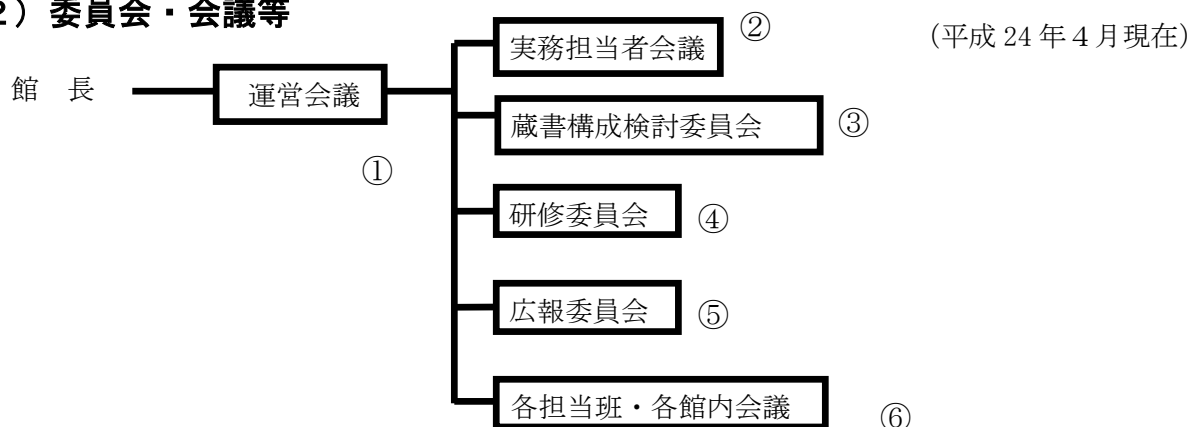
	4月	中央・行徳図書館の祝日開館等の本実施（中央：土曜日閉館時刻を18時に変更） これに伴い臨時職員2名を週35時間非常勤職員に変更し、新たに4名を採用
21年	4月	ベルクス市川堀之内店に返却ポストを設置 市川駅南口図書館開館（30日） （ICタグによる資料管理を行い、自動貸出機を市内初導入 有線・無線対応の情報コンセント付き閲覧席が20席、外部データベース閲覧用パソコン3台導入）
	6月	行徳図書館3階に持ち込みPCを使用できる「パソコンルーム」開設 （23年11月～ 無線でのネット接続環境を整備） ～12月、書誌データ整備実施（TRC-MARC T-type全件塗替え、雑誌MARC導入）
22年	2月	国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの参加において、礼状受理 （以後、23・24年と3回連続して受理）
	7月	「24時間テレビ愛は地球を救う」からDAISY図書再生機器、携帯型拡大読書器、 音声読書器等、障害者サービス用機器の寄贈を受ける
23年	2月	中央図書館利用者アンケート実施（以後、毎年満足度調査として実施）
	3月	東日本大震災により書架一部破損（11日）、計画停電に伴う臨時休館（14-18日）
	4月	松本雅貴図書館長に就任 再任用職員（4名）が地域図書館主幹として配属される
	7-9月	経済産業省の電力使用制限に伴い夏季節電実施
	10月	地域図書館利用者アンケート実施、eモニターで貸出冊数のアンケート実施
	11月	図書館システムをWebアプリケーションである富士通 iLisfieraに変更 システムサーバ14台で構成、クライアントパソコン105台を更新 中央図書館に外部データベース検索結果印刷のコインベンダープリンタを導入
24年	3月	図書館メールマガジンの配信を開始
	4月	中央図書館長に行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館の館長兼務辞令交付 個人の図書貸出冊数を無制限から20冊へ改める （23年12月議会で「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例」及び「市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」の改正） 「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」及び「市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」施行規則の改正で、図書館運営の評価とその情報開示に関する規定について明示、また要項及び内規類との委任関係を明確化（3月定例教育委員会） 中央図書館 施設管理第一・第二担当を統合し施設管理担当とし、市民サービス担当を企画運営担当へ名称変更

図書館正規職員数

館名	担当	人数	うち司書	
図書館長		1	1	
中央	図書館サービス統括主幹	1	1	
	資料・情報担当	9	9	
	企画運営担当	10	9	
	児童・青少年担当	8	6	
	図書館サービス担当小計	28	25	89.3%
	総務担当	4	0	
	施設管理担当	5	1	
合計		37	26	70.3%
行徳		9	6	66.7%
南行徳		3	2	66.7%
信篤		3	2	66.7%
平田		2	2	100.0%
全館		55	39	70.9%
市川駅南口※		18	15	83.3%

※市川駅南口図書館は指定管理者制度を導入

(2) 委員会・会議等

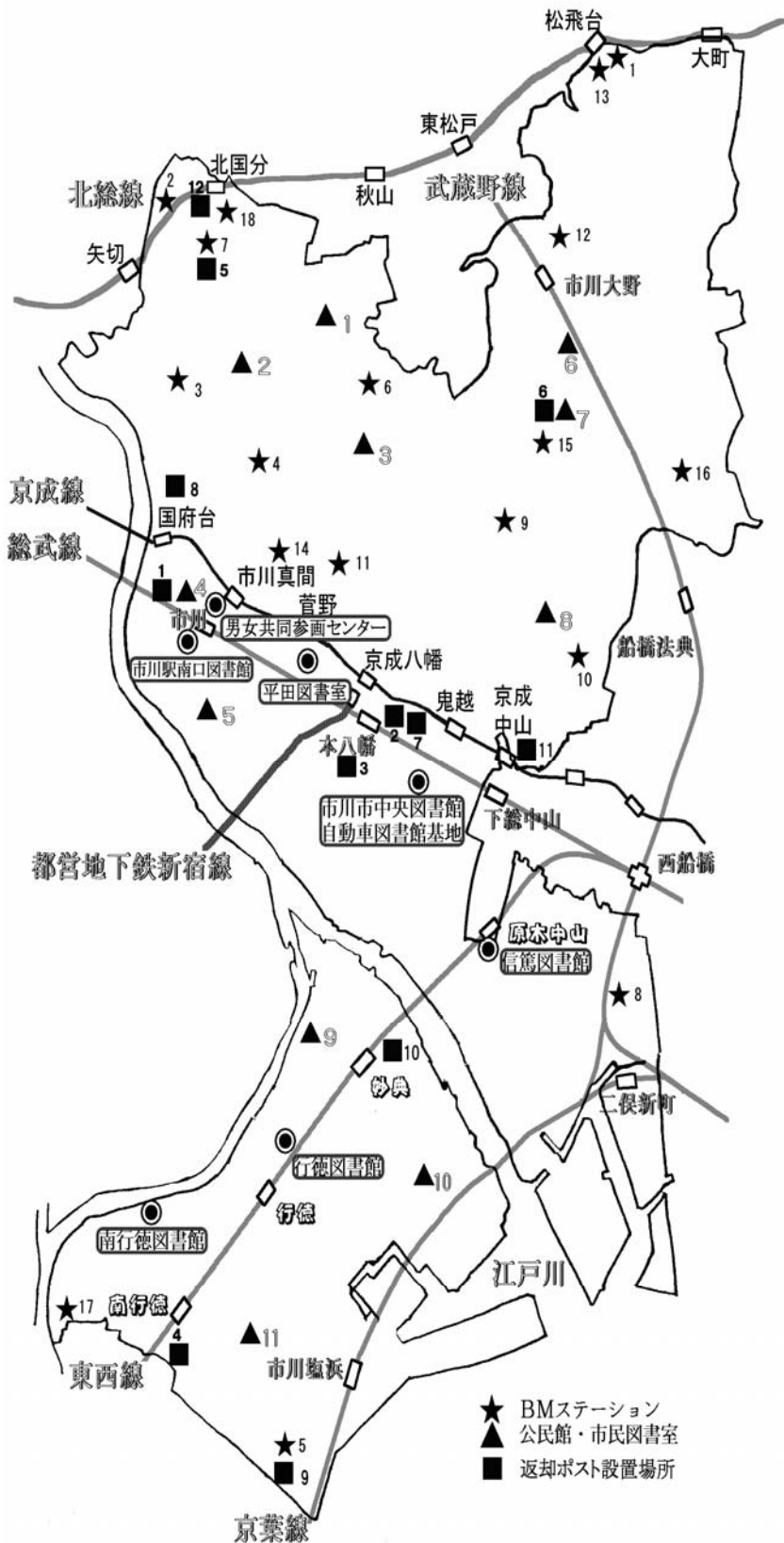


○各会議・委員会の役割

	会議名	討議内容
①	運営会議	中央図書館、及び全館に関わる運営全般について協議・決定を行う。館長及び職員の中から選出され構成される。
②	実務担当者会議	実務的な事項について、該当する担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。
③	蔵書構成検討委員会 (旧・資料委員会)	収集方針の検討、年度ごとの収集計画の立案、及び選書・蔵書構成や館内整理日の実施事項等について連絡・調整を行う。
④	研修委員会	全館の職員・非常勤職員・実習生等に対する研修のプログラムなどの企画・立案及びスタッフマニュアルの管理を行う。
⑤	広報委員会	「図書館だより」の編集や、「広報いちかわ」への情報提供等、図書館に共通の広報に関する企画・実務を行う。
⑥	各担当班・各館内会議	それぞれの担当内での事項について連絡・調整・実施案の作成を行う。

その他、課題解決および政策提案のための対応会議を、プロジェクトを組み随時行っている。

5. 図書館及び関連施設の配置図



(平成24年4月現在)

No.	自動車図書館ステーション (★)	所在地
1	大町市営第二団地	大町124
2	北国分2丁目児童遊園	北国分2丁目
3	国府台児童公園	国府台5丁目
4	石橋下公園	国分2丁目
5	塩浜団地商店街	塩浜4丁目
6	山王公園 (菅谷)	菅谷5丁目
7	歴史博物館	堀ノ内2丁目
8	二俣公務員宿舎	二俣678
9	宮久保小学校	宮久保5丁目
10	若宮児童公園	若宮3丁目
11	クボタ社宅 (菅野)	菅野5丁目
12	養護老人ホーム いこい荘	大町521
13	大町市営第一団地	大町95
14	菅野小学校	菅野6丁目
15	大野小学校	南大野1丁目
16	柏井小学校	柏井町1丁目
17	島尻西公園	島尻1丁目
18	堀之内公園	堀之内3丁目

No.	市民・公民館図書室 (▲)	所在地
①	ひばり図書室	稲越町518
②	西部公民館図書室	中国分2丁目
③	菅谷公民館図書室	菅谷6丁目
④	市川公民館図書室	市川2丁目
⑤	市川駅前公民館図書室	大洲4丁目
⑥	大柏市民図書室	大野町2丁目
⑦	大野公民館図書室	南大野2丁目
⑧	東部公民館図書室	本北方3丁目
⑨	本行徳公民館図書室	本行徳12
⑩	塩焼読書センター	塩焼5丁目
⑪	福栄市民図書室	南行徳2丁目

* 数字の○はオンライン端末設置館で図書館の図書の返却と予約図書の貸出が可能

No.	返却ポスト設置場所 (■)
1	市川公民館
2	八幡市民談話室
③	情報プラザ
4	南行徳市民センター
5	歴史博物館
⑥	大柏出張所 (大野公民館)
7	市川市役所
⑧	千葉商科大学付属図書館
9	塩浜体育館
10	妙典サティ
11	中山窓口連絡所
12	ペルクス市川堀之内店

* 数字の○はオンライン端末設置場所図書館の予約図書の貸出が可能

6. 施設概要

館名	中央	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口
敷地面積	11,012㎡	-----	4,958㎡	410㎡	-----	-----
構造	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上4階 ／地下1階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上2階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上5階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上45階 (3階部分)
建築面積	6,164㎡	-----	674㎡	120㎡	304㎡	-----
延べ床面積	6,411㎡	256㎡	2,223㎡	360㎡	912㎡	573㎡
収容可能 冊数	1,000,000冊	40,000冊	155,000冊	36,000冊	55,000冊	43,500冊
うち開架	200,000冊	39,000冊	100,000冊	23,000冊	45,000冊	43,500冊
うち書庫	800,000冊	1,000冊	55,000冊	13,000冊	10,000冊	-----
開館年月日	平成6.11.1	昭和62.10.11	昭和56.10.1	昭和58.10.1	昭和54.2.1	平成21.4.30
独立・併設	併設	併設	併設	独立	独立	併設
閲覧席	344席	20席	175席	15席	29席	61席
うち一般	197席	10席	94席	9席	19席	20席
うち児童	60席	10席	79席	6席	10席	11席
その他	87席	-----	2席	-----	-----	30席
駐車場	共有 99台	-----	共有 34台	-----	共有 20台	-----
利用者端末	(※1) 32台	1台	6台	1台	1台	(※2) 7台

※1：うちWeb-OPAC 3台、ITブース 6台、江南区電子図書閲覧パソコン 1台、障害者専用 1台含む ※2：うち外部データベース閲覧 3台含む

(1) 中央図書館 こどもとしゃかん

市川市鬼高 1-1-4 TEL 047 (320) 3333 (機械音声応答)
047 (320) 3346 (直通)
FAX 047 (320) 3351

・交通 JR本八幡駅、JR下総中山駅より徒歩15分

京成鬼越駅より徒歩13分

(JR本八幡駅北口より

コルトンプラザ行バス無料)

・地下駐車場 (99台)

・開館時間

火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

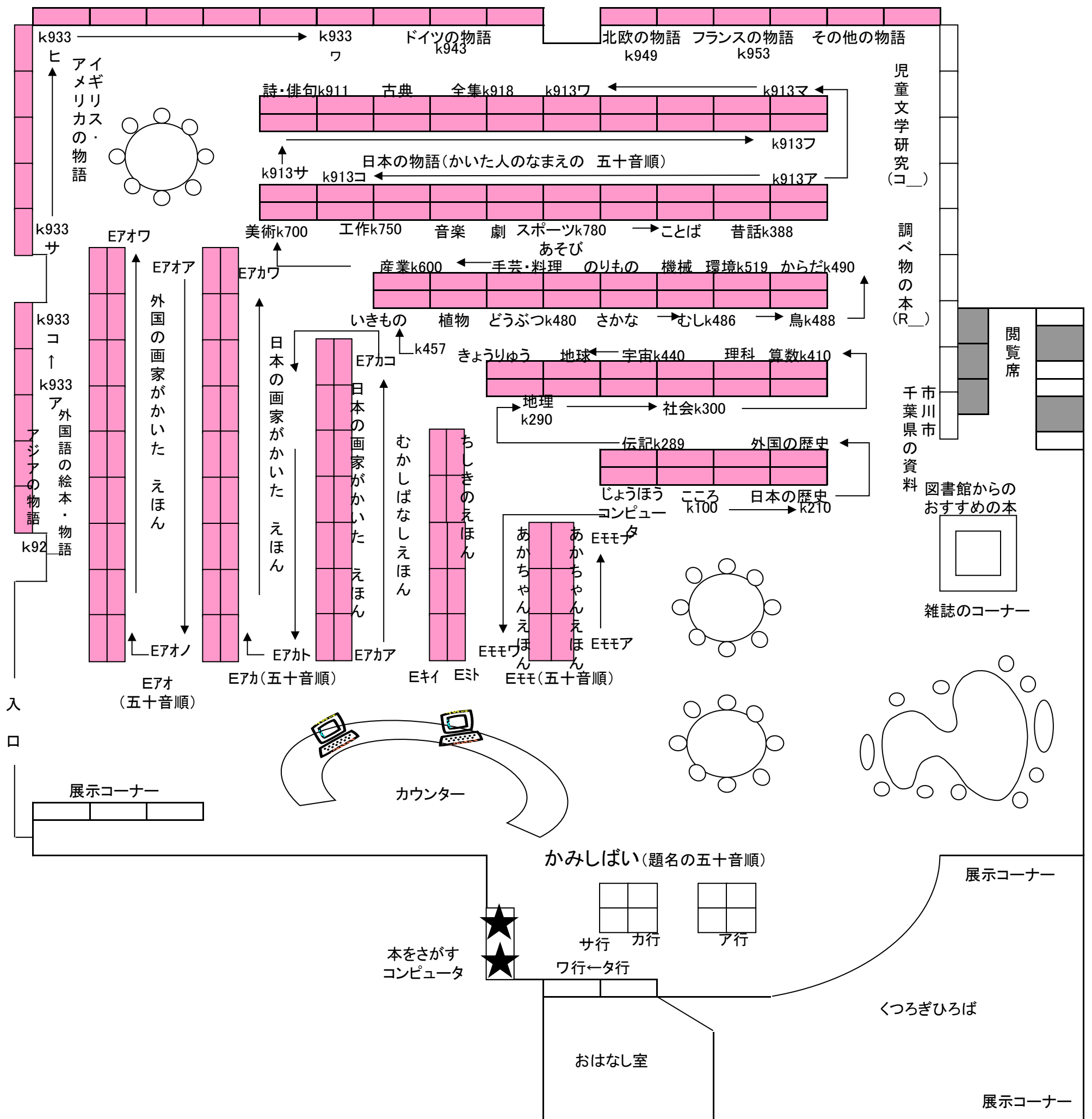
こどもとしゃかん

火曜～金曜 10:00～18:00

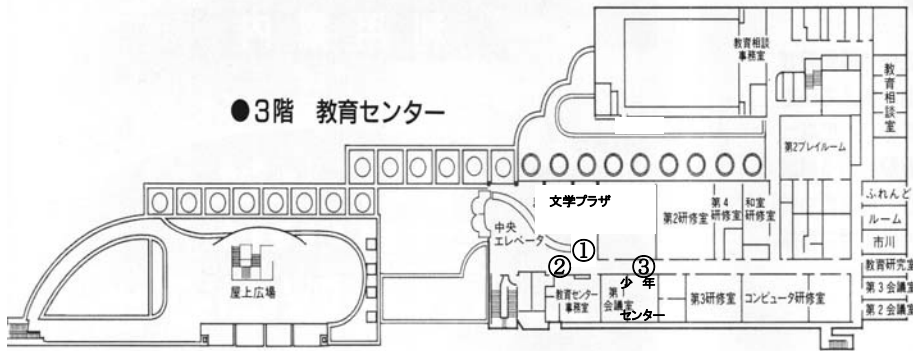
土・日・祝日 10:00～17:00



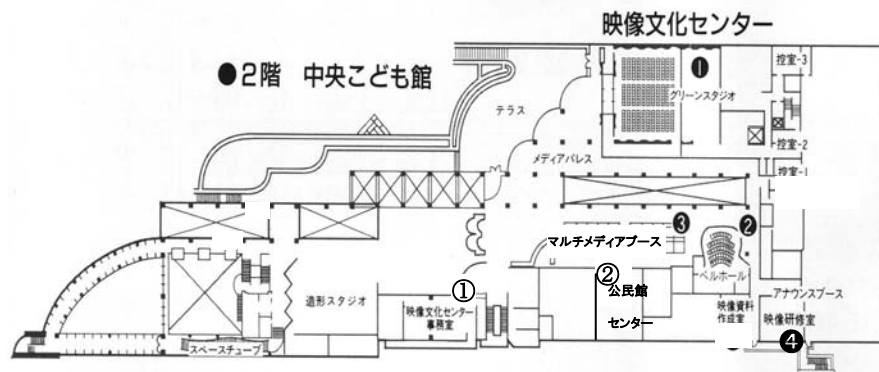
②こどもとしょかんフロア案内図



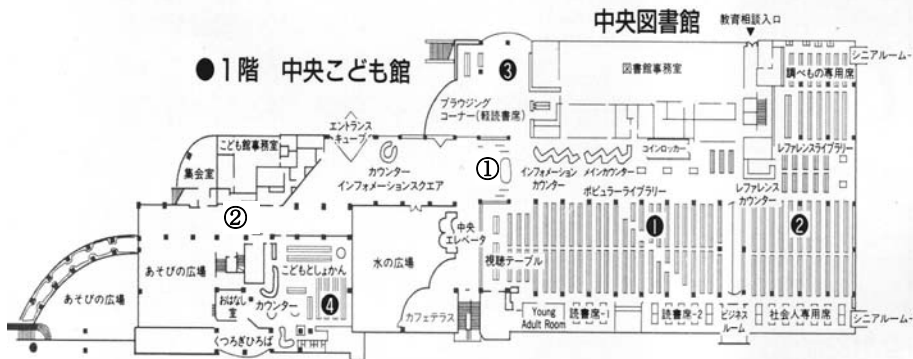
③生涯学習センター(メディアパーク市川)フロア案内図



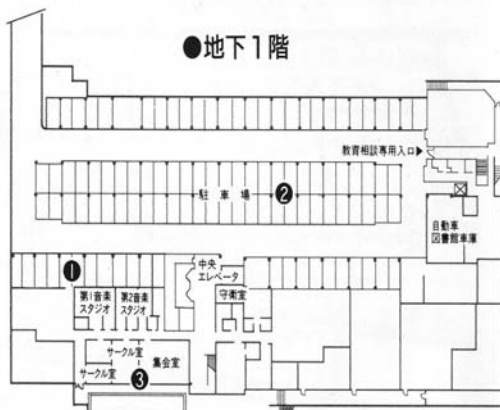
●3階 教育センター



●2階 中央こども館



●1階 中央こども館



●地下1階

3階

- ①文学プラザ:「市川の文学」に焦点を当てて、資料の展示、企画展を行う施設。市川の文芸発信の拠点として事業を展開。
- ②教育センター:教職員の研修を行う施設。
- ③少年センター:教育に関するいろいろな悩み、困りごとの相談を受け付ける施設。

2階

- ①映像文化センター:①~④
- ①グリーンスタジオ:講演会・音楽会・上映会等に利用できる多目的スタジオで、最大で260人を収容し、車イスへの対応も可。
- ②ベルホール:110インチハイビジョン映像システムを設置。定員46名。
- ③マルチメディアブースコーナー:パソコンを使ってデジタルビデオ編集、デジタル写真加工、3D画像製作や作曲、編曲体験などができるコーナー。
- ④映像研修室:会議や研修会に使用できる定員30名の研修室。ビデオデッキとモニターを設置。
- ②公民館センター:市内公民館の統轄施設

1階

- ①中央図書館:①~④
- ①ポピュラーライブラリー:小説・趣味・ビジネス書など、生活に役立つ資料を備えている。中高生のためのコーナーや、CD・ビデオ・DVDのコーナーも設けている。
- ②レファレンスライブラリー:調べものに役立つ、専門書・辞典・郷土資料などを集めたコーナー。調べものの相談にも対応。
- ③ブラウジングコーナー(軽読書席):各種新聞や雑誌をくつろいだ雰囲気の中で読める、軽読書コーナー。
- ④子どもとしょかん:紙芝居・絵本を含め、児童書3万点を揃え、定期的に「らっこの会・えほんの会・おはなし会」を開催。
- ②中央こども館:こども館は、赤ちゃんから高校生まで、市川市に住む18歳未満の子どもたちの為の遊び場。

地下1階

- ①音楽スタジオ:少人数の音楽練習に。(担当課:2階①映像文化センター)
- ②地下駐車場:99台収容。(担当課:1階①中央図書館)
- ③集会室・サークル室:図書館ボランティア活動等に使用。(担当課:2階①映像文化センター)

(2) 自動車図書館「みどり号」

固定館だけでは補いきれない地域の方々のための図書館サービス。身体に障害のある方、ご高齢の方、または乳幼児のいる家庭、地理的障害のために固定館を利用できない方のために北部地域を中心に運行している。中央図書館地階を基地とし、駐車場と自動車図書館用書庫を有する。

「千葉県条例」による排出ガス規制により、従来のディーゼル車での運行ができなくなったため、平成15年4月よりCNG(圧縮天然ガス)車で運行している。この車は環境保全課で推進する庁用車のCNG車への転換政策の一環として、平成14年12月補正予算により車両の更新を行ない、千葉日野自動車(株)が落札し、京成自動車工業(株)が製作した。

車体の塗装デザインは市川図書館友の会初代会長であるデザイナー、押樋良樹氏によるもの。

現在の車両は今後の自動車図書館車としての可能性を考慮し次の様な機能を持たせている。

- ・天然ガスを走行燃料とした環境対策
- ・電算端末用車内電源の確保
- ・車内の一部の本棚をブックトラックに変更し、ブックトラック等昇降のためのリフトを装備

車外へのブックトラックの持ち出しが可能となるため、高齢者施設等への巡回を含めたサービスに対応できる仕様となっており、今後そのような形での、図書館利用に障害のある情報弱者に対するサービスへの利用も検討していく。

名称	みどり号
登録番号	習志野 800 さ 7405
車名	日野
型式	KK-XZU412M
定員	5人
長さ	608cm
幅	206cm
高さ	271cm
燃料	CNG(圧縮天然ガス)
総排気量	4.10kw
登録年月日	平成15年3月27日
製作	京成自動車工業
積載冊数	3,000冊



みどり号巡回表 (平成23年度)

	曜日	午前	午後	
	第1・3週	水	二俣公務員宿舎 二俣678 10:30~11:30	柏井小学校 柏井1-1149-1 2:00~2:40
木			養護老人ホームいこい荘 大町521 2:00~2:40	山王公園 曾谷5-16 3:00~3:50
金		(株)クボタ社宅 菅野5-3 10:20~11:00	堀之内公園 堀之内3-2 2:00~2:40	菅野小学校 菅野6-14-1 3:00~3:40
第2・4週	火		塩浜体育館 塩浜4-9-1 1:30~2:30	島尻西公園 島尻1 3:00~3:40
	水		市営大町第2団地 大町124 2:00~2:40	宮久保小学校 宮久保5-7 3:10~3:50
	木	石橋下公園 国分2-9 10:20~11:00	歴史博物館 堀之内2-27-1 2:00~2:40	北国分2丁目児童遊園 北国分2-27 3:00~3:40
	金	国府台児童公園 国府台5-8 10:20~11:00	市営大町第1団地 大町95 2:00~2:40	大野小学校 南大野1-42-1 3:00~3:40

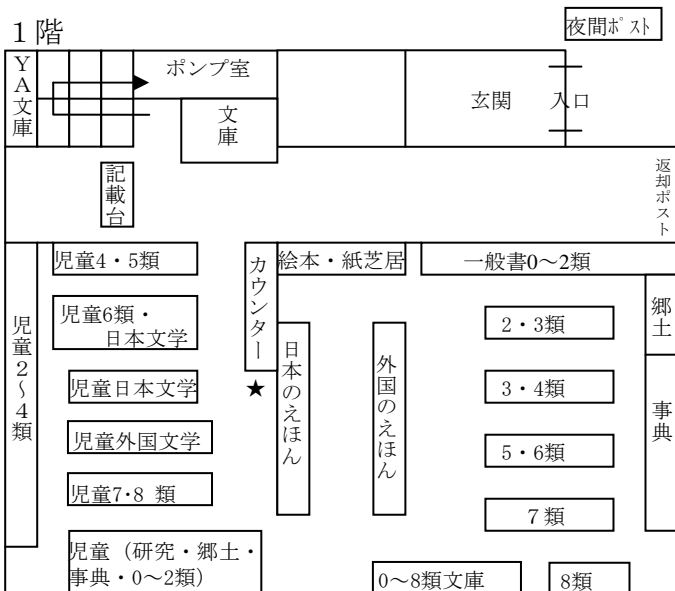
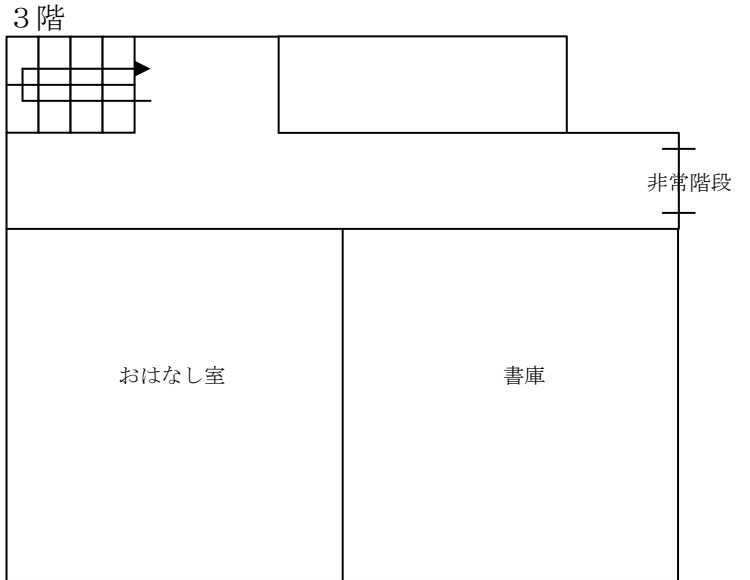
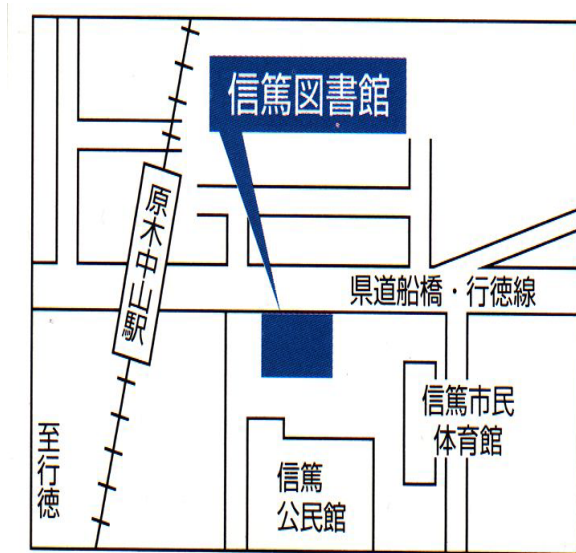
(5) 信篤図書館

市川市高谷1-8-1

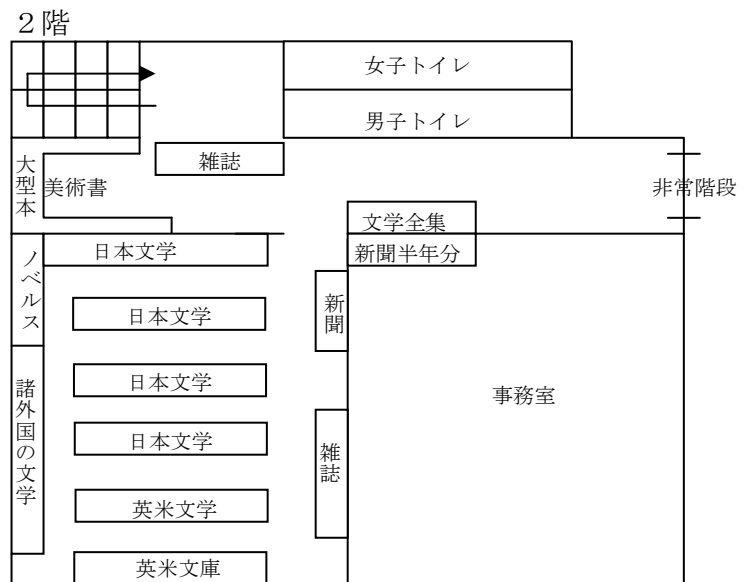
TEL 047 (328) 8831

FAX 047 (328) 8831

- ・交通 東西線 原木中山駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



★：利用者端末



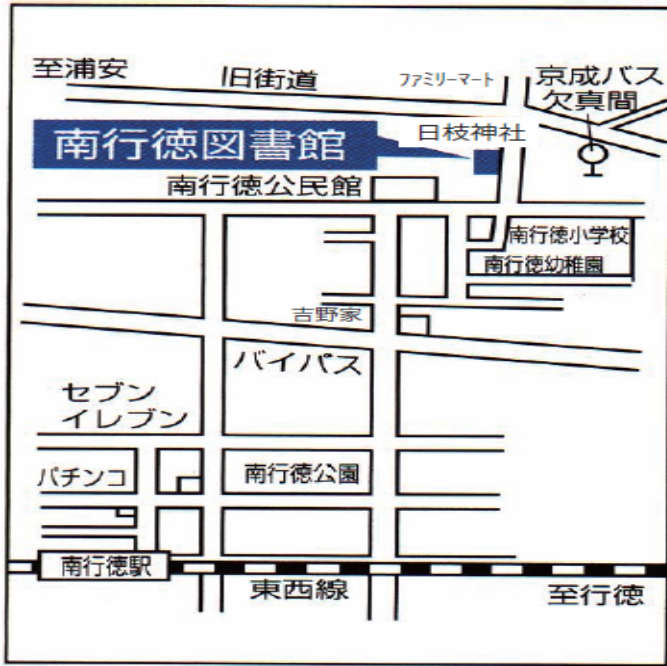
(6) 南行徳図書館

市川市相之川 1 - 2 - 4

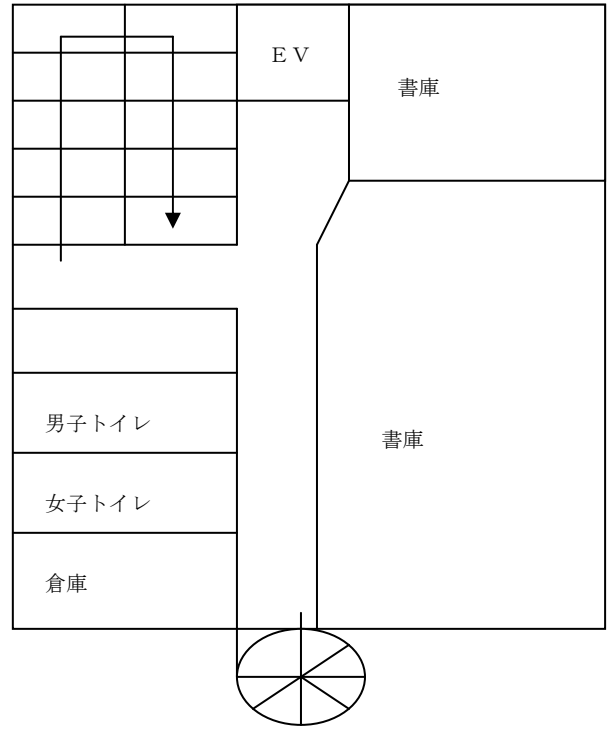
TEL 047 (357) 4188

FAX 047 (357) 4188

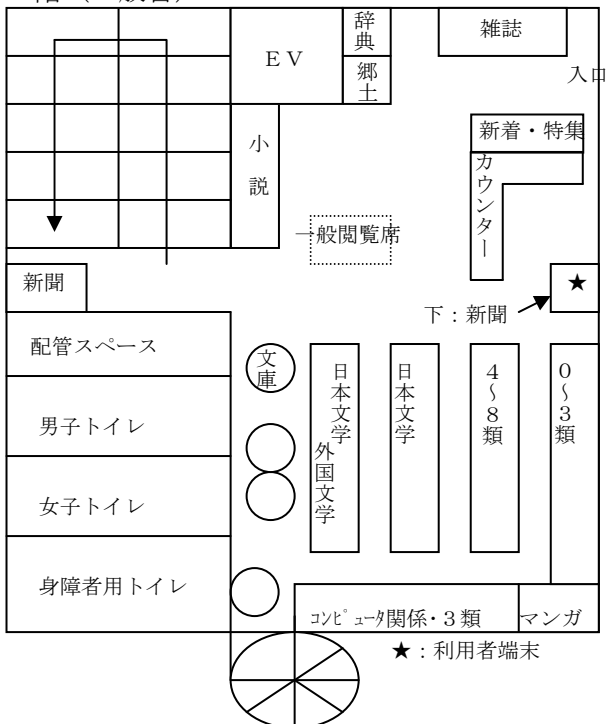
- ・交通 東西線 南行徳駅より徒歩15分
JR本八幡駅より浦安駅行きバス
「欠真間」下車徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



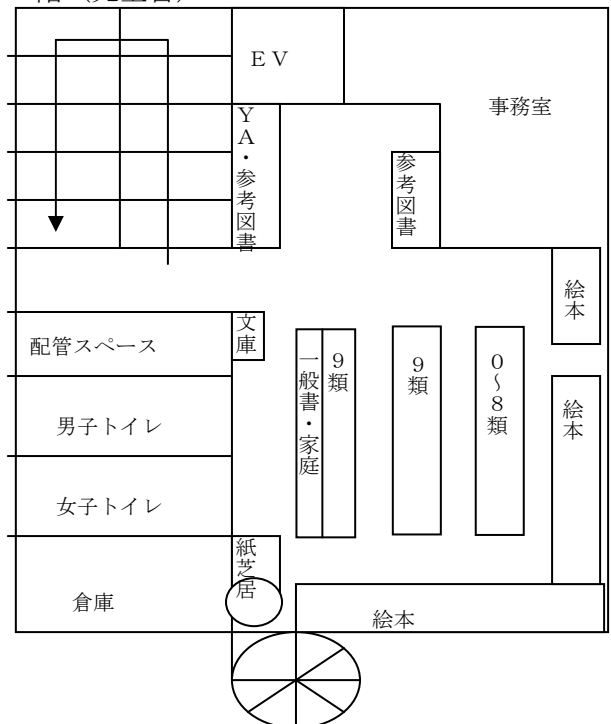
3階（書庫）



1階（一般書）



2階（児童書）



① 指定管理者制度導入の経過

平成19年	4月	南口図書館運営計画策定作業開始
	10月	行政経営会議（3日）において、A棟3階（図書館・保育園）のレイアウト及び図書館運営形態（直営+一部委託）の報告を行う
20年	9月	行政経営会議（17日）、指定管理者制度導入に関する会議（25日）において、市川駅南口図書館への指定管理者制度導入が正式に決定
	11月	12月議会開催（28日）、市川市立図書館設置条例の全部改正についての議案〔中央図書館と生涯学習センターの祝日開館（第31号）〕、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についての議案〔市川駅南口図書館での設置及び指定管理者に管理を行わせること、行徳図書館の祝日開館他（第32号）〕提出
	12月	環境文教委員会（2日）、議案第31号否決、第32号可決 委員長報告・本会議議決（5日）、議案第31号及び第32号可決
21年	1月	指定管理者公募受付（16～23日）に4社応募。選定審査会による1次審査（26・27日）
	2月	選定審査会による2次審査（2日） 定例教育委員会（5日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取 2月議会開会（16日）指定管理者の指定の議案（第84号）提出
	3月	議案第84号継続審議可決（3日） 委員長報告・動議（11日）環境文教委員会審査期限付動議可決 環境文教委員会（12・16・18・19日）選定評価表の見直し、適正なモニタリングの実施、三年後の制度継続を含めた見直し等、条件付きで議案第84号可決（19日） 委員長報告・本会議議決（23日）議案第84号可決 指定管理者の指定及び告示（27日）㈱ヴィアックス
	4月	指定管理期間の開始（三年間：21/4/1～24/3/31）年度協定書締結（1日） 開館準備及び指定管理者研修（1～29日） オープニングセレモニー（30日）

② モニタリング

22年	1月	中央図書館モニタリング担当者による21年度上半期第1次評価（14・15日） 評価項目は、大項目全18項目、評価視点（評価事項）全46項目を設定
	2月	評価委員会による21年度上半期第2次評価（3日）外部委員として税理士：小高基弘氏、大学准教授：野末俊比古の2名
	7月	中央図書館モニタリング担当者による21年度全期第1次評価（9日） 評価委員会による21年度全期第2次評価（26日）
	11月	選定審査会（モニタリング結果審査）（8日）
23年	1月	中央図書館モニタリング担当者による22年度上半期第1次評価（7日） 評価項目を整理し、図書館サービスに直接関連する評価視点を3項目増
	2月	評価委員会による22年度上半期第2次評価（8日）外部委員として税理士：谷口壽子氏、大学教授：竹内比呂也氏、大学准教授：野末俊比古氏の3名
	7月	中央図書館モニタリング担当者による22年度全期第1次評価（5日） 評価委員会による22年度全期第2次評価（29日）
	8月	選定審査会（モニタリング結果審査）（22日）
24年	1月	中央図書館モニタリング担当者による23年度上半期第1次評価（6日）
	2月	評価委員会による23年度上半期第2次評価（17日）

③ 更新

23年	5月	公の施設の指定管理者候補者選定審査会（18日）
	8月	指定管理者公募受付（7/31～8/11）に3社応募
	10月	選定審査会による1次審査（7日） 選定審査会による2次審査（10/19）
	11月	定例教育委員会（10日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取 12月議会開会（25日）指定管理者の指定の議案（第39号）提出
	12月	委員長報告・本会議議決（2日）、議案第39号可決 指定管理者の指定及び告示（9日）㈱ヴィアックス
24年	4月	二回目の指定管理期間の開始（五年間：24/4/1～29/3/31）年度協定書締結

No.	大項目	評価視点	1か年度		上半期	
			評価	評価点	評価	評価点
1	職員の配置・補充体制に関すること	業務を遂行するための必要な従事者は確保されているか?	A	3	A	3
2		従事者の緊急時等の体制維持が図られているか?	A	3	A	3
3		要員配置及び司書有資格者は事業計画書通りか?	B	2	B	2
4		労働関連法令を遵守した雇用を行っているか?	B	2	B	2
5		組織の指揮命令系統・チェック機能が確保されているか?	B	2	B	2
6	個人情報の保護に関すること(△1項目)	市川市個人情報保護条例に基づき適正に取り扱われているか?	A	3	A	3
7		個人情報の管理に係るマニュアル及び研修体制は整備されているか?	A	3	A	3
8	情報の公開に関すること	情報の公開に努めているか?	B	2	B	2
9	指定管理者の経理に関すること	会計区分は適切に管理されているか?(専用の金融機関口座を開設しているか?)	B	2	B	2
10		事業決算は適切に行われているか?	B	2	B	2
11		収支計画に沿った収支が行われているか?	B	2	B	2
12	提出書類に関すること	提出書類は適正なものを期日までに提出しているか?	B	2	B	2
13		文書の管理及び保管は適切に行われているか?	B	2	B	2
14	施設賠償責任保険の付保に関すること	施設賠償責任保険に加入しているか?	B	2	B	2
15	第三者への一括委託に関すること	第三者への一括委託は行われていないか?(適切な委託が行われているか?)	B	2	B	2
16	指定管理者の経営状況に関すること	指定管理者の経営状況が安定しており指定施設の安定的な運営が可能か?	B	2	B	2
17	利用者アンケートの実施等に関すること	利用者へのアンケート調査などを実施しているか?	B	2	B	2
18		利用者へのアンケートの結果に基づき改善を行っているか?	B	2	B	2
19	利用者の要望及び苦情に関すること(△1項目)	利用者の要望及び苦情に関するマニュアルの整備並びに利用者の苦情等の処理は適切に行われているか?	B	2	B	2
20		利用者の要望及び苦情に基づき改善を行っているか?	B	2	B	2
21		職員の接客態度は適切か?(含、電話対応)	A	3	B	2
22	施設の維持修繕に関すること	施設の維持・修繕について適切に行われているか?	B	2	B	2
23	備品の保管に関すること	備品の管理は適切に行われているか?	B	2	B	2
24	施設の状況に関すること	清掃業務が仕様書通り適正に履行されているか?	B	2	B	2
25		警備業務が仕様書通り適正に履行されているか?(有人警備・機械警備)	B	2	B	2
26		各種設備保守点検業務等が仕様書通り適正に履行されているか?	B	2	B	2
27		事故等の緊急時の対応は確保されているか?(緊急時の体制)	B	2	B	2
28	事故・緊急事態の対応に関すること(△1項目)	災害発生時の対応は確保されているか?(災害時の体制)	B	2	B	2
29		消防法に定められた消防計画の作成、防火管理者・防災管理者の配置、消防訓練の実施等は適正に行われているか?	B	2	B	2
30	公共性の尊重に関すること	公の施設及び公共図書館であることを認識した管理運営が従事者まで徹底されているか?	B	2	B	2
31	事業計画書の履行に関すること(+3項目)	現場従事者等に対する研修は適切に行われているか?(含、開館前研修)	A	3	A	3
32		短時間滞在型の駅前情報拠点としての特色を生かしたサービスを展開しているか?(外部データベース・ICタグ)	B	2	B	2
33		ビジネス支援サービスを積極的に展開しているか?	A	3	A	3
34	健康・医療情報提供の充実を図るための工夫がなされているか?	健康・医療情報提供の充実を図るための工夫がなされているか?	B	2	C	1
35		地域との連携を図ることにより機能的な図書館サービスを展開しているか?	B	2	B	2
36		年間行事計画通り事業が実施されているか?	A	3	B	2
37		PR活動等の努力が行われているか?	B	2	A	3
38	法令等の遵守に関すること	開館日、開館時間等、設置管理条例及び施行規則に定める事項は守られているか?	B	2	B	2
39	図書館サービス業務に関すること	開館・閉館準備業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
40		利用者登録業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
41		貸出返却業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
42		予約業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
43		レファレンス業務は適切に行われているか?	B	2	C	1
44		資料管理業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
45		書架管理業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
46		館内整理業務は適切に行われているか?(含、特別館内整理業務)	B	2	B	2
合計点			100		97	
総合評価			良		良	

【注】評価方法について

①評価視点ごとの評価点

評価	評価点
A	3
B	2
C	1
D	0

②総合評価の方法

総合評価	合計評価点
優	138点~103点
良	102点~69点
可	68点~35点
改善	34点~0点

(8) 関連施設

①市民図書室

市民図書室は、コミュニティスクール（現・学習支援クラブ）の一環として市内小学校4校に設置された。

図書館費で雇用する読書指導員（非常勤・週3日）が配置され、市民ボランティアの協力を得て、本の貸出・返却・整理などを行っている。また、ボランティアが主体となって、おはなし会、絵本の読み聞かせ会、人形劇、古本市を行うなど、各市民図書室がそれぞれ地域に密着した特色あるサービスを展開している。

- ・利用(貸出)には、市立図書館とは別に、それぞれの図書室で登録が必要。借りた資料は、借りた図書室にのみ返却可能。
- ・図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書が検索でき、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受け付け・受取りができる。
(市立図書館の蔵書検索、返却、予約の貸出の手続は読書指導員が行っている)
- ・市立図書館の物流便は毎週水・土曜日に巡回。
- ・開室日 いずれも水・土・日曜
- ・開室時間 いずれも10:00～16:00
(平成11年度より生涯学習部生涯学習課から図書館へ所管変更)

②男女共同参画センター情報資料室

- ・市川市市川1-24-2 市川西消防署4階
- ・TEL 047(322)6700
- ・交通 JR市川駅 京成市川真間駅より徒歩5分
- ・貸出日 火曜～日曜 9:30～17:00
(祝日・毎月最終火曜日は除く)
- ・月曜日及び市立図書館館内整理日は、閲覧のみ可能
- ・市立図書館の物流便は、毎週水・木・金・日曜日に巡回する。
- ・床面積 93㎡
男女共同参画についての資料の収集と提供を行っている。図書館とオンライン化されており、市立図書館と共通の利用券で利用できる。また、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受け付け・受取りができる。(所管・総務部)

③情報プラザ2階

- ・市川市南八幡4-2-5
- ・TEL 047(314)0811
- ・交通 JR本八幡駅南口より徒歩1分
- ・利用時間 火曜～金曜 10:00～19:30
土・日・祝日 10:00～18:00
(第4日曜日は除く)

図書館とオンライン化されており、図書館の予約図書・雑誌の受取りができる。また、図書館資料返却用のポストが設置されている。平成23年度より所管が情報政策部から図書館へ変更になった。

市民図書室一覧

図書室名	住所・電話番号	床面積	開設年月日
塩焼市民図書室 (塩焼読書センター)	市川市塩焼5-9-8 047(397)6823	135.0㎡	昭和56年10月8日
稲越市民図書室 (ひばり図書室)	市川市稲越町518-2 047(373)6013	135.0㎡	昭和56年10月8日
福栄市民図書室	市川市南行徳2-2-1 047(395)5020	112.5㎡	昭和60年10月5日
大柏市民図書室	大野町2-1877 047(338)7897	315.0㎡	平成3年4月1日

④公民館図書室

7つの公民館（西部・東部・曾谷・大野・市川・市川駅南・本行徳）に公民館図書室が設置されている。図書購入の費用及び図書室業務用消耗品は図書館の費目（消耗品図書のみ）となっているが、実際の運営は公民館センター所管の社会教育指導員（図書室担当非常勤・週3日）があたっており、それぞれの地域に密着したサービスを提供している。

市立図書館とは別にそれぞれの図書室で利用登録が必要で、借りた資料は借りた図書室にのみ返却可能。市立図書館は、各公民館図書室の活動の支援や、各公民館図書室で所蔵していない図書について利用者から要望があった場合には、公民館図書室を中継として市川市立図書館の図書を提供するなど、地域住民に対し間接的にサービスを行っている。

西部・東部・曾谷・大野公民館図書室には図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書検索及び、図書館の図書・雑誌の返却や予約の受け付け・受取りができる。また、上記4室には市立図書館の物流便が毎週水・土曜日（大野は火・土曜日）に巡回する。

公民館図書室一覧（*はオンライン端末設置室）

公民館名	住所・電話番号	開室日	貸出日・時間	床面積
西部公民館*	市川市中国分2-13-8 047 (371) 2777	火曜～日曜 9:00～16:30	水曜～日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	112.0㎡
東部公民館*	市川市本北方3-19-16 047 (337) 8886	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30	81.0㎡
本行徳公民館	市川市本行徳12-8 047 (359) 1351	水曜・日曜 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	170.0㎡
市川駅南公民館	市川市大洲4-18-3 047 (370) 3564	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	116.7㎡
大野公民館*	市川市南大野2-3-19 047 (339) 3400	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜～日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	127.0㎡
曾谷公民館*	市川市曾谷6-25-5 047 (372) 2871	月曜～日曜 9:00～16:30 (最終月曜休室)	水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30	144.0㎡
市川公民館	市川市市川2-33-2 047 (321) 1171	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・土曜 9:30～12:00 13:00～16:30	98.7㎡

大野公民館・市川公民館には市立図書館資料返却用のポストが設置されている。

（9）提携機関

①千葉商科大学付属図書館

- ・所在地：市川市国府台1-3-1
- ・TEL 047 (373) 9798
- ・交通 JR市川駅より京成バス松戸方面行きで約10分「和洋女子大前」下車徒歩2分、または京成国府台駅より徒歩10分。
- ・経済関係を中心とした約62万冊（平成24年3月末）の蔵書を有する。

②和洋女子大学メディアセンター

- ・所在地：市川市国府台2-3-1
 - ・TEL 047 (371) 1111（代表）
 - ・交通 JR市川駅より北口1番「松戸車庫行」で約8分「真間山下」下車、または、京成国府台駅より徒歩10分。
 - ・服飾関係を中心とした23万3千冊（平成24年5月末）の蔵書を有する。
- なお、上記機関との詳しい提携内容については、P.51を参照のこと。

7. 図書館コンピュータシステム

(1) 図書館コンピュータシステムの概要

(平成 24 年 4 月現在)

市川市立図書館では 1985 (昭和 60) 年に電算を導入。1994 (平成 6) 年に中央図書館開館に際して 2 回目のリプレイスを行い、可変長 MARC の採用、学校図書館とのパソコン通信連携を実施した。

2000 (平成 12) 年 10 月に富士通社の iliswing Ver2.0 に 3 回目のリプレイス、また 2005 (平成 17) 年 7 月に同社の iliswing21/UX+ に 4 回目のリプレイスを行い、市内全域へのネットワーク拡大とインターネットでのサービス充実を行った。

2009 (平成 21) 年 4 月に開館した市川駅南口図書館では、IC タグによる蔵書管理システム iliscomp を導入し、セキュリティゲートや自動貸出機等を設置。窓口業務や蔵書点検業務の効率化を図った。

2011 (平成 23) 年 11 月に ilisfiera に 5 回目のリプレイス。

(2) インターネットでのサービス

2000. 10 インターネットでの蔵書情報の公開。

- ・ 利用者自ら ID とパスワードにより、貸出状況・予約状況の照会が可能

2002. 05 携帯端末での蔵書検索を実施

- ・ メールでのレファレンス受付開始

2002. 10 図書館ホームページが財団法人高度映像情報センター (AVCC) の主催する公共ホームページ Goodsite 賞に選出

2002. 11 インターネットですべての予約受付を開始

2003. 07 C T I サーバを導入し、E-mail 及び電話で、督促通知、予約通知の自動連絡を行う

2005. 07 C D / Video のネット予約受付開始

- ・ 図書館ホームページのリニューアル
- ・ TRC-MARC を U から T タイプに変更。蔵書検索で内容紹介、著者紹介等の項目が検索対象となる

2006. 03 S S L 暗号化通信を導入

2006. 03 市川市が韓国ソウル市江南区電子図書館の閲覧 ID を配布開始

2006. 10 予約資料の宅配サービスを実施

2008. 06 「青空文庫」作成電子テキストの書誌データを Web サーバで一括検索開始

2009. 06 TRC-MARC を全件 T タイプに塗替え

- ・ TRC 雑誌 MARC を導入

(3) ネットワークの拡充

2000 年からの市内ケーブル回線網の敷設及び全庁的なイントラネット構築に伴い、図書館未設置地区へネットワーク拠点を増設

2000. 10 市立小学校に併設の市民図書室 4 室 (塩焼・稲越・福栄・大柏) および公民館図書室 2 室 (西部・大野) にオンライン端末を設置。図書館の予約本を取寄せて、貸出・返却を可能とする。

2002. 05 情報システム課が情報プラザに移転。本庁-情報プラザ-生涯学習センター間が 100M b p s の回線で接続される。

2003. 02 情報プラザ 2 階電子市役所での予約資料受渡しを実施

2003. 06 曾谷公民館図書室に端末を設置

2004. 06 東部公民館図書室に端末を設置

2005. 10 行徳支所まで 100M b p s の回線となり、図書館も支所より分岐して接続

2005. 11 千葉商科大学図書館に端末を設置。

2008 全庁的にネットワーク再構築が実施される。

2009. 04 市川駅南口図書館開館。100M b p s の光回線を接続。業務端末 9 台、OPAC 4 台、自動貸出機 3 台、セキュリティゲート 2 基を設置。

(4) 図書館内インターネット接続サービス等

2000. 10 館内利用者端末 (タッチパネル式) を増設。全館 26 台、レシートプリンター付。

〔中央図書館〕

- ・ Web-OPAC（キーボード式）3台を新設
- ・ 朝日新聞記事全文検索データベースを導入
- ・ 中央図書館ビジネスルームに持ち込みパソコンのインターネット接続環境を設置。有線LAN接続で当初4席
- ・ 業務端末は全館全端末が本庁イントラ経由でインターネット常時接続が可能とし、相互協力やレファレンス業務等でインターネット上の情報源を利用できるようにする

2002.05 〔中央図書館〕

- 「ITブース」として、視聴覚ブースにインターネット用パソコンを6台設置、無線LANカード貸出により利用提供
- ・ ビジネスルームのネット接続を7席へ
- ・ 朝日新聞記事全文検索データベースを館内Web-OPACで利用者に開放

2005.07 〔中央図書館〕

- ・ 日経テレコン21を導入
- ・ ビジネスルームのインターネット接続を12席対応に変更
- ・ 「ITブース」をUSBキー貸出に変更

2006.06 〔中央図書館〕

- ・ 江南区電子図書館閲覧端末を韓国語資料の書架横に設置

2009.04 〔市川駅南口図書館〕

- ・ 閲覧席20席に情報コンセント（電源、LAN）を設置、フリースポットでの無線接続も可能とする。
- ・ 外部データベース閲覧端末3台を設置、プリントアウトサービスを可能とする。

2009.10 〔中央図書館〕

- ・ 毎日Newsパック、Yomidas文書館、聞蔵Ⅱ、ブリタニカのオンラインデータベースを館内Web-OPACで利用者に開放

2009.12 〔中央図書館〕

- ・ 障害者専用パソコンを入替。インターネット接続で、点訳及びDAISY等の音声資料対応。

2011.11 〔中央図書館〕

- ・ コインベンダ式プリンタ導入
- ・ ビジネスルームにフリースポット導入。無線接続を可能とする。

2011.11 〔行徳図書館〕

- ・ 3階パソコンルームにフリースポット導入。無線接続を可能とする。

オンライン・データベース導入一覧

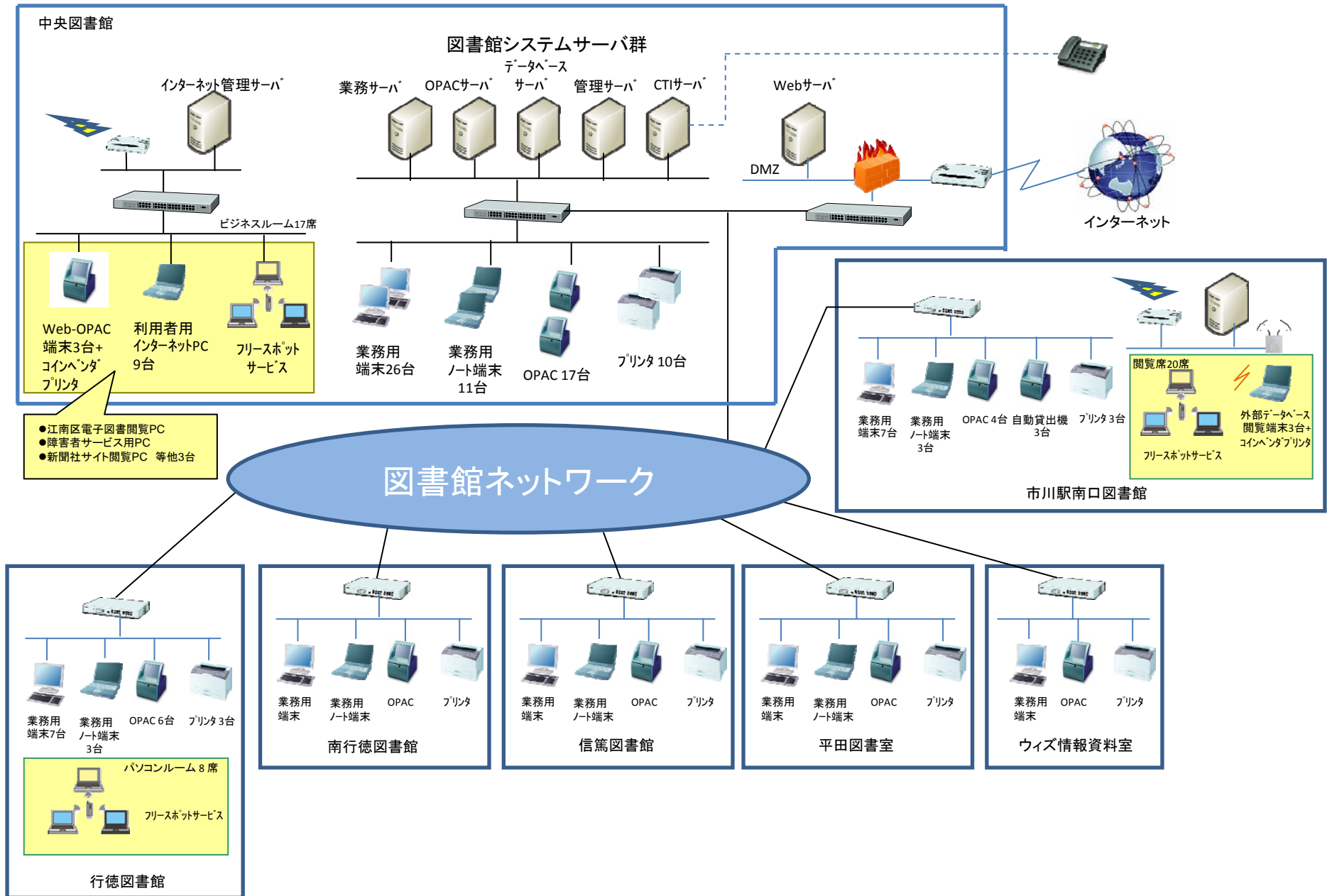
[平成24年4月1日現在]

	データベースタイトル	駅南		中央	
		業務	閲覧	業務	閲覧
①	聞蔵Ⅱ：朝日新聞社オンライン記事データベース	○	○	○	○
②	ヨミダス文書館：読売新聞記事データベース	○	○	○	○
③	毎日Newsパック：毎日新聞記事データベース	○	○	○	○
④	日経テレコン21〔図書館向け〕	○	○	○	○
⑤	LexisNexisJP：判例法令検索データベース	○	○	○	
⑥	医学中央雑誌Web版	○			
⑦	官報情報検索サービス	○	○	○	
⑧	ブリタニカオンラインジャパン	○	○	○	○
⑨	JRS経営情報サービス	○			
⑩	MAGAZINEPLUS（日外アソシエーツ）	○	○	○	
⑪	BOOKPLUS（日外アソシエーツ）	○	○	○	

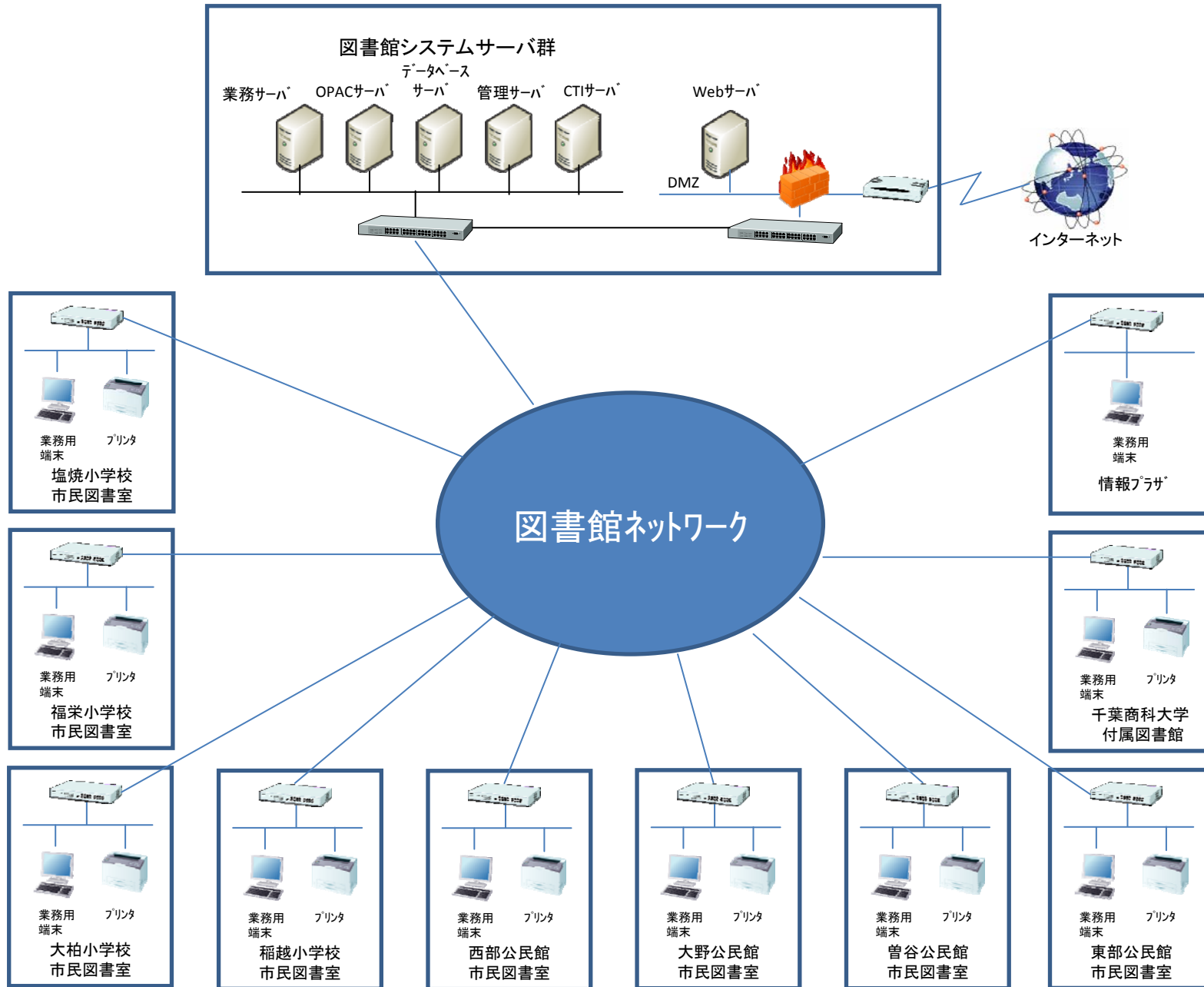
[平成23年度]

データベース・プリント枚数			
駅南	103	中央	295

(5) 市川市立図書館システム構成図（中央図書館及び地域館）



(6) 市川市立図書館システム構成図 (関連施設)



8. 平成24年度予算

(1) 市の予算

(単位：千円)

項 目	平成24年度当初予算額	平成23年度当初予算額	対 前 年 度 比
一 般 会 計	133,800,000	132,600,000	1,200,000
特 別 会 計	78,005,000	75,491,000	2,514,000

(2) 教育費

(単位：千円)

科 目	平成24年度当初予算額	平成23年度当初予算額	対 前 年 度 比
一般会計のうち教育費	14,172,000 (一般会計の10.6%)	14,571,000 (一般会計の11.0%)	△399,000
教育費のうち図書館費	547,631 (教育費の3.9%)	738,578 (教育費の5.1%)	△190,947

(3) 図書館費

(単位：千円)

	平成24年度当初予算額	細 節	平成23年度当初予算額
総 計	547,631		738,578
7. 賃 金	70,630	◎臨時職員雇上料 70,630	70,594
8. 報 償 費	55	◎報償金 55	137
9. 旅 費	15	◎職員旅費 15	10
11. 需 用 費	193,392	◎消耗品費 94,407 ◎定期刊行物費 11,826 ◎印刷製本費 2,140 ◎光熱水費 56,595 ◎物品等修繕料 50 ◎自動車修繕料 236 ◎施設修繕料 28,491 ◎医薬材料費 7	208,649
12. 役 務 費	26,125	◎通信運搬費 7,298 ◎手数料 18,827	30,057
13. 委 託 料	202,215	◎委託料 202,215	236,765
14. 使用料及び 賃借料	37,105	◎使用料 5,680 ◎賃借料 31,410 ◎受信料 15	27,994
15. 工事請負費	0	◎改修工事費 0	136,328
16. 原 材 料 費	53	◎補修用材料費 53	53
18. 備品購入費	5,876	◎事業用機械器具費 876 ◎図書費 5,000	15,876
19. 負担金補助 及び交付金	12,115	◎負担金 12,115	12,115
27. 公 課 費	70	◎自動車重量税 0	0

※23年度図書館費には、平成22年度の繰越明許費20,000千円(消耗品費 備品図書費各10,000万円)を含む。

(4) 館別資料費

○ 図書館

(単位：千円)

館名	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
中央	39,776 (44,698)	4,600 (8,710)	44,376 (53,408)	2,317 (9,257)	7,708 (7,780)	54,401 (70,445)
行徳	8,700 (9,600)	400 (400)	9,100 (10,000)	535 (535)	1,644 (1,644)	11,279 (12,179)
信篤	2,600 (3,100)	0 (150)	2,600 (3,250)	0 (0)	469 (469)	3,069 (3,719)
南行徳	2,600 (3,100)	0 (150)	2,600 (3,250)	0 (0)	523 (523)	3,123 (3,773)
平田	2,400 (3,000)	0 (150)	2,400 (3,150)	0 (0)	437 (437)	2,837 (3,587)
市川駅南口	9,300 (9,299)	0 (0)	9,300 (9,299)	862 (863)	816 (816)	10,978 (10,978)
全館 リクエスト	13,000 (13,000)	0 (0)	13,000 (13,000)	0 (0)	0 (0)	13,000 (13,000)
合計	78,376 (85,797)	5,000 (9,560)	83,376 (95,357)	3,714 (10,655)	11,597 (11,669)	98,687 (117,681)

○ 図書館類似施設

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
男女共同 参画センター	300 (400)	0 (0)	300 (400)	0 (0)	72 (0)	372 (400)

○ 公民館図書室（西部・東部・大野・本行徳・市川駅南・曾谷・市川の7図書室）

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
公民館 図書室	3,372 (3,372)	0 (0)	3,372 (3,372)	0 (0)	0 (0)	3,372 (3,372)

○ 市民図書室（塩焼・ひばり・福栄・大柏の4図書室）

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
市民 図書室	1,520 (1,520)	0 (0)	1,520 (1,520)	0 (0)	157 (157)	1,677 (1,677)

○ 資料費総計

総計	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
	83,568 (91,089)	5,000 (9,560)	88,568 (100,649)	3,714 (10,655)	11,826 (11,826)	104,108 (123,130)

※ () 内は平成23年度当初予算額

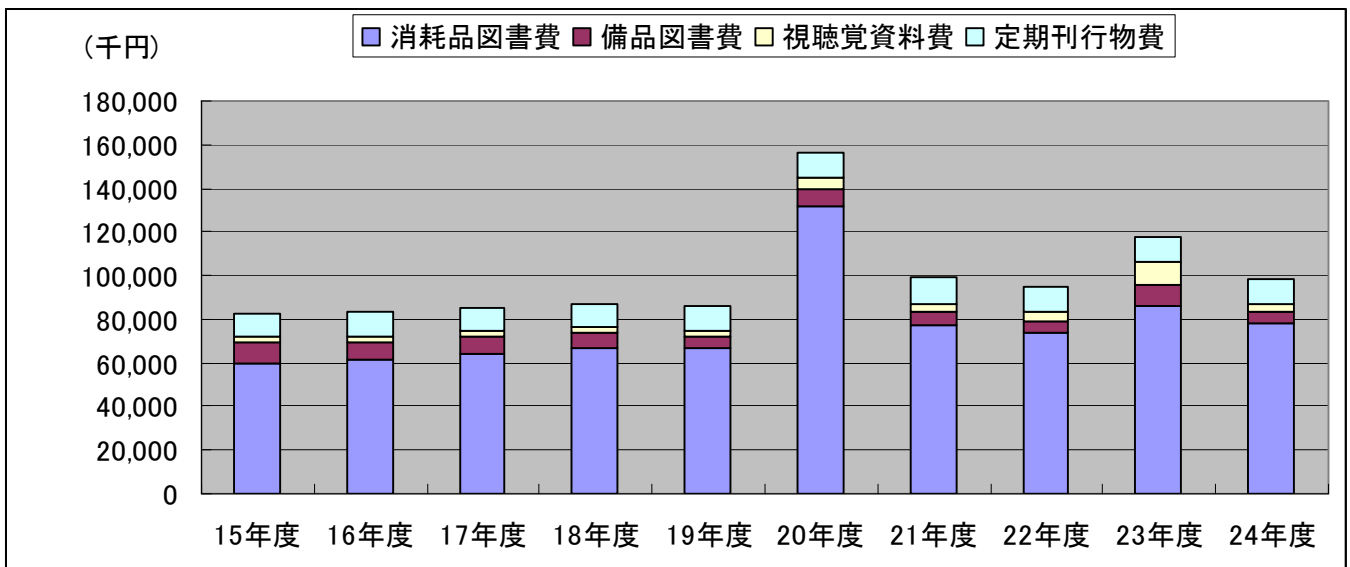
※ 定期刊行物費は、新聞、雑誌及び加除式図書追録代の合計額

※ 資料費のより一層の有効活用を図るため、各館のリクエスト図書購入費を一本化し、「全館リクエスト」として計上

○市川市図書館資料費当初予算額推移表

(単位：千円)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
図書費	69,081	69,695	71,802	73,670	72,253	139,453	83,385	79,274	95,357	83,376
消耗品図書費	59,526	61,660	63,925	67,148	66,361	131,307	77,457	73,889	85,797	78,376
備品図書費	9,555	8,035	7,877	6,522	5,892	8,146	5,928	5,385	9,560	5,000
視聴覚資料費	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	5,488	3,566	3,731	10,655	3,714
消耗品費	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	5,488	3,101	3,263	3,246	3,245
備品購入費	0	0	0	0	0	0	465	468	7,409	469
定期刊行物費	11,000	11,085	11,004	11,004	11,005	11,189	12,015	11,423	11,669	11,597
合計	82,581	83,280	85,306	87,174	85,758	156,130	98,966	94,228	117,681	98,687



9. 平成23年度統計 (1) 蔵書冊数 (平成23年度)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
0総記	10,737	122	345	2,250	388	561	252	14,655
1哲学	20,271	199	734	3,643	659	1,186	540	27,232
2歴史	27,961	343	1,738	7,898	1,869	2,355	2,315	44,479
3社会科学	53,060	646	2,255	14,205	2,549	3,329	1,232	77,276
4自然科学	23,381	466	1,305	5,354	1,359	1,764	721	34,350
5技術	17,529	2,391	3,129	7,430	2,934	3,736	4,755	41,904
6産業	7,906	232	745	2,409	685	751	693	13,421
7芸術	32,460	579	2,121	8,598	1,806	3,277	2,369	51,210
8言語	9,314	75	431	1,854	381	504	425	12,984
9文学	50,221	7,484	9,260	29,739	9,103	17,439	6,999	130,245
郷土行政	40,806	0	498	3,416	691	733	206	46,350
参考資料	23,302	0	139	1,939	219	589	397	26,585
外国語資料	13,214	0	0	796	0	0	0	14,010
障害者資料	9,856	239	0	503	0	0	0	10,598
コーナー別資料	235,293	0	3,804	22,550	5,565	11,025	35,495	313,732
一般計	575,311	12,776	26,504	112,584	28,208	47,249	56,399	859,031

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
コーナー別資料	18,100	43,121	12,359	16,024	4,324	28,604
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
235,293	45,855	8,670	26,884	16,127	4,525	10,700

児童書	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
0総記	402	44	100	246	86	296	77	1,251
1哲学	425	26	77	194	59	100	59	940
2歴史	4,229	89	471	1,797	592	804	404	8,386
3社会科学	3,773	67	423	1,397	548	513	387	7,108
4自然科学	8,910	594	1,210	2,828	1,332	1,812	1,048	17,734
5技術	2,810	205	383	1,113	482	638	486	6,117
6産業	1,539	62	230	505	262	270	181	3,049
7芸術	3,856	338	545	1,446	640	803	682	8,310
8言語	788	17	146	294	152	140	113	1,650
9文学	27,972	2,208	3,907	10,271	5,008	5,773	2,959	58,098
E絵本	40,018	3,463	6,154	14,212	6,456	5,127	5,677	81,107
P紙芝居	979	137	248	521	271	189	277	2,622
児童郷土	994	0	3	266	2	101	0	1,366
児童参考	688	0	18	469	42	88	99	1,404
児童研究	2,574	0	0	678	133	182	0	3,567
児童計	99,957	7,250	13,915	36,237	16,065	16,836	12,449	202,709

図書計	675,268	20,026	40,419	148,821	44,273	64,085	68,848	1,061,740
-----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
雑誌	36,133	0	829	6,301	1,803	1,705	1,377	48,148
ビデオ	5,460	0	0	50	0	0	0	5,510
DVD	1,464	0	0	0	0	0	772	2,236
CD	19,206	0	0	7,167	0	0	0	26,373
その他付録等	3,520	0	44	485	24	11	128	4,212
図書以外計	65,783	0	873	14,003	1,827	1,716	2,277	86,479

総計	741,051	20,026	41,292	162,824	46,100	65,801	71,125	1,148,219
----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

(2) 蔵書冊数の推移

a) 一般書の推移

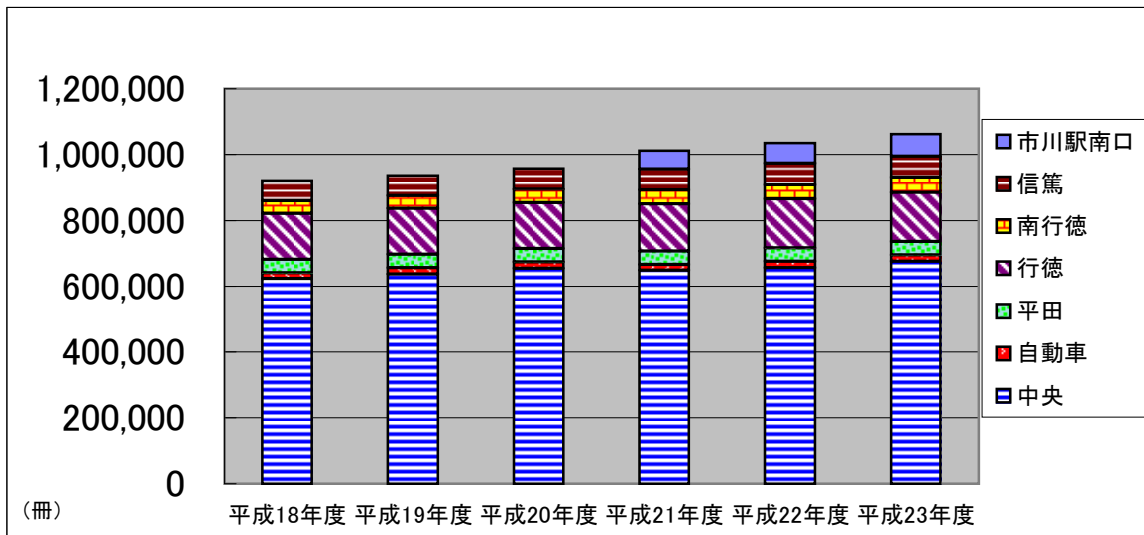
	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
平成18年度	533,839	11,479	25,905	105,997	23,626	43,851	—	744,697
平成19年度	547,082	11,846	26,246	105,101	24,710	44,980	—	759,965
平成20年度	562,703	12,108	26,612	104,790	25,800	45,920	—	777,933
平成21年度	556,486	12,007	26,422	108,266	27,086	46,257	43,735	820,259
平成22年度	564,119	12,420	26,918	111,347	27,520	47,813	50,339	840,476
平成23年度	575,311	12,776	26,504	112,584	28,208	47,249	56,399	859,031

b) 児童書の推移

	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
平成18年度	88,482	6,509	13,981	35,451	14,676	15,284	—	174,383
平成19年度	89,855	6,705	14,066	35,227	14,839	14,924	—	175,616
平成20年度	90,772	7,002	13,691	36,225	15,543	15,489	—	178,722
平成21年度	90,209	6,704	13,624	36,583	16,193	16,031	11,110	190,454
平成22年度	92,179	6,923	13,984	37,157	16,229	16,370	11,894	194,736
平成23年度	99,957	7,250	13,915	36,237	16,065	16,836	12,449	202,709

c) 全体(図書)の推移

	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
平成18年度	622,321	17,988	39,886	141,448	38,302	59,135	—	919,080
平成19年度	636,937	18,551	40,312	140,328	39,549	59,904	—	935,581
平成20年度	653,475	19,110	40,303	141,015	41,343	61,409	—	956,655
平成21年度	646,695	18,711	40,046	144,849	43,279	62,288	54,845	1,010,713
平成22年度	656,298	19,343	40,902	148,504	43,749	64,183	62,233	1,035,212
平成23年度	675,268	20,026	40,419	148,821	44,273	64,085	68,848	1,061,740



(3) 分類別貸出冊数 (平成23年度)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
0総記	7,040	59	440	4,608	1,051	756	1,576	15,530
1哲学	33,511	371	1,839	14,951	2,725	2,284	7,869	63,550
2歴史	26,712	656	3,840	30,178	5,960	5,390	23,572	96,308
3社会科学	50,412	538	3,431	31,900	5,634	4,033	10,667	106,615
4自然科学	24,908	327	1,563	15,096	2,024	1,882	4,665	50,465
5技術	25,946	2,404	5,955	45,224	9,697	9,631	42,190	141,047
6産業	6,558	194	952	6,964	1,127	821	4,483	21,099
7芸術	29,707	333	2,058	16,438	2,660	3,408	14,107	68,711
8言語	19,769	95	671	5,811	778	831	3,393	31,348
9文学	32,126	6,282	17,299	85,417	21,744	19,534	53,243	235,645
郷土行政	4,769	24	116	750	203	124	678	6,664
参考資料	395	4	0	28	5	19	32	483
外国語資料	6,239	8	38	1,055	125	83	608	8,156
障害者資料	9,817	30	57	938	46	61	233	11,182
コーナー別資料	800,085	1,453	19,918	151,791	27,717	36,638	233,269	1,270,871
一般計	1,077,994	12,778	58,177	411,149	81,496	85,495	400,585	2,127,674

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
コーナー別資料	57,140	204,809	14,666	13,848	3,324	58,506
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
800,587	165,376	3,569	145,092	49,361	16,256	68,640

児童書	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
0総記	716	41	210	358	107	148	305	1,885
1哲学	1,199	36	122	411	111	54	439	2,372
2歴史	5,895	73	268	2,549	488	280	1,701	11,254
3社会科学	8,273	123	327	3,822	758	306	2,067	15,676
4自然科学	15,248	1,092	942	7,974	1,455	1,126	4,370	32,207
5技術	7,396	610	622	5,317	1,747	1,625	3,945	21,262
6産業	1,487	112	132	920	370	266	597	3,884
7芸術	12,452	710	1,085	6,411	1,841	1,565	5,141	29,205
8言語	1,782	50	189	1,064	251	193	629	4,158
9文学	81,048	3,749	7,905	40,040	10,583	7,065	24,189	174,579
E絵本	186,510	9,054	13,527	95,120	20,707	20,663	52,752	398,333
P紙芝居	6,081	612	578	3,280	580	497	2,213	13,841
児童郷土	556	0	4	101	2	21	6	690
児童参考	167	0	1	27	4	2	29	230
児童研究	1,950	1	24	582	22	39	150	2,768
児童計	330,760	16,263	25,936	167,976	39,026	33,850	98,533	712,344

図書計	1,408,754	29,041	84,113	579,125	120,522	119,345	499,118	2,840,018
-----	-----------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	-----------

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
雑誌	65,518	196	5,583	25,617	7,784	5,676	10,885	121,259
ビデオ	17,213	0	59	481	206	60	317	18,336
DVD	22,003	0	124	964	273	181	6,480	30,025
CD	108,147	0	870	32,526	1,314	826	5,556	149,239
その他付録等	30,204	158	581	5,419	586	524	27,584	65,056
図書以外計	243,085	354	7,217	65,007	10,163	7,267	50,822	383,915

総計	1,651,839	29,395	91,330	644,132	130,685	126,612	549,940	3,223,933
----	-----------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	-----------

塩焼市民図書室	2,594	西部公民館図書室	16,514	男女共同参画センター	11,779	図書館以外	84,958
稲越市民図書室	1,239	東部公民館図書室	9,911	情報プラザ	28,016	市民図書室	
福栄市民図書室	4,527	大野公民館図書室	4,369	千葉商科大学図書館	1,090	公民館図書室	
大柏市民図書室	1,388	曾谷公民館図書室	3,514	宅配	17	その他	
市民図書室計	9,748	公民館図書室計	34,308	その他計	40,902	合計	

他施設含む総計 **3,308,891**

(4) 貸出点数の推移 (平成23年度)

a) 一般書の推移

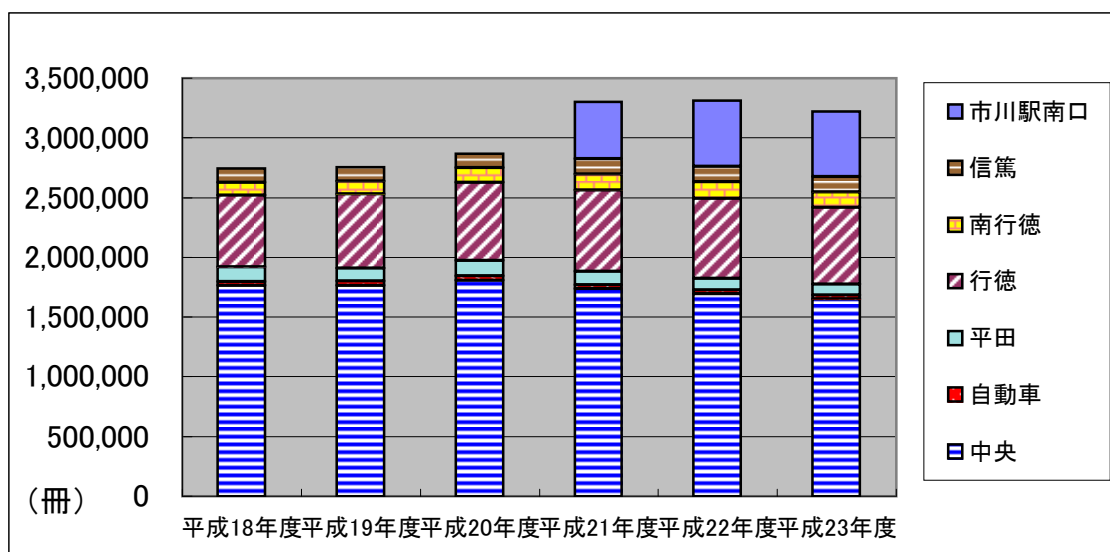
	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
平成18年度	1,142,629	15,832	77,798	373,156	70,708	79,957	—	1,760,080
平成19年度	1,153,548	17,808	70,848	389,029	69,904	78,101	—	1,779,238
平成20年度	1,194,357	18,072	85,583	411,574	75,584	80,733	—	1,865,903
平成21年度	1,155,709	16,365	71,667	431,543	82,391	82,923	341,847	2,182,445
平成22年度	1,119,800	15,707	62,321	423,279	85,281	86,316	395,176	2,187,880
平成23年度	1,077,994	12,778	58,177	411,149	81,496	85,495	400,585	2,127,674

b) 児童書の推移

	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
平成18年度	316,968	14,370	35,313	148,457	30,951	29,299	—	575,358
平成19年度	323,233	17,112	27,172	156,214	31,916	28,560	—	584,207
平成20年度	336,956	18,573	32,796	166,188	37,401	31,727	—	623,641
平成21年度	315,993	18,066	31,085	174,994	40,658	36,075	95,028	711,899
平成22年度	326,869	18,543	29,515	175,437	42,677	36,475	101,287	730,803
平成23年度	330,760	16,263	25,936	167,976	39,026	33,850	98,533	712,344

c) 一般、児童書、視聴覚、雑誌等合計の推移

	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
平成18年度	1,765,827	30,402	122,252	600,211	109,245	117,375	—	2,745,312
平成19年度	1,765,524	35,201	106,184	622,213	109,870	113,682	—	2,752,674
平成20年度	1,808,740	36,982	127,895	654,751	121,616	119,665	—	2,869,649
平成21年度	1,734,060	34,912	110,312	683,733	133,532	126,702	479,102	3,302,353
平成22年度	1,691,867	34,738	98,348	669,592	138,044	130,101	547,670	3,310,360
平成23年度	1,651,839	29,395	91,330	644,132	130,685	126,612	549,940	3,223,933



(5) 登録者集計表

	年度	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	ウイズ	全館
新規登録者数	平成20年度	26,753	319	339	4,822	715	627	—	125	33,700
	平成21年度	21,705	312	245	4,535	642	581	7,411	40	35,471
	平成22年度	17,742	183	201	4,319	715	546	4,075	20	27,801
	平成23年度	15,065	167	185	3,598	640	477	3,184	26	23,342
	(計)	81,265	981	970	17,274	2,712	2,231	14,670	211	120,314
有効登録者数		104,345	867	1,844	24,206	3,867	3,635	20,667	204	159,635
内12歳以下		5,268	474	167	2,130	571	377	1,060	27	10,074
実利用者数		44,986	516	1,372	15,011	2,588	2,407	13,509	115	80,504
累積登録者数										491,150
更新者数										16,858

* 新規登録者数：一年間に新しい利用券番号の付与を受けた登録者数。

* 有効登録者数：有効期限内の登録者数。(有効期限は3年)

* 実利用者数：一年間に資料の貸出をした利用者数。

* 累積登録者数：電算導入の85年度より登録者の累積件数。二重登録なども含む。(長期未利用者のデータは19年度削除)

* 更新者数：平成21年度に更新した登録者数

* 数値には団体登録等も含む

パスワード申請数

平成13年度 ～	20,079
平成17年度	4,455
平成18年度	6,642
平成19年度	6,753
平成20年度	9,489
平成21年度	7,604
平成22年度	6,057
平成23年度	6,057
累計	61,079

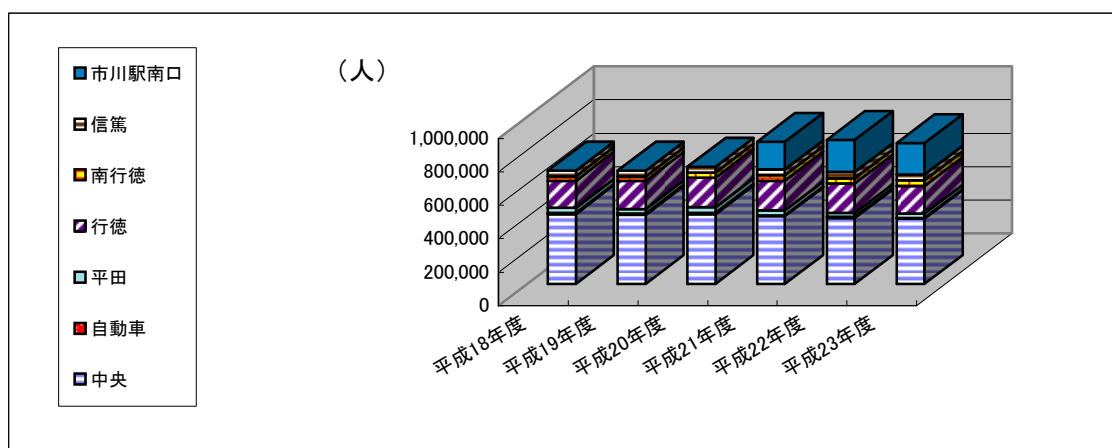
有効期限内隣接地域登録者

	隣接	在勤	在学	障害	計
船橋市	8,159	617	339	6	9,121
松戸市	1,298	190	130	0	1,618
鎌ヶ谷市	225	54	16	1	296
浦安市	226	39	18	0	283
計	9,908	900	503	7	11,318

(6) 延べ利用者数の推移

年度	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
平成18年度	419,717	6,858	31,091	160,990	26,804	33,288	—	678,748
平成19年度	412,937	8,504	28,183	167,686	26,553	33,155	—	677,018
平成20年度	418,570	7,627	33,571	175,501	30,026	34,169	—	699,464
平成21年度	405,596	5,938	28,071	179,016	32,229	35,781	165,399	852,030
平成22年度	396,277	5,262	25,277	173,953	32,959	35,681	193,906	863,315
平成23年度	390,507	5,459	24,409	166,914	31,853	34,609	190,177	843,928

*平成13年度11月より受け付け(累計)



(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移

* 地域館では年間の開館日数が違うため、中央図書館のみの統計とした。

開館日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成18年度	25	25	22	19	27	25	25	25	23	22	23	26	287
平成19年度	25	25	21	20	27	25	25	25	23	22	24	25	287
平成20年度	25	26	15	26	27	24	26	25	23	22	23	25	287
平成21年度	25	26	15	26	26	25	26	24	24	23	23	25	288
平成22年度	25	25	16	26	26	25	26	24	23	22	23	*	282
平成23年度	25	25	25	26	26	25	26	13	23	22	24	26	286

蔵書点検
休館月
6月
6月
6月
11月

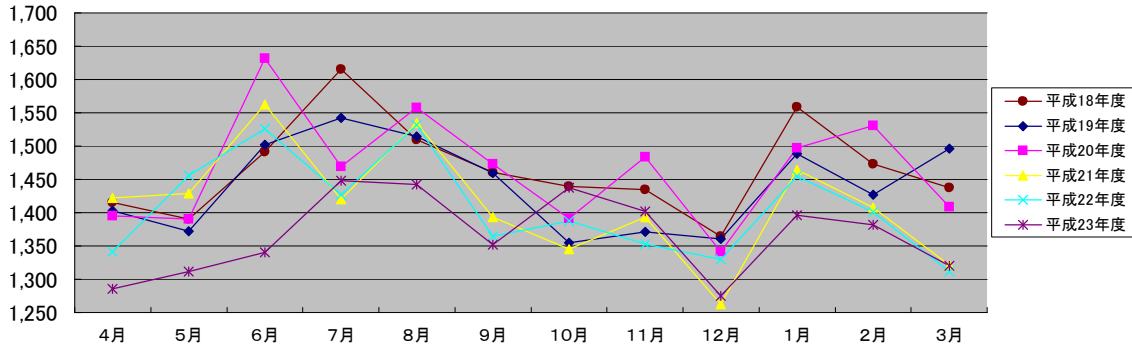
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成18年度	35,394	34,768	32,815	30,700	40,768	36,503	35,993	35,865	31,378	34,288	33,879	37,366	419,717	
平成19年度	1,416	1,391	1,492	1,616	1,510	1,460	1,440	1,435	1,364	1,559	1,473	1,437	1,462	102.6%
平成20年度	35,079	34,296	31,543	30,852	40,880	36,484	33,859	34,272	31,283	32,743	34,241	37,405	412,937	
平成21年度	1,403	1,372	1,502	1,543	1,514	1,459	1,354	1,371	1,360	1,488	1,427	1,496	1,439	98.4%
平成22年度	34,869	36,156	24,472	38,204	42,046	35,363	36,164	37,088	30,848	32,928	35,212	35,220	418,570	101.4%
平成23年度	1,395	1,391	1,631	1,469	1,557	1,473	1,391	1,484	1,341	1,497	1,531	1,409	1,458	101.4%
平成19年度	35,554	37,146	23,435	36,927	39,902	34,834	34,973	33,439	30,309	33,677	32,376	33,024	405,596	96.9%
平成20年度	1,422	1,429	1,562	1,420	1,535	1,393	1,345	1,393	1,263	1,464	1,408	1,321	1,408	96.9%
平成21年度	33,539	36,386	24,421	37,094	39,830	34,108	36,080	32,463	30,589	32,006	32,222	27,539	396,277	97.7%
平成22年度	1,342	1,455	1,526	1,427	1,532	1,364	1,388	1,353	1,330	1,455	1,401	1,311	1,405	97.7%
平成23年度	32,149	32,788	33,513	37,660	37,500	33,806	37,364	18,224	29,317	30,706	33,157	34,323	390,507	98.5%
平成23年度	1,286	1,312	1,341	1,448	1,442	1,352	1,437	1,402	1,275	1,396	1,382	1,320	1,365	98.5%

* 震災による臨時休館あり

* 下段は一日平均

(人)

月別1日平均利用者数の推移

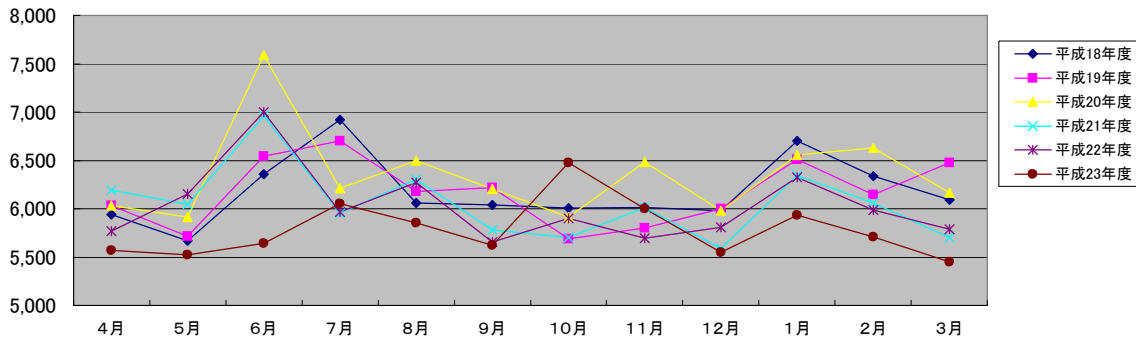


貸出点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成18年度	148,507	141,695	139,872	131,470	163,562	151,025	150,186	150,307	137,582	147,372	145,816	158,433	1,765,827	
平成19年度	5,940	5,668	6,358	6,919	6,058	6,041	6,007	6,012	5,982	6,699	6,340	6,094	6,153	104.7%
平成20年度	150,899	142,927	137,452	134,090	166,827	155,531	142,190	144,976	137,955	143,285	147,463	161,929	1,765,524	
平成21年度	6,036	5,717	6,545	6,705	6,179	6,221	5,688	5,799	5,998	6,513	6,144	6,477	6,152	100.0%
平成22年度	150,910	153,811	113,856	161,590	175,466	148,901	153,836	162,149	137,468	144,173	152,425	154,155	1,808,740	102.4%
平成23年度	6,036	5,916	7,590	6,215	6,499	6,204	5,917	6,486	5,977	6,553	6,627	6,166	6,302	102.4%
平成19年度	154,879	157,126	104,409	154,846	163,862	144,488	148,265	144,306	134,151	145,867	139,383	142,478	1,734,060	95.9%
平成20年度	6,195	6,043	6,961	5,956	6,302	5,780	5,703	6,013	5,590	6,342	6,060	5,699	6,021	95.9%
平成21年度	144,192	153,785	112,054	155,205	162,989	141,411	153,474	136,723	133,630	139,082	137,760	121,562	1,691,867	97.6%
平成22年度	5,768	6,151	7,003	5,969	6,269	5,656	5,903	5,697	5,810	6,322	5,990	5,789	6,000	97.6%
平成23年度	139,160	138,034	140,986	157,440	152,274	140,637	168,349	77,996	127,623	130,544	137,064	141,732	1,651,839	97.6%
平成23年度	5,566	5,521	5,639	6,055	5,857	5,625	6,475	6,000	5,549	5,934	5,711	5,451	5,776	97.6%

* 下段は一日平均

(冊)

月別1日平均貸出点数の推移



(8) 受入・除籍冊数 (平成23年度)

一般書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	197	16	45	15	183	1	0	0	0	1	19	0	13	-1	5	114	0	131	8	-9
1哲学	661	35	644	-7	45	8	0	0	0	8	76	1	31	-4	42	300	6	117	0	189
2歴史	665	22	121	-11	555	1	1	0	0	2	131	14	136	-13	-4	646	13	452	3	210
3社会科学	2,014	22	635	39	1,440	0	0	0	0	0	219	14	412	-40	-219	853	17	581	7	296
4自然科学	1,034	11	1,434	40	-349	2	0	0	0	2	105	3	170	-40	-102	537	2	291	-1	247
5技術	741	17	88	-24	646	44	1	0	0	45	202	0	142	-11	49	690	10	691	4	13
6産業	287	8	81	2	216	3	1	0	0	4	38	0	5	-5	28	182	2	601	5	-412
7芸術	678	55	141	-25	567	5	0	1	0	4	71	0	62	-9	0	275	5	513	-4	-237
8言語	342	5	83	22	286	0	0	0	0	0	12	1	11	-5	-3	90	2	48	2	46
9文学	348	30	962	-220	-804	306	4	11	-6	293	623	11	795	-50	-211	1,564	29	1,040	-8	545
郷土行政	257	972	27	164	1,366	0	0	0	0	0	20	4	4	0	20	86	27	1	0	112
参考資料	739	27	124	-5	637	0	0	0	0	0	0	1	30	-9	-38	65	0	55	-6	4
外国語資料	268	209	352	3	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	14	44	2	-5
購書者資料	385	230	150	-53	412	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	15
ポピュラー	11,802	1,084	7,556	534	5,864	0	0	0	-3	-3	162	56	172	-27	19	1,340	176	1,298	5	223
一般計	20,418	2,743	12,443	474	11,192	370	7	12	-9	356	1,678	105	1,983	-214	-414	6,780	303	5,863	17	1,237

中央					Aヤング					B文庫					V新書				
ポピュラー内訳					938	87	802	-70	153	2,424	592	1,940	192	1,268	331	10	100	5	246
X日本文学					W平和					H暮らし					D趣味				
1,934	193	1,970	164	321	68	0	5	7	70	1,610	108	1,012	28	734	840	17	236	38	659

児童書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	26	1	4	4	27	2	0	0	0	2	7	0	37	-2	-32	20	5	19	1	7
1哲学	41	1	5	11	48	1	0	0	0	1	1	0	8	-10	-17	14	0	7	-3	4
2歴史	205	38	14	13	242	0	0	0	0	0	6	0	52	-8	-54	77	1	41	0	37
3社会科学	245	18	15	11	259	1	0	0	-3	-2	25	0	24	-8	-7	78	2	55	1	26
4自然科学	264	9	49	56	280	9	6	1	-2	12	118	1	110	-39	-30	207	6	182	-8	23
5技術	173	10	37	8	154	13	2	0	0	15	34	0	63	-4	-33	84	6	139	-3	-52
6産業	32	4	3	3	36	3	0	0	0	3	23	0	30	-1	-8	18	1	33	0	-14
7芸術	209	11	36	12	196	12	3	5	-2	8	41	0	34	-10	-3	92	1	154	-2	-63
8言語	69	12	1	4	84	5	1	0	0	6	21	0	10	-1	10	22	3	35	0	-10
9文学	2,879	118	241	234	2,990	67	3	4	1	67	108	0	85	-10	13	647	30	769	-93	-185
E絵本	4,179	159	1,160	206	3,384	151	36	8	44	223	226	8	121	-20	93	967	58	1,702	-40	-717
F紙芝居	80	1	119	1	-37	10	0	17	-1	-8	1	0	1	0	0	19	0	0	0	19
児童郷土	9	25	20	-7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	-2
児童参考	45	0	3	-5	37	0	0	0	0	0	12	0	13	0	-1	17	0	21	-1	-5
児童研究	46	16	5	14	71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	3	9	-1	12	
児童計	8,502	423	1,712	565	7,778	274	51	35	37	327	623	9	588	-113	-69	2,281	116	3,168	-149	-920

図書計	28,920	3,166	14,155	1,039	18,970	644	58	47	28	683	2,301	114	2,571	-327	-483	9,061	419	9,031	-132	317
-----	--------	-------	--------	-------	--------	-----	----	----	----	-----	-------	-----	-------	------	------	-------	-----	-------	------	-----

図書以外	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
雑誌	5,007	181	4,373	94	909	0	0	1	1	0	540	0	620	-1	-81	1,865	15	1,734	-6	140
ビデオ	0	1	421	1	-419	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DVD	646	6	21	0	631	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CD	265	137	322	33	113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	298	2	14	-45	241	
その他付録等	223	14	42	-9,683	-9,488	0	0	0	-34	-34	3	0	0	0	3	37	2	46	-13	-20
図書以外計	6,141	339	5,179	-9,555	-8,254	0	0	1	-33	-34	543	0	620	-1	-78	2,200	19	1,794	-64	361

総計	35,061	3,505	19,334	-8,516	10,716	644	58	48	-5	649	2,844	114	3,191	-328	-561	11,261	438	10,825	-196	678
----	--------	-------	--------	--------	--------	-----	----	----	----	-----	-------	-----	-------	------	------	--------	-----	--------	------	-----

南行徳					信篤					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
16	0	27	0	-11	28	1	75	2	-44	31	0	0	2	33	406	17	291	26	158
48	1	2	0	47	62	5	54	-2	11	78	0	3	0	75	1,233	48	851	-13	417
231	1	222	1	11	207	6	191	-9	13	382	1	13	0	370	2,263	58	1,135	-29	1,157
126	6	3	0	129	116	21	325	7	-181	166	7	12	8	169	3,494	87	1,968	21	1,634
49	1	2	-1	47	93	4	130	0	-33	112	0	2	2	112	1,932	21	2,029	0	-76
209	4	219	-1	-7	307	6	278	2	37	721	5	24	-1	701	2,914	43	1,442	-31	1,484
22	1	10	0	13	33	2	8	-4	23	69	1	2	1	69	634	15	707	-1	-59
40	2	1	0	41	65	13	40	5	43	276	3	7	-1	271	1,410	78	765	-34	689
14	0	0	0	14	19	3	5	2	19	62	0	3	0	59	539	11	150	21	421
591	13	681	1	-76	547	23	1,442	-36	-908	800	9	99	-113	597	4,779	119	5,030	-432	-564
8	1	0	-2	7	4	38	1	0	41	8	34	0	-15	27	383	1,076	33	147	1,573
1	0	0	0	1	20	3	20	-13	-10	15	1	0	-11	5	840	32	229	-44	599
0	0	0	0	0	0	0	0	-1	-1	0	0	0	0	0	291	223	396	4	122
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	400	230	150	-53	427
401	270	205	6	472	472	248	329	35	426	3,859	31	318	0	3,572	18,036	1,865	9,878	550	10,573
1,756	300	1,372	4	688	1,973	373	2,898	-12	-564	6,579	92	483	-128	6,060	39,554	3,923	25,054	132	18,555

M外国文学				N環境				Jビジネス						
384	14	108	139	429	367	5	38	35	369	1,510	38	311	11	1,248
Sスポーツ				G旅行				W1ウ行政						
277	9	98	9	197	1,119	11	936	-23	171	0	0	0	-1	-1

南行徳					信篤					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
9	0	4	0	5	9	0	0	1	10	1	0	0	1	2	74	6	64	5	21
1	0	2	-2	-3	0	0	0	-1	-1	7	0	0	0	7	65	1	22	-5	39
14	0	47	3	-30	48	0	17	1	32	8	0	0	0	8	358	39	171	9	235
24	3	54	-15	-42	10	0	1	3	12	25	0	1	1	25	408	23	150	-10	271
41	2	75	0	-32	31	1	5	0	27	70	1	3	-2	66	740	26	425	5	346
44	4	71	-3	-26	26	0	6	0	20	68	0	10	0	58	442	22	326	-2	136
10	0	24	0	-14	6	0	0	0	6	9	0	2	0	7	101	5	92	2	16
38	1	45	3	-3	36	0	3	0	33	55	0	9	0	46	483	16	286	1	214
11	0	6	10	15	1	0	0	0	1	19	0	0	0	19	148	16	52	13	125
202	2	108	-69	27	162	15	24	3	156	154	0	6	2	150	4,219	168	1,237	68	3,218
379	1	305	-130	-55	260	27	103	-15	169	228	2	64	0	166	6,390	291	3,463	45	3,263
0	0	19	0	-19	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-1	110	1	157	0	-46
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	-6	0	15	25	22	-13	5
17	0	4	-2	11	13	0	13	0	0	0	0	0	2	2	104	0	54	-6	44
0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	65	19	14	16	86
790	13	764	-203	-164	602	43	172	-7	466	650	3	96	-2	555	13,722	658	6,535	128	7,973

2,546	313	2,136	-199	524	2,575	416	3,070	-19	-98	7,229	95	579	-130	6,615	53,276	4,581	31,589	260	26,528
-------	-----	-------	------	-----	-------	-----	-------	-----	-----	-------	----	-----	------	-------	--------	-------	--------	-----	--------

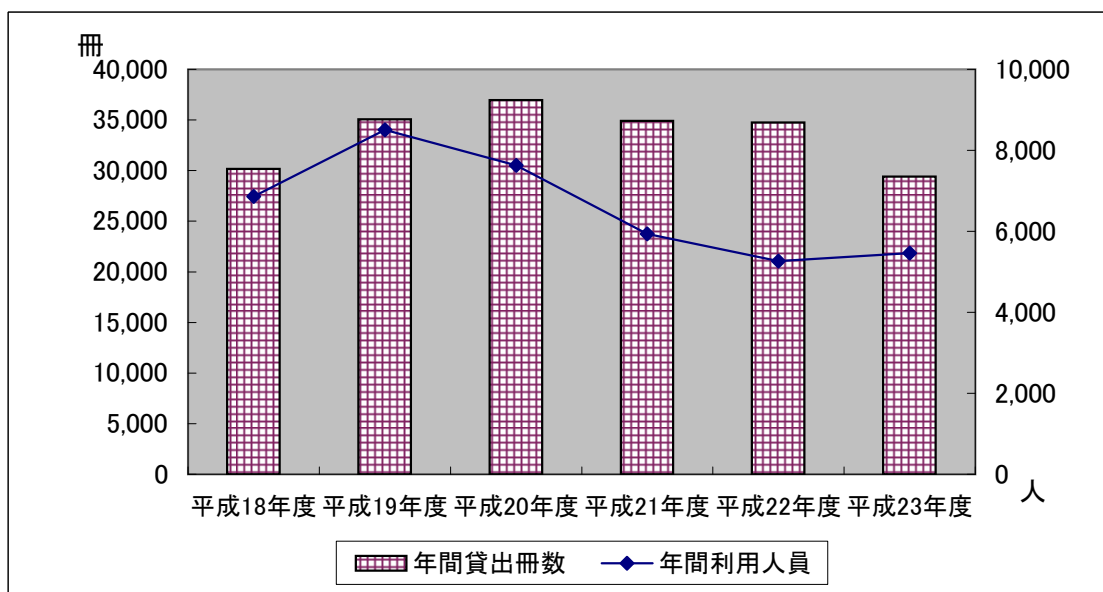
南行徳					信篤					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
596	1	609	-7	-19	562	0	539	-3	20	813	0	532	-115	166	9,383	197	8,408	-37	1,135
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	421	1	-419
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	94	1	4	0	91	740	7	25	0	722
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	563	139	336	-12	354
3	0	0	-6	-3	4	0	1	-9	-6	7	0	4	0	3	277	16	93	-9,745	-9,545
599	1	609	-13	-22	566	0	540	-12	14	914	1	540	-115	260	10,963	360	9,283	-9,793	-7,753

3,145	314	2,745	-212	502	3,141	416	3,610	-31	-84	8,143	96	1,119	-245	6,875	64,239	4,941	40,872	-9,533	18,775
-------	-----	-------	------	-----	-------	-----	-------	-----	-----	-------	----	-------	------	-------	--------	-------	--------	--------	--------

(9) 自動車図書館ステーション別統計 (平成23年度)

	ステーション名	巡回数	貸出冊数		利用人員			
			一日平均	前年度比(%)	一日平均	前年度比(%)		
1	大町市営第二団地	21	1,360	64.8	89.5	278	13.2	101.5
2	北国分2丁目児童遊園	21	1,920	91.4	118.6	303	14.4	136.5
3	国府台児童公園	19	933	49.1	72.1	173	9.1	73.3
4	石橋下公園	21	1,116	53.1	87.3	251	12.0	116.7
5	塩浜体育館	23	1,574	68.4	57.5	342	14.9	79.4
6	山王公園(菅谷)	21	1,026	48.9	107.7	191	9.1	109.8
7	歴史博物館	21	1,534	73.0	144.3	214	10.2	172.6
8	二俣公務員宿舎	20	2,117	105.9	73.4	303	15.2	80.2
9	宮久保小学校	20	646	32.3	75.4	79	4.0	101.3
10	若宮児童公園	20	1,436	71.8	92.5	273	13.7	93.8
11	クボタ社宅(菅野)	20	2,908	145.4	77.4	407	20.4	94.0
12	いこい荘	20	410	20.5	109.9	96	4.8	154.8
13	大町市営第一団地	19	581	30.6	60.0	116	6.1	61.4
14	菅野小学校	21	1,761	83.9	77.7	309	14.7	93.9
15	柏井小学校	19	2,511	132.2	97.9	812	42.7	135.6
16	大野小学校	18	1,324	73.6	63.0	348	19.3	85.5
17	島尻西公園	23	2,236	97.2	178.9	365	15.9	187.2
18	堀之内公園	19	3,986	209.8	75.3	586	30.8	113.8
	ステーション外利用	0	16		6.0	13		14.9
	合計	366	29,395	80.3	84.6	5,459	14.9	103.7

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
年間巡回日数	145	147	153	152	152	150
年間巡回ステーション数	368	400	422	401	391	366
年間貸出冊数	30,167	35,070	36,952	34,912	34,738	29,395
一日平均	208.0	238.6	241.5	229.7	228.5	196.0
一ステーション平均	82.0	87.7	87.6	87.1	88.8	80.3
年間利用人員	6,858	8,504	7,627	5,938	5,262	5,459
一日平均	48.0	58.6	51.9	38.8	34.6	35.9
一ステーション平均	18.6	23.1	19.1	14.1	13.1	14.0



(10) 市川市の図書館サービス指標

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
人口1人当たりの貸出点数(点)	貸出点数	2,816,227	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891
	人口	467,680	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603
		6.02	6.02	6.25	7.13	7.13	7.05
登録率(単位:%)	登録者数	120,614	128,928	139,446	154,722	163,971	159,635
	人口	467,680	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603
		25.8%	27.4%	29.4%	32.5%	34.6%	34.0%
実質貸出密度(点)	貸出点数	2,816,227	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891
	登録者数	120,614	128,928	139,446	154,722	163,971	159,635
		23.35	22	21.26	21.91	20.7	20.7
蔵書回転率(単位:回)	貸出点数	2,816,227	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891
	資料点数	998,962	1,010,592	1,046,462	1,102,979	1,129,444	1,148,219
		2.8	2.8	2.8	3.1	3.0	2.9
人口1人当たりの年間購入点数(点)	年間購入点数	52,019	50,371	48,991	61,241	57,724	64,239
	人口	467,680	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603
		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
人口1人当たりの資料点数(点)	資料点数	998,962	1,010,592	1,046,462	1,102,979	1,129,444	1,148,219
	人口	467,680	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603
		2.1	2.1	2.2	2.3	2.4	2.4
人口1人当たりの資料費(円)	資料購入費:A	93,653,894	91,940,251	160,774,224	103,497,193	102,363,376	121,377,871
	人口	467,680	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603
		200	195	339	218	216	259
行政効果(単位:円)	資料購入費:B	91,430,004	89,663,669	158,494,766	100,712,537	99,382,403	118,352,704
	÷購入点数	52,019	50,371	48,991	61,241	57,724	64,239
	×貸出点数	2,816,227	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891
	－総経費	689,295,151	945,263,530	1,016,506,413	1,076,151,691	1,030,425,232	1,155,147,819
		4,260,581,738	4,103,382,582	8,575,414,620	4,497,528,529	4,814,495,888	4,941,089,624
貸出コスト(単位:円)	総経費	689,295,151	945,263,530	1,016,506,413	1,076,151,691	1,030,425,232	1,155,147,819
	貸出点数	2,816,227	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891
		244.8	333.3	342.8	317.5	303.5	349.1

* 資料購入費:Bは、資料購入費:Aより新聞費・マイクロフィルム費を除いたもの。

* 資料点数・貸出点数・購入点数はAV・雑誌を含む。

* 総経費は、図書館費と人件費(職員)を足したものの。

* 登録者数は、有効登録者数(有効期限3年内の登録者)とした。

(11) 千葉県の公共図書館サービス指標 (平成23年度)

項目	個人貸出登録率	人口1人あたり			人口1000人あたり年間受入冊数				
		個人貸出冊数	蔵書冊数	図書費(23年度決算)					
県平均 (5,910,253人)	39.7% (2,345,380人)	5.73冊 (33,878,712冊)	3.02冊 (17,846,818冊)	194円 (1,145,063千円)	128.8冊 (761,309冊)				
大多喜	39.6	八千代	5.71	館山	2.95	野田	193	習志野	124.3
船橋	38.5	柏	5.69	南房総	2.74	流山	188	流山	123.9
白井	38.1	酒々井	5.58	茂原	2.71	我孫子	169	市川	123.2
山武	35.8	山武	5.21	流山	2.70	八千代	167	八千代	109.9
富里	35.2	八街	5.13	鎌ヶ谷	2.67	習志野	148.0	茂原	98.7
東金	34.9	東金	4.60	木更津	2.51	鎌ヶ谷	147	松戸	92.3
市川	33.8	松戸	4.40	八千代	2.46	東金	146	市原	90.7
印西	33.5	千葉	4.34	柏	2.30	船橋	140	勝浦	89.8
野田	33.4	四街道	4.24	船橋	2.29	柏	137	船橋	89.3
成田	31.5	船橋	4.09	東金	2.26	旭	132	木更津	86.5
流山	31.4	鎌ヶ谷	3.87	市川	2.26	松戸	126	東金	85.2
浦安	29.1	茂原	3.59	千葉	2.24	銚子	120	鎌ヶ谷	84.7
香取	28.0	木更津	3.36	習志野	2.22	市原	118	旭	80.6
四街道	27.2	鴨川	2.66	鴨川	2.17	館山	117	柏	78.9
銚子	26.0	館山	2.64	勝浦	2.06	木更津	100	館山	78.0
茂原	25.6	南房総	2.00	銚子	1.95	大多喜	96	銚子	77.2
八千代	24.4	大多喜	2.00	香取	1.86	千葉	96	千葉	71.5
旭	23.9	香取	1.94	旭	1.42	勝浦	93	大多喜	67.1
柏	23.2	銚子	1.73	松戸	1.18	茂原	67		
鴨川	21.3	旭	1.68	東庄	1.17				
勝浦	19.5	勝浦	1.27						
東庄	16.6	東庄	0.89						
館山	16.0								
南房総	15.2								

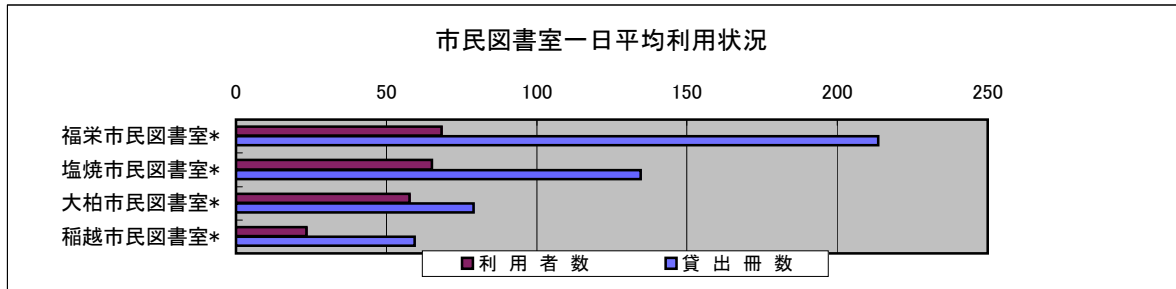
(注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
 2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より(平成23年4月1日現在)
 3 県平均欄の()内の数値は、38市町村の合計である
 4 図書費には、臨時的経費のうち図書費を含む
 5 個人貸出登録率は累計で、自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による
 6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある
 *『千葉県の図書館2012(平成24年度)』
 /千葉県公共図書館協会より

(12) 関連施設統計 (平成23年度)

①市民図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
			一日平均			一日平均			
塩焼市民図書館*	148	9,649	65.2	148	19,908	134.5	906	70	21,493
稲越市民図書館*	148	3,455	23.3	148	8,781	59.3	505	105	15,669
福栄市民図書館*	147	9,919	67.5	147	30,974	210.7	828	286	16,272
大柏市民図書館*	146	8,420	57.7	146	11,541	79.0	352	0	17,652
計	589	31,443	53.4	589	71,204	120.9	2,591	461	71,086

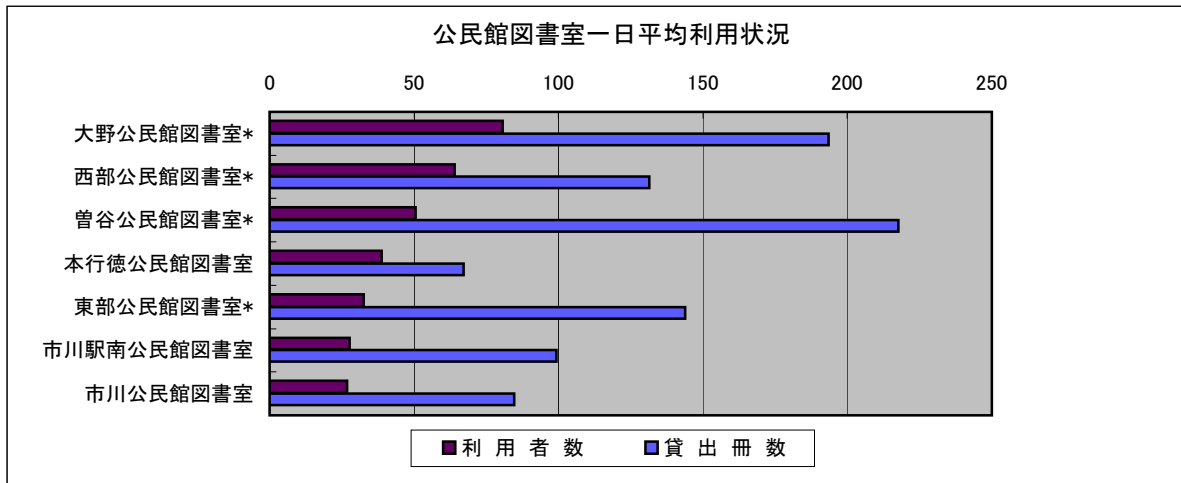
※ *印の施設の貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



②公民館図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
			一日平均			一日平均			
西部公民館図書館*	297	19,011	64.0	248	32,581	131.4	537	461	16,578
東部公民館図書館*	293	9,544	32.6	100	14,374	143.7	506	111	14,280
本行徳公民館図書館	101	3,909	38.7	100	6,724	67.2	300	442	16,009
市川駅南公民館図書館	296	8,183	27.6	100	9,927	99.3	353	566	14,283
大野公民館図書館*	295	23,797	80.7	247	47,788	193.5	590	253	12,116
曾谷公民館図書館*	330	16,660	50.5	98	21,338	217.7	531	796	16,955
市川公民館図書館	293	7,873	26.9	99	8,379	84.6	669	652	17,047
計	1,905	88,977	46.7	992	141,111	142.2	3,486	3,281	107,268

※ *印の施設の貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算

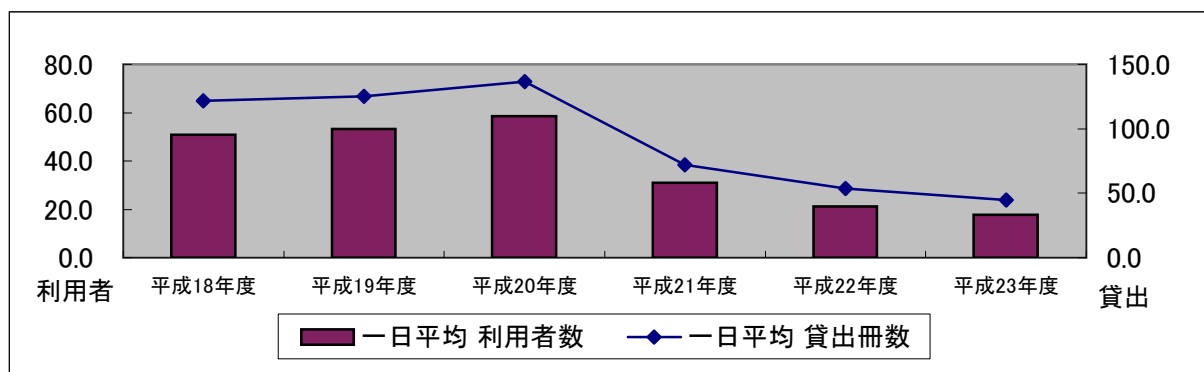


(上記のうち、市民図書館・公民館図書館での図書館資料の利用統計)

	利用者数	貸出	返却	予約
塩焼市民図書館	1,156	2,594	3,734	2,282
稲越市民図書館	459	1,239	2,048	691
福栄市民図書館	1,903	4,527	5,372	3,543
大柏市民図書館	680	1,388	2,107	1,433
西部公民館図書館	4,153	9,911	13,408	8,740
東部公民館図書館	1,317	3,514	8,017	2,821
大野公民館図書館	7,610	16,514	30,548	14,871
曾谷公民館図書館	1,825	4,369	7,922	4,027
計	19,103	44,056	73,156	38,408

③男女共同参画センター情報資料室

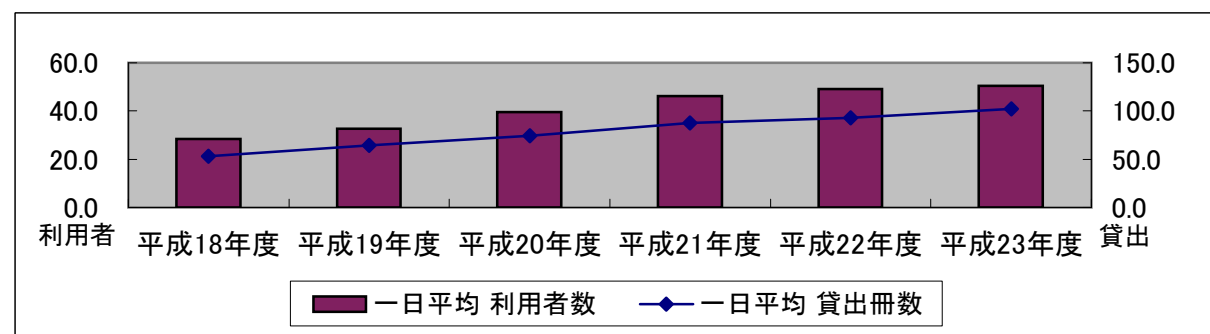
	開館日数	利用者数		貸出点数		受入冊数	除籍冊数	蔵書冊数
			一日平均		一日平均			
平成18年度	266	13,557	51.0	32,412	121.8	400	101	15,357
平成19年度	265	14,089	53.2	33,171	125.2	379	68	15,668
平成20年度	269	15,713	58.4	36,773	136.7	317	186	15,799
平成21年度	268	8,328	31.1	19,329	72.1	333	414	15,718
平成22年度	265	5,621	21.2	14,280	53.9	433	108	16,043
平成23年度	263	4,634	17.6	11,779	44.8	243	5	16,281



④情報プラザ

	開館日数	利用者数		貸出点数	
			一日平均利用者数		一日平均貸出冊数
平成18年度	297	8,430	28.4	15,842	53.3
平成19年度	296	9,679	32.7	19,089	64.5
平成20年度	297	11,732	39.5	22,073	74.3
平成21年度	298	13,801	46.3	26,130	87.7
平成22年度	288	14,166	49.2	26,819	93.1
平成23年度	274	13,800	50.4	28,016	102.2

*平成15年7月より市立図書館資料の貸出サービス開始



⑤千葉商科大学図書館

	開館日数	利用者数		貸出点数		④宅配(参考)		
			一日平均利用者数		一日平均貸出冊数		利用者数	貸出点数
平成19年度	218	633	2.9	1,248	5.7	平成19年度	138	426
平成20年度	225	625	2.8	1,377	6.1	平成20年度	166	456
平成21年度	251	428	1.7	1,277	5.1	平成21年度	163	551
平成22年度	248	355	1.4	1,131	4.6	平成22年度	195	868
平成23年度	253	387	1.5	1,090	4.3	平成23年度	休止中	

*平成17年10月より市立図書館資料の貸出サービス開始

*18年10月より宅配サービス開始

(13) 蔵書回転率＝貸出冊数÷蔵書冊数（平成23年度）

一般書	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
0総記	0.66	0.48	1.28	2.05	2.71	1.35	6.25	1.06
1哲学	1.65	1.86	2.51	4.10	4.14	1.93	14.57	2.33
2歴史	0.96	1.91	2.21	3.82	3.19	2.29	10.18	2.17
3社会科学	0.95	0.83	1.52	2.25	2.21	1.21	8.66	1.38
4自然科学	1.07	0.70	1.20	2.82	1.49	1.07	6.47	1.47
5技術	1.48	1.01	1.90	6.09	3.31	2.58	8.87	3.37
6産業	0.83	0.84	1.28	2.89	1.65	1.09	6.47	1.57
7芸術	0.92	0.58	0.97	1.91	1.47	1.04	5.95	1.34
8言語	2.12	1.27	1.56	3.13	2.04	1.65	7.98	2.41
9文学	0.64	0.84	1.87	2.87	2.39	1.12	7.61	1.81
郷土行政	0.12	---	0.23	0.22	0.29	0.17	3.29	0.14
参考資料	0.02	---	0.00	0.01	0.02	0.03	0.08	0.02
外国語資料	0.47	---	---	1.33	---	---	---	0.58
障害者資料	1.00	0.13	---	1.86	---	---	---	1.06
ポピュラー	3.40	---	5.24	6.73	4.98	3.32	6.57	4.05
一般計	1.87	1.00	2.20	3.65	2.89	1.81	7.10	2.48

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
ポピュラー	3.16	4.75	1.19	0.86	0.86	2.05
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
3.40	3.61	0.41	5.40	3.06	3.06	6.41

児童書	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
0総記	1.78	0.93	2.10	1.46	1.24	0.50	3.96	1.51
1哲学	2.82	1.38	1.58	2.12	1.88	0.54	7.44	2.52
2歴史	1.39	0.82	0.57	1.42	0.82	0.35	4.21	1.34
3社会科学	2.19	1.84	0.77	2.74	1.38	0.60	5.34	2.21
4自然科学	1.71	1.84	0.78	2.82	1.09	0.62	4.17	1.82
5技術	2.63	2.98	1.62	4.78	3.62	2.55	8.12	3.48
6産業	0.97	1.81	0.57	1.82	1.41	0.99	3.30	1.27
7芸術	3.23	2.10	1.99	4.43	2.88	1.95	7.54	3.51
8言語	2.26	2.94	1.29	3.62	1.65	1.38	5.57	2.52
9文学	2.90	1.70	2.02	3.90	2.11	1.22	8.17	3.00
E絵本	4.66	2.61	2.20	6.69	3.21	4.03	9.29	4.91
P紙芝居	6.21	4.47	2.33	6.30	2.14	2.63	7.99	5.28
児童郷土	0.56	---	1.33	0.38	1.00	0.21	---	0.51
児童参考	0.24	---	0.06	0.06	0.10	0.02	0.29	0.16
児童研究	0.76	---	---	0.86	0.17	0.21	---	0.78
児童計	3.31	2.24	1.86	4.64	2.43	2.01	7.91	3.51
図書計	2.09	1.45	2.08	3.89	2.72	1.86	7.25	2.67

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	南行徳	信篤	市川駅南口	全館
雑誌	1.81	---	6.73	4.07	4.32	3.33	7.90	2.52
ビデオ	3.15	---	---	9.62	---	---	---	3.33
DVD	15.03	---	---	---	---	---	8.39	13.43
CD	5.63	---	---	4.54	---	---	---	5.66
その他付録等	8.58	---	13.20	11.17	24.42	47.64	215.50	15.45
図書以外計	3.70	---	8.27	4.64	5.56	4.23	22.32	4.44

総計	2.23	1.47	2.21	3.96	2.83	1.92	7.73	2.81
----	------	------	------	------	------	------	------	------

---とは該当資料の自館所蔵が無い等、数値表示が出来ない部分です

市民・公民館図書室・情報プラザへの市立図書館所蔵資料の貸出数含む総計⇒⇒

2.88

10. 平成23年度事業概要

概況

・利用者アンケートの実施と20冊制限へ

平成23年2月の中央図書館利用者アンケートに続き、10月に地域図書館利用者アンケート、eモニターでの図書館アンケートを同時に実施し、貸出冊数は一人何冊が適当であるかという選択式の設問を行った。

結果として、5冊から20冊までが83%を占め、8割を超える方が20冊以内で十分と考えていることがわかった。個人の図書貸出冊数については、無制限から20冊へ改める内容で、12月議会で条例改正を上程し、平成24年4月1日より施行となった。

また平成24年2月には、2回目の中央図書館利用者アンケートを行い、総合的な満足度は非常に高く、1回目に続いて95%を維持した。

・システム更新

11月には、図書館システムをWebアプリケーションに変更、サーバ14台で構成し、クライアントパソコン105台の更新を行った。

Webサービスでの充実に努めるとともに、中央図書館では、外部データベースの検索結果プリントアウトサービスを始めた。また行徳図書館のパソコンルームでは、持ち込みパソコンをインターネットに無線接続できる環境を整えた。

・レファレンス業務の活性化

総務省「住民生活に光をそそぐ交付金」の備品費を活用して「最高裁判所判例解説DVD」等のデータベースを導入し、レファレンスツールとして活用を図った。

平成24年2月には、国立国会図書館よりレファレンス協同データベース参加において、3回目の感謝状を受けた。

(1) 資料収集と利用状況

①図書館の利用状況

東日本大震災の影響により、4月17日まで夜間開館の一時中止があった。平成23年度の図書館及び図書館関連施設（市民図書室・公民館図書室・情報プラザ・ウィズ・千葉商科大学附属図書館、宅配）の貸出点数は3,394,889点、延べ利用者数は901,833人といずれも微減となった。

図書館及び図書館関連施設の図書・雑誌・視聴覚資料のリクエスト総数は492,215件で、平成22年度より1万3千件の増加となった。

②資料収集

平成23年度の全館の図書費は、10,064万円で、平成22年度予算8,444万円より約19%の増額となった。この大幅な増額は、国からの交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）の2,000万円によるものである。これにより資料の更新が必要となっていた一般書の購入や、未だ所蔵点数が少ないDVDやDAISY資料を補充することができた。また、学級文庫として市内の中学校に貸出するための資料を新たに購入することができ、サービスの拡大に繋がった。（平成24年度予算はP.29に掲載）

中央図書館では蔵書構成検討委員会を設置し、年度ごとの収集計画の立案、選定会議の運営、逐次刊行物の選定等を協議した。

図書の収集については、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」及び各年度・各館ごとの「資料収集計画」に基づき行なった。中央図書館では毎週選定会議を行い、購入資料の選定及び全館分の最終的な選書確認を行なった。中央図書館では、書架の棚揃えを管理する書架担当制度を設けているが、今年度は国からの交付金を活用し、各担当で積極的に既刊本の買い替えや不足分野の補充などを行った。

また、市川駅南口図書館の「資料収集計画」に基づき、ビジネスや健康・医療を中心にした資料の収集、視聴覚資料の収集、逐次刊行物の選定を中央図書館で行なった。

(2) リクエストサービス

① リクエストサービス

平成22年度と比べ、リクエスト件数は図書館合計で2.4%、関連施設を含めた総計で2.8%と、微増に留まった。東日本大震災後しばらくの間、図書館利用が全体として伸びなかったことが影響したものと考えられる。市川駅南口図書館の堅調な伸びとは対照的に、ウィズ的大幅な減少傾向が23年度も引き続き見られる。一方、同じく減少傾向が昨年度まで見られた平田図書室と千葉商大は、微増に転じている。

稲越市民図書室と東部公民館図書室で前年度比200%を越えているのは、前年度に施設修繕などによる長期休館があったためで、件数自体は平年どおりの数値となっている。大野・西部・曾谷の各公民館図書室は順調に件数を伸ばしている。特に大野公民館図書室は、件数の面では平田図書室に並ぶ水準まで伸びてきている。

平成 23 年度リクエスト資料別総数

図書・雑誌	視聴覚資料	合計
466,728	25,487	492,215

平成 23 年度リクエスト受付方法別総数
(図書・雑誌・視聴覚資料)

窓口	パスワード			合計
	館内 OPAC	携帯 電話	インター ネット	
87,924	404,291			492,215
	36,318	22,655	345,318	

リクエスト処理別件数(図書・雑誌)の推移

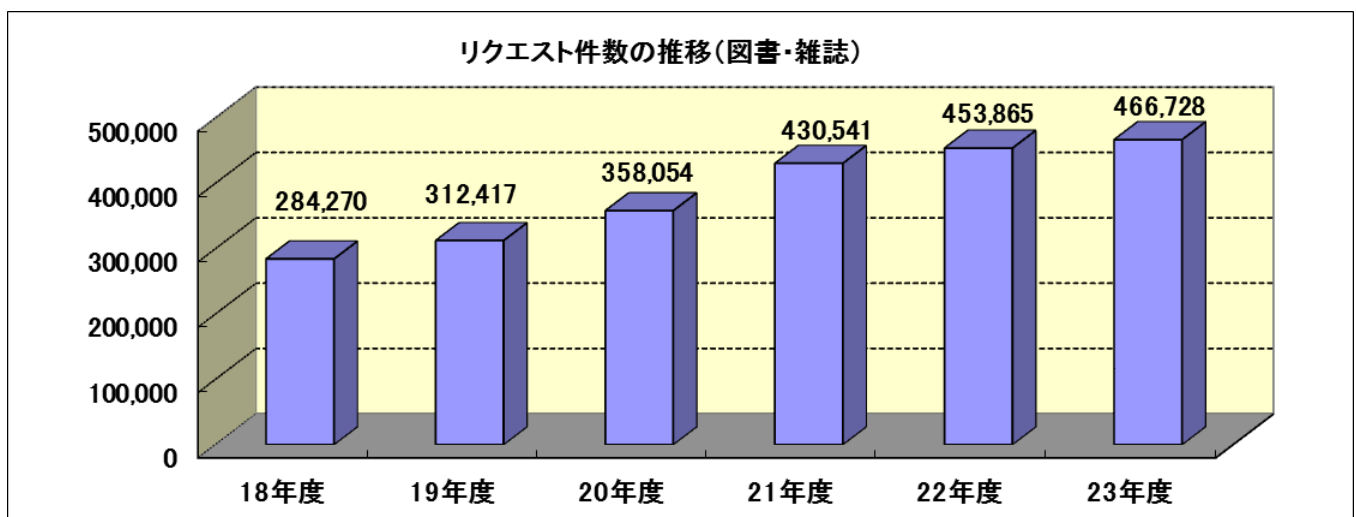
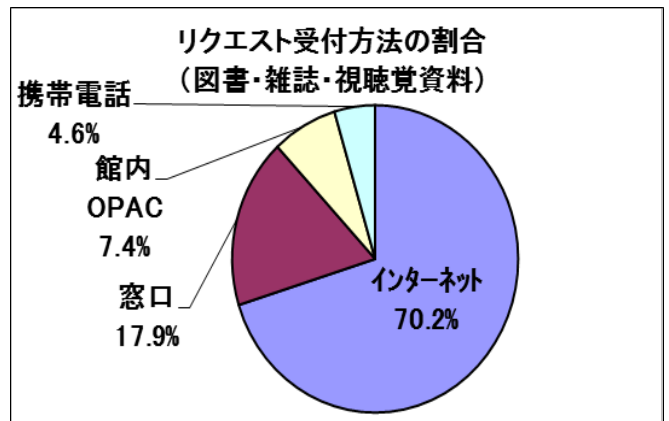
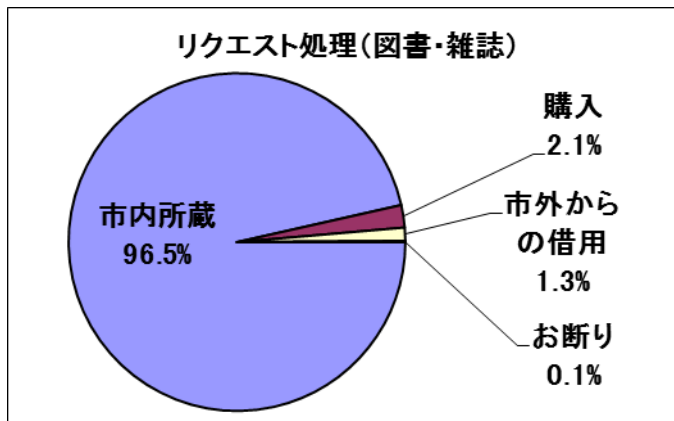
	市内 所蔵	購入	市外 借用	提供 不能	合計
18年度	272,434	7,308	4,244	284	284,270
19年度	299,619	7,804	4,521	473	312,417
20年度	343,967	8,609	5,004	474	358,054
21年度	415,087	9,183	5,658	613	430,541
22年度	437,677	9,954	5,611	623	453,865
23年度	450,300	10,020	5,886	522	466,728

平成 23 年度リクエスト受取施設別件数
(図書・雑誌)

受取館	提供件数	構成比	前年比
中央	125,814	26.96%	100.85%
行徳	103,110	22.09%	102.53%
自動車	3,385	0.73%	109.05%
南行徳	26,602	5.70%	96.18%
信篤	20,396	4.37%	101.62%
平田	16,324	3.50%	101.20%
駅南	98,783	21.17%	106.32%
図書館合計	394,414	84.51%	102.40%
ウィズ	5,777	1.24%	79.58%
情報プラザ	26,909	5.77%	106.49%
塩焼市民	2,282	0.49%	110.56%
稲越市民	691	0.15%	240.77%
福栄市民	3,543	0.76%	94.10%
大柏市民	1,433	0.31%	104.83%
大野公民	14,871	3.19%	108.07%
西部公民	8,740	1.87%	107.90%
曾谷公民	4,027	0.86%	114.27%
東部公民	2,821	0.60%	211.15%
千葉商大	1,220	0.26%	102.61%
宅配	0	0%	-
関連施設合計	72,314	15.49%	105.30%
総計	466,728	100%	102.83%

リクエスト資料別件数(視聴覚資料)の推移

	CD	ビデオ	DVD	合計
18年度	17,550	3,832		21,382
19年度	17,304	3,259	718	21,281
20年度	19,278	2,323	1,280	22,881
21年度	22,517	2,100	2,340	26,957
22年度	20,717	1,597	2,692	25,006
23年度	20,369	1,169	3,949	25,487



②国・県・市町村図書館との相互協力

市川市から県内市町村図書館への貸出冊数は3,153冊、県内市町村図書館からの借用冊数は4,176冊であった。借用冊数が貸出冊数を上回っているが、本市に貸出依頼する際に延滞資料がある場合はWEBではできず、FAX依頼となることが、貸出冊数の少なさに影響していると考えられる。

平成22年度は、年度末に発生した東日本大震災の影響により相互貸借冊数は微減したが、平成23年度については増加に転じ、通常のペースに戻ったといえる。館別でみると、行徳、市川駅南図書館がほぼ横ばいである一方、中央、信篤、平田で増加が見られる。

相互協力による借用冊数館別内訳

	中央	行徳	自動車	南行徳	信篤	平田	市川駅南口	合計
平成22年度	2,333	1,080	38	340	255	343	1,218	5,607
平成23年度	2,538	1,047	51	244	388	398	1,222	5,888

相互協力による借受先別借用冊数

	国会図書館	県立図書館	他市図書館	その他	合計
冊数	14	1,670	4,176	28	5,888

(3) レファレンスサービス

平成23年度は67,356件の質問が寄せられた。これまでに受けた質問及びその調査過程・回答を「レファレンス記録票」に記録し、質問の主題のNDC分類順にファイル化し、過去の事例について参照できるようにしている。

参考業務のPRのため、毎月のレファレンスの統計と、寄せられた質問や提供した資料を簡単に紹介した「新参考業務月報」を発行している。22年度の月報1年分を合冊した「新参考業務年報2010年度」も発行し、関係部署へ配布した。

「新参考業務月報」を「レファレンス事例集」としてホームページ上に掲載し、同じ事例データを、国立国会図書館のレファレンス協同データベースにも提供している。レファレンス協同データベースは一般公開されており、市川市のレファレンス事例に多くのアクセスがあったこと(データ編参照件数59,141件)、レファレンス事例提供数(年間登録件数204件)が多かったことから、国会図書館より3度目の礼状が贈られた。

中央図書館と市川駅南口図書館では、レファレンスの用に供するため、11種類のデータベースを導入している。(p26参照)。また、市川駅南口図書館のレファレンスを中央図書館がバックアップするなどし、小規模館においても、様々な市民の資料相談に応えられる体制を整えている。

また、今年度より市川市議会図書館(議会事務局議事課)と連携し、市議会議員の調査研究に資するために、中央図書館の有する資料及び情報を議会図書館を通じて提供する事業を開始した。

その他に、資料を調べるためのツールとして、特集展示「山下清がいた町」「年中行事」に関連したパスファインダーを作成した。

レファレンス受付館別件数

中央図書館	38,537	信篤図書館	1,145
行徳図書館	11,921	平田図書室	2,265
南行徳図書館	2,489	市川駅南口図書館	10,999
		合計	67,356

(4) 自動車図書館サービス

平成23年度は、市内18ヶ所のステーションへの巡回を行った。11月のシステム更新により、ステーションでの貸出・返却が、従来のHHT端末からノートパソコン(2台)による作業となった。平成18年度より、運転業務に加え、図書の貸出・返却等の業務も業者委託による運用となっている。

(5) 市民図書室

・塩焼市民図書室(塩焼読書センター)

読み聞かせの会 対象：幼児～小学生の親子
毎週土曜日 午後1時30分～
あそびの広場 第4土曜日 午後1時30分～

・稲越市民図書室(ひばり図書室)

読み聞かせの会 対象：幼児～大人
毎開室日 午前10時15分～
午後2時15分～

大人のための絵本の会 対象：大人
第3土曜日 午前9時30分～
えほんの読み聞かせ 対象：2～3才児の親子
第3水曜日 午前10時45分～

・福栄市民図書室

読み聞かせの会 対象：幼児～大人
第4水曜日 午後1時45分～

・大柏市民図書室

読み聞かせの会 対象：幼児～小学生の親子
第1, 3水曜日 午後3時15分～
第3土曜日 午前11時～

地域住民へのサービスに加えて、学校が授業の一環として利用するなど、学校との連携をとりながらのサービスも展開した。

また、約300名の市民ボランティアが読み聞かせの会や貸出・返却・整理業務への協力を行うなど地域住民の活動の場ともなっている。

(6) 類縁機関との連携

①「学校図書館支援センター事業」に参加

公共図書館と学校図書館、また学校図書館相互が連携し図書資料や情報を流通させることにより、各図書館の所蔵資料を広く有効に活用し、学校での「調べ学習」読書等の諸活動を活発に展開させ、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける児童・生徒の育成をめざす。

ア.参加校

小学校39 中学校16 幼稚園8 特別支援学校1

イ.ネットワーク用資料の構築

複数の学校からの要望にも対応するため、中央図書館や各図書館所蔵の資料を提供する他にネットワーク専用資料(平成24年3月現在で11,022冊)を中央図書館で管理している。平成23年度は専用図書費として中央図書館に57万円を配分し、262冊を購入した。

ウ.資料提供

学校現場の教職員からの請求により、各校の学校司書(常勤)・学校図書館員(非常勤)が取りまとめ、公共図書館や市内の公立小中学校に対してeメールで貸出依頼を行う。依頼を受けた学校(図書館)は、自校(館)の資料の中から依頼内容に沿った資料を選び、物流便で配送する。物流は、業者委託による運搬車が公共図書館と小中学校全校を結んでいる。

(週2回・各2台の2コース制)

エ.指導研究・調整事務

教育センター・指導課共催による、公共図書館・学校図書館参加のネットワーク会議を3回実施した。

物流回数	71回
貸出冊数	6,159冊
レファレンス 依頼数	619件 (内、中学校142件)

②大学図書館および他機関

とのネットワーク事業

ア.千葉商科大学附属図書館

18歳以上の市内在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、市立図書館窓口で紹介状の発行を申込みことで千葉商科大学附属図書館の利用が可能となる。紹介状は中央図書館より大学図書館に送られ、現年度有効の図書館利用券が発行される。これにより同大学附属図書館の資料の閲覧、複写、貸出が可能となる。また、市立図書館所蔵の本、雑誌の受取り、及び設置されている返却ポストへの返却が可能である。

平成23年度紹介状申込み84件。新規申込みは83名。前年度利用者で更新を行った利用者は、131名。

イ.和洋女子大学メディアセンター

市川市在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、和洋女子大学メディアセンター(図書館)所蔵の図書を市立図書館(中央・行徳・南行徳・信篤・平田・市川駅南口)の館内で閲覧することができる。市立図書館に所蔵がない図書が対象で、希望する図書の書誌事項をリクエストカードに記入の上、市立図書館のカウンターで申込む。閲覧期間は2週間以内である。なお、雑誌・視聴覚資料・貴重書・館内閲覧資料は除く。相互間の物流は、毎週金曜日に中央図書館との間で行っている。

ウ.その他

上記以外の大学図書館は1回(1日)の閲覧ごとに紹介状が必要である。学生の場合は基本的に所属する大学の図書館からの紹介状による。平成23年度に紹介状を発行した大学や施設は以下の通り。

日本体育大学図書館
二松学舎大学図書館
成蹊大学図書館
法政大学図書館

(7) 対象別サービス

①児童サービス

子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような児童書の選定・収集に努め、ブックリストの作成や読み聞かせの会などを実施している。さらに、学校教育センターや学校、こども部こども館などと連携し、サービスの拡大を図っている。

ア. ブックリスト

子どもの発達段階に応じたブックリストを作成し、配布。

「本のぼけっと」基本版1号および24号
(小学生用ブックリスト)

「本のぼけっと」号外(夏休み)

「本のぼけっと」付録(読み聞かせリスト)

「新一年生の保護者の皆様へ」

イ. 館内特集展示

こどもとしょかんや、地域館の児童コーナーに展示スペースを設け、季節やテーマに沿った本の展示を行っている。

特集展示(こどもとしょかん)			
3月 4月	おいしいものが いっぱい	11月 12月	クリスマス
5月 6月	せかいのこども	1月 2月	てんき
7月 8月	本のぼけっと 大集合	3月 4月	ワクワクドキドキ がっこう ようち えん ほいくえん
9月 10月	まほう	/	

ウ. 読み聞かせ等

中央・行徳・信篤の各図書館で、絵本の読み聞かせや素話の会を定例化して行っている。

平田図書室では、平田保育園に出向いて読み聞かせを行っている。

読み聞かせ統計

	中央図書館			行徳図書館			信篤図書館		
	対象 年齢	回 数	参加 人数	対象 年齢	回 数	参加 人数	対象 年齢	回 数	参加 人数
おはなし会	5歳～	13	55	5歳～	11	117	/		
えほんの会	4歳～	48	556	4歳～	33	515	3歳～親子	11	26
土曜日のえほんの会	4歳～	11	80	/			/		
らっこの会	3・4歳 親子	44	271	/			/		

エ. 館内行事(中央図書館)

こどもとしょかんのフロアを利用し、絵本の読み聞かせやクイズなどを行っている。

「はるかぜえほんの会」(子ども読書の日関連行事) 参加人数 57人

「夏のおたのしみ会」 参加人数 57人

「秋空えほんの会」 参加人数 29人

「冬のおたのしみ会」 参加人数 28人

「えほんのせかいであそぼう」 参加人数 61人

「としょかんラリー」 参加人数約1,450人

オ. 出張サービス(中央図書館)

市内の公立小学校3・4年生を対象に「出張おはなし会」を行っている。

23年度実施 3校 4回 約221人

カ. 学級招待(中央図書館)

クラスや学年単位で図書館に来館した子ども達に対して読み聞かせなどを行っている。

23年度実施 1校 1回 26人

キ. 学級文庫(中央図書館)

市内公立小中学校に、まとまった冊数の本を貸し出す。(教育センター物流便利用)

23年度貸出 小学校 4,420冊
(内特別支援 100冊)

中学校 560冊

(内特別支援 40冊)

特別支援学校 20冊

ク. 乳幼児サービス

こども館事業の「たのしく絵本!はじめの一步」に選書面などで協力している。

②ヤングアダルトサービス

ア. 中央図書館

中学生・高校生を中心とした世代を、児童サービスの対象としてではなく、Young Adult（若い大人）としてとらえサービスを行う。児童書、一般書の枠にとらわれず対象資料を集めたYoung Adultコーナーを、一般書のコーナー（ポピュラーライブラリー）の中に設けている。

また、グループで調べ学習等の活動ができるYoung Adult Roomに掲示板を設置し、情報発信の場としている。そこでは図書館で職場体験学習をした中学生のおすすめの本のメッセージやイラストを掲示している。

・「Young Adult通信」

中高生向けのブックリストとして年3回作成。各号、市内公立中学校のいずれかの学年の全生徒に学校ネットワーク物流便を通じて配布。同内容を図書館のホームページ上にも掲載している。

また、「Young Adult通信」に1年を通じて掲載する年間キャラクターを市内の中学生から募集している。（23年度応募数 22件）

館内では、Young Adultコーナーにおいて「Young Adult通信」とタイアップした形で本の展示を行っている。展示ポスターは市内の中学生から募集し、作成してもらっている。

平成23年度展示

展示月	特集タイトル
4月～6月	START!
7月～9月	部活!!
10月～12月	理系“男子女子”入門
1月～3月	イチオシ本

・「Young Adult通信 入門編」

中学生・高校生向けの利用案内として図書館内で配布する他に、夏休み前に市内公立中学校1年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

・「Young Adult通信 号外」

春休み前に、市内公立中学校3年生全員に、学校ネットワーク物流便でお薦めの本のリストを配布している。

・夏休み対策

課題図書、自由研究のための資料は別置する。課題図書は貸出の期間を一週間とする等の対処を行っている。

イ. 地域館

地域館においては、児童サービスの延長として、中学生向けのサービスを行っている。

資料は、中学生向け児童書とヤングアダルト向け文庫が中心である。

・行徳図書館

2階の子どもの本のフロアにヤングアダルトコーナーを設置している。知識の本が中心で、小説類は児童書のコーナーに混在。

・信篤図書館

階段コーナーにヤングアダルト向け文庫のコーナーを設置している。

・南行徳図書館

2階の児童書閲覧室に、中学生コーナーを設置している。

③障害者サービス（図書館利用に障害のある利用者へのサービス）

心身等、図書館を利用する上で何らかの障害がある方を対象として、それぞれの状況に応じ、最も図書館を利用しやすいように配慮したサービスを提供することを目的とする。

・一般の図書の形態（墨字資料）での読書が困難な方に対して、点字図書、音訳図書、DAISY図書、大活字図書、CDブック、布の絵本・布のおもちゃ等を、ボランティア団体や担当による製作、または購入し提供している。今年度は「住民生活に光をそそぐ交付金」を活用し、DAISY図書の蔵書を増加させた。また、他に障害者資料として文芸カセッ

トや字幕・手話付きビデオの蔵書もある。

・来館困難者へのサービスは、郵送貸出しや代理人貸出しによる資料の提供を行い、更に視覚障害者に対しては、対面朗読も実施している。

・学校ネットワーク便を利用して、市内公立小学校の特別支援学級並びに須和田の丘支援学校小学部を対象に、布の絵本・おもちゃの貸出しを検討中（平成24年4月より実施）。

・「市川市立図書館障害者サービス実施要項」策定中（平成24年4月より策定）。

(1)登録者数

() は平成23年度新規登録者数

	視覚障害者	聴覚障害者	内部疾患・肢体不自由者	外出困難者・その他
累積登録者数	82 (3)	122 (2)	113 (5)	52 (3)

(2)資料の所蔵館と所蔵冊(点)数

	点字 図書	音訳図書	DAISY 図書	大活字 図書	CD ブック	文芸 カセット	布の絵本・ 布のおもちゃ
中央図書館	3,107	2,751	287	2,443	640	465	104
行徳図書館				500			
自動車図書館				239			
計	3,107	2,751	287	3,182	640	465	104

(3)貸出冊(点)数

		点字 図書	音訳図書	DAISY 図書	大活字 図書	CD ブック	文芸 カセット	布の絵本・ おもちゃ	一般資料(墨 字図書・音楽 CD等)
中央 図書館	窓口	151	179	52	4,032	3,820	1,489	88	
	郵送	153	279	88	3	92	2		346
行徳図書館					701	224	13		
自動車図書館		4			26				
南行徳図書館					32	13			
信篤図書館					29	32			
平田図書室					30	18	9		
市川駅南口 図書館					93	123	17		
計		308	458	140	4,946	4,322	1,530	88	346

※郵送は相互協力による借受け資料を含む。

※窓口は郵送のうち、電算による貸出し手続きをしたものも含む。

※大活字図書・文芸カセット・CDブックの貸出は、健常者への貸出を含む。

④外国人利用者へのサービス

国際化社会に対応した多文化サービスの実現を目的とする。図書館サービスの対象者として、市川市に居住する外国人の姿を明確にとらえ、言語・国籍に関わりなく公平なサービスを行う。そのため市内に在住する外国人の使用言語に合わせて、中国語・韓国語を中心としたアジア言語資料を積極的に収集提供する。特に日本での生活・学習・娯楽に役立つ図書や行政機関による外国人向けの資料を重点的に収集している。2011年度も前年度に引き続き、英語図書の寄贈受入れと補強購入、及び行徳図書館の外国語書架の充実支援に重点をおいた（英語資料7,228冊のうち、793冊は行徳図書館の所蔵）。

図書館における多文化サービスは、日本在住の外国人のみならず、多数派住人といえる日本人が、多文化を知りその背景を理解し共存していくためにも、欠くことのできないサービスであり、近年ますますその意義と必要性が高まっている。

ア. 楽山市図書コーナー

2001年、友好都市締結20周年にあたり、楽山市から中国語図書約300冊の贈呈を受けて設置した。なお経年による本の劣化等により、2006年

に従来の中国語資料と併せて縮小した。

イ. 江南区電子図書コーナー

2005年、大韓民国ソウル特別市江南区と情報化分野及び職員交流に関する協定を締結。その一環として、江南区がインターネット上で運営している電子図書館のID1万件の贈呈を受けた。これにあわせて中央図書館では、韓国語資料約700冊を購入追加してコーナーの充実をはかり、その一画に新しく電子図書館閲覧コンピュータを1台設置した。

ウ. 原州市寄贈韓国語資料

市川市と同じく健康都市連合に加盟している（大韓民国江原道）原州（ウォンジュ）市より、韓国語資料の5回目の贈呈を受けた。また2009年には、市川市からも図書の贈呈を行っている。

エ. 逐次刊行物

雑誌（所蔵タイトル数）

英語12／中国語2／韓国語1

新聞（所蔵タイトル数）

英語5／中国語1／韓国語1

市内在住外国人の国籍別順位(98カ国12,295人)

平成23年9月現在

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
国籍	中国	韓国	フィリピン	インド	タイ	ペルー	ネパール	アメリカ	スリランカ	ベトナム
人数	5,537	1,607	1,370	621	409	289	265	218	189	168

平成23年度 言語別蔵書冊数

平成24年3月末現在

	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	スペイン・ポルトガル語	イタリア語	西洋の諸言語	東洋の諸言語	総計
言語コード	ENG	CHI	KOR	GER	FRE	SPA/POR	ITA	[注1]	[注2]	
所蔵冊数	7,228	3,762	1,577	92	259	386	213	49	464	14,030

外国語による児童書は含まない 洋書絵本約2,600冊所蔵

注1；西洋の諸言語：ロシア語・エスペラントなど

注2；東洋の諸言語：タガログ語・インドネシア語・ヴェトナム語・タイ語・マレーシア語など

東南アジア中心

⑤団体へのサービス

ア. 団体としての利用

- ・登録・貸出

市川市内在住・在勤・在学者を主な構成者とし、利用に際し継続性があり図書館資料を営利目的として利用しない、読書活動に関わる団体および市内福祉施設・学校等で図書館資料を利用する団体を登録者とする。年度ごとに更新を必要とする。

貸出期間は貸出日を含め図書は31日、CDは15日である。貸出冊数は図書が無制限、CDは3点。

予約は窓口で受付ける。1日5タイトル、累計20点まで。団体の予約において新規の購入はしない。十冊文庫のみ相互協力が可能である。

- ・活動場所の提供

生涯学習センター内の集会室・サークル室等は全て有料であるが、中央図書館では、図書館に関連の団体に活動場所として集会室・サークル室を提供している。以下の5団体については館長の認める団体として、利用料の減免を行っている。

市川図書館友の会 市川点訳朗読友の会
点訳ビーアイ うずしお読書会
子どもの本を考える会

イ. 読書会サポート

- ・資料の提供

読書会で使用するため同タイトルの資料が複数必要となる場合は、市内図書館の所蔵冊数内で希望冊数を用意する。原則として受け取り希望日の3週間前から予約を受け付ける。

千葉県立図書館において、「十冊文庫」の名称で読書会向けに同じタイトルの本が10冊ずつ準備されている。市川の図書館を窓口にして取り寄せる。

(8) 資料別サービス

①地域資料

ア. 地域資料及び市民文庫の収集・整理

地域資料（市川市、千葉県に関する地域・行政資料）及び市民文庫（市川市民による著作）の収集、整理を行った。地域資料は、市川市独自の地域区分、資料分類を付与し、地域の歴史を後世に伝えるため、永年保存としている。昨年度より1,366点増加し、資料数は4万点を超えた。

地域資料所蔵数

年度	市川市 関連	千葉県 関連	市民 文庫	特別コ レクション	合計
H22	13,299	17,720	4,355	4,066	39,440
H23	13,698	18,362	4,546	4,200	40,806

(児童の地域資料は含まず)

地域雑誌・定期刊行物については、11. 新聞雑誌一覧の(3) 地域雑誌・定期刊行物一覧参照。

東日本大震災以降、市川市の地図についての利用が増加したが、1957(昭和32)年より所蔵している住宅地図の欠年分について、市役所内で所蔵していた課より借用、複製を行い、中央図書館で製本の上、所蔵とした。

市川市の住宅地図・所蔵年版(西暦)表

						57			
61				65	66				70
	72	73	74	75	76	77		79	80
81		83	84	85	86	87	88	89	90
91年以降は最新版まで所蔵									

(網掛け年が新たに所蔵したもの)

イ. 特別コレクション(永井荷風・東山魁夷・星野道夫の著作及び関連著作)の収集・整理

特別コレクションは論文や記事、また新刊書から古書まで積極的に収集し、整理を行った。特に永井荷風については、市民からの関心も高く、レファレンスも数多く寄せられた。

②AV資料

AV資料は、流通する記録媒体の変化から、時代により市民要求も変化してきている。特に映像資料については、ビデオテープからDVDへの早急な移行が求められている。このため平成23年度は、国からの「住民生活に光をそそぐ交付金」を利用し、積極的なDVD資料の購入を行った。

ア. AV資料(CD・ビデオ・DVD資料)の収集・提供に関すること

・貸出点数

1人CD3点、ビデオ2点、DVD1点。貸出期間は、貸出日を含む15日間。AV資料の貸出及び試視聴ブースの利用は、中学生以上の市内在住・在勤・在学者。

・予約点数

	CD	ビデオ	DVD
22年度	20,717	1,597	2,692
23年度	22,517	2,100	2,340

イ. 試視聴ブースに関すること

・中央図書館：CD・カセットテープ・ビデオはヘッドホン貸出による指定制で管理。利用時間は、1回30分以内。

[ブース数]

CD用(7台)カセットテープ用(2台)

CD・カセットテープ兼用〔車椅子対応型〕

(1台)

ビデオ用〔車椅子対応可能〕(1台)

・行徳図書館：ヘッドホンと図書館利用券の交換制による管理。

[ブース数] CD用(3台)

(9) 主催事業

リサイクルブック市

図書館の不用図書(除籍図書、寄贈された図書のうち既に受入れているものや、資料収集方針に沿わない等の理由で受入れないもの)を有効に再活用するため利用者に無償で提供している。原則として毎年中央図書館と行徳図書館で開催しており「市川図書館友の会」との共済事業。

中央図書館では市川市生涯学習センター内グリーンスタジオを、行徳図書館では隣接する公民館レクリエーションホールを会場として開催した。その他の図書館では図書館内でリサイクルコーナーを設置している。

平成14年度より「市川図書館友の会」が図書館支援のための募金活動を行っており、平成22・23年度分の中央・行徳両図書館の募金で新たに除菌BOX2台が購入された。行徳図書館とこどもとしょかんにそれぞれ設置している。

平成23年度リサイクルブック市実施状況

	実施日	対象および参加者数	準備冊数及び提供冊数(提供率)	備考
中央 (第18回)	平成23年11月18日(金)	92団体	準備:18,132冊	市川図書館友の会との共催
	平成23年11月19日(土)	一般市民 1,015名	提供:13,552冊 (提供率:74.7%)	
行徳 (第14回)	平成23年10月1日(土)	一般市民 240名	準備:11,122冊 提供:4,625冊 (提供率:41.6%)	

(10) 委員会等

① 研修委員会

〔設置目的〕

- ・職員（非常勤職員を含む）一人ひとりの知識やサービス水準を一定以上に保つ。
- ・職員集団としての図書館員全体の資質の向上を目指す。

〔主な役割〕

- ・職場内研修の企画・立案・実施
- ・研修的要素を持つ事項でのイニシアティブ
- ・研修のノウハウ・資料の整備・蓄積
- ・職場研修推進委員と連携し、県立図書館主催などの外部研修への積極的な参加呼びかけ
- ・他機関からの研修生の受け入れ

〔23年度実績〕

ア. 国会図書館派遣研修

国会図書館職員を講師として招聘し、インターネットを利用したレファレンスについて研修を行った。市内図書館より39名の職員が参加した。

イ. 異動者研修

図書館外からの異動職員8名を対象に、4月5日に図書館業務の基本についての研修を実施した。

ウ. 非常勤職員研修

平成23年度に採用された図書館スタッフ6名を対象に、6月に第2回研修を実施した。

3月には平成24年4月に新規採用される図書館スタッフ8名を対象に新任研修を行った。

エ. 図書館実習

8月10日から23日にかけて、大学生3名（慶応義塾大学2名・白百合女子大学1名）を対象に図書館実習を実施した。

オ. 職場体験学習

市内の中学生を受け入れ、職場体験指導を行った。

カ. その他の研修

教育センター主催による市内教職員を対象とした「社会体験研修会」のうち「公共図書館研修会」として教諭3名を受入れた。

研修等の受け入れ（平成23年度）

月 日	所属〔実施場所〕（記載がない日は中央）	人数	目的
6 / 16	福栄中学校〔中央・行徳〕	8	職場体験学習
6 / 29	第七中学校〔行徳〕	4	職場体験学習
7 / 1	妙典中学校	3	職場体験学習
7 / 5 ~ 6	第一中学校, 大洲中学校〔平田〕	10	職場体験学習
8 / 4 ~ 5	南新浜小学校・塩浜小学校・第四中学校	3	社会体験研修会（市教委）
10 / 26	市内中学生	3	職場体験学習
1 / 25	第六中学校	4	職場体験学習
1 / 25 ~ 26	南行徳中学校〔中央・南行徳〕	5	職場体験学習
1 / 26	高谷中学校〔中央・行徳〕	9	職場体験学習
2 / 1・3	東国分中学校,	5	職場体験学習
2 / 2	第二中学校	4	職場体験学習
2 / 2 ~ 3	塩浜中学校〔行徳〕, 第五中学校〔平田〕	7	職場体験学習
2 / 3	昭和学院中学校	3	職場体験学習
計	17校 延13日	65名	

研修参加実績(平成23年度)

月 日	研修名	主催者	人数	延
5/18	公共図書館等新任職員研修会	千葉県立中央図書館	5	5
6/1 6/24	レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	千葉県立中央図書館	1	2
6/2・7/7	児童サービス基礎研修会	千葉県立中央図書館	1	2
6/3	公共図書館職員研修大会	千葉県公共図書館協会	3	3
6/17	スキルアップ研修会 (合同)	千葉県公共図書館協会 児童奉仕研修部	3	3
6/27 ~ 7/2 9/26 ~ 9/30 10/2~5	児童図書館員養成専門講座	日本図書館協会	1	15
6/30	国会図書館派遣研修 職員レファレンス研修	市川市中央図書館 研修委員会	39	39
6/30 10/27	スキルアップ研修会 (コース別/資料研究)	千葉県公共図書館協会 児童奉仕研修部	1	2
7/13	地域行政資料研修会	千葉県立中央図書館	1	1
7/22	科学技術情報研修	国立国会図書館	1	1
7/26 or8/3	定数外職員及び任期付職員の接遇研修	市川市人材育成担当室	2	2
9/21 10/5 1/26	スキルアップ研修会 (コース別/運営・サービス研究)	千葉県公共図書館協会 児童奉仕研修部	1	3
10/12	公共図書館中堅職員研修会	千葉県立中央図書館	1	1
10/13・14	全国図書館大会 多摩大会	日本図書館協会	1	2
10/14	図書館所蔵資料のデジタル化公開方式	図書館流通センター	1	1
11/17	図書館ネットワーク研修会	千葉県立西部図書館	1	1
11/24	第2回先進図書館運営研修 (千葉県立保健医療大学図書館見学)	千葉県公共図書館協会 研修・研究委員会	1	1
1/19	参考郷土等研修部会スキルアップ研修会 (参考調査)	千葉県公共図書館協会 参考郷土等研修部会	2	2
2/9	第3回先進図書館運営研修 (千代田区立日比谷図書館見学)	千葉県公共図書館協会 研修・研究委員会	2	2
3/14	広報研修会	千葉県公共図書館協会 研修・研究委員会	1	1
計	20件 41日		69名	89名

②広報委員会

- ・「図書館（年間）カレンダー」の作成（A5版裏表）
- ・「図書館だより」の作成（年4回2010年6, 9, 12月, 2011年3月各15日発行）
- ・市川市のホームページへの掲載
- ・「広報いちかわ」への記事の提供
- ・新聞社への記事の提供（市役所記者クラブにて）
- ・地域ミニコミ誌・放送局等への情報提供

③蔵書構成検討委員会

当委員会では、資料収集に関する検討や蔵書点検・館内整理の計画の他、以下の特集展示の年間計画を立案し実施した。

展示月	特集タイトル	展示月	特集タイトル
4月～5月	緊急特集：災害対策	10月～11月	架橋100周年日本橋と五街道
	山下清がいた街		
5月～6月	くらしと水	11月～12月	平泉と世界遺産
6月～7月	タワーからツリーへ	2012年 12月～1月	2011年を振り返って
7月～8月	化学にふれる、未来をつくる －世界化学年によせて－	1月～2月	年中行事 －春を待つ頃の過ごし方
8月～9月	「涼」－節電避暑地にあわせて	2月～3月	景観
9月～10月	人生九十年時代を生きる	3月～4月	あれから1年

(11) 図書館刊行物

	タイトル	形態	発行館名	刊行頻度
①	市川市の図書館	A4・製本冊子	中央図書館	1回/年
②	図書館だより	A4・1枚	広報委員会	4回/年
③	新参考業務月報	A4・1枚	中央図書館	1回/月
④	新参考業務年報	A4・製本冊子	中央図書館	1回/年
⑤	Young Adult通信	A4・二つ折り	中央図書館 ヤングアダルト	3回/年
⑥	本のぽけっと（学年別ブックリスト）	A4・二つ折り	こどもとしょかん	1回/年



Young Adult キャラクター 11 位作品

- ①「ぼん太」(第三中・M.T.さん) ②「ウサギ」(第七中・七ヶ一さん)
 - ③「あいか」(第三中・ぞくろさん) ④「りょうくん」(第三中・水沢さん)
 - ⑤「プッチャン」(第三中・C.W.さん) ⑥「死神のこん」(大洲中・アツちゃんさん)
 - ⑦「しおり」(第三中・さやさん) ⑧「プツン」(第三中・入さん) ⑨「キラピス」(勢典中・MLさん)
 - ⑩「新野アツ」(第三中・歩さん) ⑪「中村」(第五中・繪べさん) ⑫「しおり」(第三中・F.さん)
- ※他にもたくさん応募があったが、最優秀の巻で全部載せられなくてごめんね！m(_ _)m

「理系男子女子入門」
市内中学生制作のポスター・イラストです!!

※YA コーナーで展示しています。

↓ 第三中・藤月さん
↓ 第八中・藤原さん
↓ 第八中・百野さん
↓ 第七中・THE 浅野さん
↓ 第三中・藤月あかりさん
↓ 第三中・成正美花さん
↓ 第三中・オウバーさん

オウバーさんの作品は、4~6月テーマ「START」です。掲載が遅れ、申し訳ありませんでした。

★完全に文系の私にとって「理系」の人はあきまじく、理系分野では天文の分野で成績は開いたのですが、元物理科の女子も30名もみんないねえ!!(敬語はキケン) ？ 数学7時間(1週間あたり)はキツいから、数学は敬語♡

Young Adult 通信 vol. 60

平成 23 年 10 月発行
Young Adult 通信は中学生・高校生向けのお便りです

特集 テーマ

理系 男子女子 入門

Young Adult 通信 23 年度 キャラクター 本の虫 「カムバ」と「ネルラ」

発行：市川市中央図書館 市川市電高 1-1-4 tel.047-320-3333
http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1030.html

「モマの火星探検記」
毛利衛 / 著 講談社

2033 年、火星まで往復 4 億キロの旅が始まった。リニアモーター駆動のシャトルで地球を出発し、月の基地で火星探査船「カムイ」に乗り換えて 150 日かけて火星に向かう。火星上空にはすでに補給船や着陸船などの無人宇宙船が準備を整えている。火星の薄い大気の中を着陸船が大型パラシュートの力を借りて火星に着陸した。どんな地形でも走れる 6 輪の探査ユニットや学習能力のある火星探査支援ロボットなどの最先端技術を駆使しながら調査は進んでいく。火星での探査期間は 100 日間、この間にモマたちクルーは火星でどんな発見をするのだろうか。

作者は、宇宙飛行士の毛利衛氏。

「ダーウィンと出会った夏」
ジャクリン・ケリー / 作 斎藤倫子 / 訳 ほんぶ出版

1899 年の夏、テキサスに住む 11 歳のキャルバーニアは、生き物に興味を持ち、身の回りで目にしたことを観察ノートに書き留めた。ある日、彼女は、自分の発見と導き出した答えを変わりの祖父にぶつけてみる。祖父は、キャルバーニアにダーウィンの『種の起源』を貸してくれた。その日から二人は共同研究者として動物物の観察や実験に熱心に取り組んだ。女性が良き妻良き母であることを求められた時代に科学者夢見少女の物語。

理系 男子女子 入門

「算法少女」(ちくま学芸文庫)
遠藤克子 / 著 筑摩書房

町娘のあきは、幼い頃から父に算法(数学)を習ってきた。父は医者だが、趣味で長年算法の研究をしている。あきは 13 歳にもなると実力をあげ、算法好きの大名の姫君の御指図役に抜擢される。しかし、あきが習った上方算法とは流派の異なる開流が邪魔をする。とうとう、あきと開流代表の宇多が殿様の出す問題で実力を試されることになった。出された問題は、現代のピタゴラスの定理だったが二人とも正解。さて、勝負のゆくえは?

※『和算書「算法少女」を読む』という本には、この物語の元になった江戸時代の数学の問題集「算法少女」の問題が解説付きで載っています。

「恋する天才科学者」
内田麻理香 / 著 講談社

ニュートン、ダーウィン、アインシュタインなど、誰でもどこかで 1 回は聞いたことのある有名な科学者達。皆秀才、天才ばかりです。彼らは、恋愛についてもどこか違うのでしょうか。ニュートンは女嫌い、アインシュタインは女グセが悪いなど驚くようなエピソードがありますが、かえって親しみを覚えるかもしれません。気に入った科学者がいたら、ぜひ巻末の参考文献も読んでみてください。

「おもいの?かるいの? 物理の絵本」
山神次郎 / 作 坂木浩子 / 絵 中村純 / 監修 数研出版

振り子(こ)、仕事、圧力、投射、自由落下、慣性、熱の移動といった物理の現象を、それぞれのテーマごとに、かわいいイラストと簡単な言葉のおはなしをしています。おはなしの後に解説がついているので、物理の法則をさらに詳しく理解できます。身近な物理を楽しめる絵本です。

「本のぼけっと」(24号)

平成23年7月 第24号

本のぼけっと

1・2年生に
おすすめの本
市川市立図書館

すずめのくつした ジョージ・セルデン/著ん 発音練習/やく あったかくなるおはなし
ピーター・リップマン/え 天目洋子

アンガスは、にわにくるブルースというすずめと次のなかよしでした。あるときアンガスは、おとうさんの小さくつしたこうばのきかいで、さむそうにしているすずめに、さきのまっかなよこじまのくつしたをあんでもやります。つぎのあさ、そこいら中のすずめが、あったかそうなくつしたをはいていました。それを見たまわりの人たちは、すずめがどこでくつしたをにわにいたのか知りたがります。くつしたこうばはたいそがにになりました。

にんじやあまがえる にんじや あまがえる 松井善典/監修 たいだい
藤沢芳/イラスト せまきゆき/イラスト ひさかたチャイルド

せつしやにんじやあまがえるでござる。まずは、にんぼうはつばがくれのじゅつでかくれんぼ。おつぎは、いろいろのじゅつでござる。みどりからだまわりのいろにあわせてだんだんちやいるにかえていく。いかがでござる。このじゅつでみまもるでござる。ほかにも、かえるとびのじゅつやみずさきのじゅつなど、あまがえるがひみつのにんぼうをたきんおしえてくれます。かえるのふしぎがよくわかる楽しいしんえい本です。

ジョジョのたんじょうび 解題神子/作 発音練習/絵 あかぬ書房

せかい一つよいライオンのジョジョは、おかしが大好きです。そのプラーにアップルパイやプリンなどのおかしをつくらせて、ぜんぶ一人でたべていました。ジョジョは70さいのたんじょうびにじぶんだけお祝いをするため、村中からざいりょうをあつめて、とくべつなケーキをつくってもらうことにします。けれども、たんじょうびのまえのばん、ジョジョはゆめを見ました。それは5さいのたんじょうびに、家ぞくみんなでケーキをたべている楽しいゆめでした。

<http://www.city.schikawa.lg.jp/library/014.html>

本のぼけっと 第24号

ねほすけはどけい

ルイス・スロポドキン/作 くりやがけいこ/訳 福原社

どけいのひみつは?

スイスの山おくの村に、小さなとけいやがありました。店の中は、はとけいでいっぱい。どのとけいもせいじかくで、じかんになるといっせいにはとがなきます。とけいははとだけいつもおくとびだします。子どもたちは、そのはとけいのおかげでなくのを楽しんでいました。

あるとき、ガラビア國の王さまがやってきて、店の中のはとけいぜんぶかうことになりました。ところが、王さまはおくれてないはとにおこつて、かうのをやめるといいます。とけいやは、なんとかかってもらおうと、おくれるはとけいをなすやくそくをしました。

にげだしたおばけやしき シュバング/さく しおやたらう/やく おかだじゆん/え 文研出版

ひまわりどおり99番地に、ビュンベルリさんの家がありました。とても古いけれど、あらしからも、火じからも、どろぼうからもすむ人をまもってくれるすばらしい家でした。それなのに、そのことに気づかないビュンベルリさんは、古い家を売って、新しい家をたてようと「売り家」のはり紙をだします。家はとてもかきました。売れないすむように、はり紙を見てきた人いやがらされてみましたが、うまくいきません。そしてとうとうにげだしてしまつたのです。

大きい1年生と小さな2年生 チャレンジ! 大巻1年生と 小巻も2年生
吉田星目/さく 岸山佳美/え 福原社

1年生のまさは、からだは大きいのによむむしな剪の子です。一人でくらしもあきらめません。からだは小さいけれどしっかりもの2年生のあきよにたすけてもらっています。そのあきよが、いじわるな3年生に、もっていたホタルブクロの花をふみつぶされてなきました。おどろいたまさは、また花をとってあげるとやくそくします。にちよう日、おかさんにおこられた家を出たまさは、ホタルブクロをとりいこうとよみました。そして、たつた一人でもしらないみちをあきらめはじめました。

ここで紹介している本は市川市の図書館でかきことができます。

中央図書館 平田図書館 自動車図書館 行徳図書館 信風図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館

平成23年7月 第24号

本のぼけっと

3・4年生に
おすすめの本
市川市立図書館

チキチキパンパン 空の巻

①チキチキパンパンはまほうの巻 ②魔法の犬の巻 ③ギャングなんこわの巻

イアン・フレミング/作 こだまともこ/訳
ジョン・バーニング/絵 あすなろ書房

冒険家で発明家でもあるポットさんは、ぼんこつレーシングカーを手に入った。3か月間かけて修理し、みがきあげ、子どもたちとお母さんを乗せて、いざ発進。すると、チキ、チキ、パン、パン!とすてきな音をさせて、気持ちよく走り出した。

つぎの日、ポットさん一家はチキチキパンパンと名づけた車に乗って高へ出かけた。じゅうたいでいらしている、ダッシュボードの小さなつまみが「引け」という文字をうかべ、怒ったように赤く光っている。レバーを引くとなんと空飛ぶ車に大変身。スリルいっぱい冒険の原の始まりだ。

屋根うらべやにきた魚 山崎朝生/作 笑田大/画 福原社

ぼくの家は、瀬戸内海の小さな島の、入江に浮かぶいだの島にたっている。その2階の父ちゃんがお返ししてくれた屋根うらべやが、ぼくの城だ。へやの前が物干し台からは、海に向かってすべり音までついている。そこでは海の生きものたちがもどんでいるらしい。

満月の夜、すべり音のぼつとびきの魚がやってきた。名前はホウボウダイシ。ことばも話せれば、本も読める。すべり音のすべり音で、うきぶくろがこわれてしまい、海に漂れないそう。ホウボウダイシは、なのおまでもぼくとくことになった。

エンザロ村のかまど さくまゆみこ/文 絵画としき/絵 福原社

アフリカのケニアにあるエンザロ村には、ガスも水道もありません。岸田さんは、ケニアの人たちが、本当に必要としていて、自分たちで作れるものは何かを、かまど作りを考えました。これは岸田さんの生まれ育った岩手県遠野で使われていたかまどをふたつしたものです。お金をかけずに作れ、少しのたぎりで安全なわかし水を取れるようになったので、赤ちゃんの死亡率がへりました。昔の日本人の知恵や手作りの技術はケニアに伝えられ、人々の暮らしに役立っています。

<http://www.city.schikawa.lg.jp/library/014.html>

本のぼけっと 第24号

りこうすぎた王子

アンドリュー・ラング/作 榎本友典子/訳
ロバート・ローソン/さし絵 福原社

昔々、頭がよすぎてきられていた、プリジオという名の王子がいました。赤ちゃんの時にいじわるな妖精のまほうで「りこうすぎる王子」にされたのです。王子は、妖精や怪物などいはずがないと思っていました。ところがある日、美しいロザリンドに出会い、とつぜん恋に落ち、そのとたんに、妖精やまほうを信じられるようになったのです。プリジオ王子はりこうな頭と、生まれた時に妖精たちからもらった千里ぐつや空とぶじゅうたんだのおくりものを使って、怪物ファイアードレイクを退治に出かけました。

ドングリ山のやまばあさん 榎本友典子/作 笑田大/画 福原社

ドングリ山のてっぺんに住むやまばあさんは、296歳だけど、おそろしく元気が持ちも山姥です。嵐の時、川でおぼれかけたタヌキをゴウゴウすず巻く流の中から軽々と救い出しました。それは、やまばあさんにとつて、スリルたっぷりの救助ごっこなものでした。またある時、入園を見たことのないやまばあさんは、入園のつあとを怪物の足あとだと思ひこみます。そして、こわがるどころか、つかまえてベッドにしようとする怪物をさがしつづけます。

ゆかいなやまばあさんのお話がつづつしています。

楽しいスケート遠足 ヒルダ・ファン・ストックム/作・絵
ふなとよし子/訳 福原社

オランダの子どもたちはスケートが大好きです。なにしてる国じゅうの運河や水路が凍りついて、何百キロも知れない氷の道ができるのですから。ふたこのイベントとアフケは、はじめて村を離れ、遠い町に向けて、学校のスケート遠足に出かけることになりました。

きらきら光る運河の上を歌いながらみんなですべていきます。つかれた、氷の上のテントでお菓子を食べて休めます。ところが先頭を切つてすべつていたイベントが氷の割れ目に落ちてしまいました。一日がかりのスケート遠足はどきどきわくわくすることばかりです。

ここで紹介している本は市川市の図書館でかきことができます。

中央図書館 平田図書館 自動車図書館 行徳図書館 信風図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館

本のぽけっと

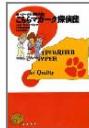
平成23年7月 第24号
5・6年生に
おすすめの本
市川市立図書館

こちらマガーク探偵団 マガーク少年探偵団1

E・W・ヒルディック/著 藤沢志郎/訳 山口次/画 あかね書房



ジョーイとマガークは一番の親友だ。ある日ジョーイの家のとなり
引っこしてきたウイリーのキャッチャー・ミットが消えてしまった。
マガークは、これは事件だ、とはりきって、ジョーイとウイリーに探偵団結成を
呼びかける。地下室を事務所にして身分証明書を作り、早速「ミット紛失事件」捜査
のため聞きこみ開始。つっぱるタイプのマガーク、何でもきちんとしたい
ジョーイ、生まれつき鼻のきくウイリーに、とんちのきく女の子ワンダも加わった
マガーク少年探偵団は、事件を解決できるのか？



霧のむこうのふしぎな町

稲葉輪子/作 杉田比呂典/絵 講談社



6年生のリナは、お父さんのすすめで、夏休みを霧の谷ですごすことに
した。初めての一人旅で、やっとどついた霧の谷は、森の深い緑の中に、
赤やクリーム色のすてきな家がならぶ小さな町だ。町の人達はそこを
「めちやくちや通り」と呼んでいた。リナは、意地悪そうな
ピコットばあさんのお屋敷に下宿し、ここでの生活費を自分で
かせがなければならないと言われる。仕方なく本屋で働き始めた
リナは、店の主人のナータに、この町の人達はみんな魔法使いの
子孫だと聞かされた。



ジャングルの少年

テボル・セケリ/作 斎藤二雄/訳 松岡道英/画 福音館書店

アマゾン川の支流を行く汽船が難破した。救命ボートで岸にのくれたものの、
わたし運乗客は、だれ一人ジャングルで生きぬくための知識を持ちあわせなかった。
そんなわたし達の前に、クメワというインディオの少年があらわれる。
クメワは、やしの木でロープを作り出し、舟りで獲物を捕る方法を教えてくれた。
わたしは少年と仲良くなり、行動を共にすることで、ジャングルの秘密とそこに
生きる部族の教えを学んできた。
不思議なハチドリ、危険な軍隊ありや、敵同士の動物も休戦する
水飲み場など、アマゾンの自然が生きて生きとえががれています。



<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/01014.html>

本のぽけっと第24号

こちら『ランドリー新聞』編集部

アンドリュウ・クレメンツ/作 田中義典/訳 柳家真由美/絵 講談社



デントン小学校に転校してきたカーラ・ランドリーは目立たない女の子
です。ところがある時、ラーソン先生がまともな授業をしていないと批判
する記事を書いた『ランドリー新聞』を教室にはりだしました。先生は最初、
真っ赤になっておこりますが、専断にむきあい、新聞をテーマにしたすばらしい
授業を始めます。やがて、先生や友人達の協力を得て、『ランドリー新聞』は
「真実と思いやり」にもとづく良心的な学校新聞に変わっていきました。そして、
ある記事がきっかけで、子ども達は言論・出版の自由について真剣に考えること
になります。



天狗童子

完全版・本朝奇談 天狗童子 佐藤さとる/著 村工業/画 あかね書房

500年ほど昔、吾輩山の山麓に与平という年よりが住んでいた。横笛の
たくみな与平はその腕を天狗に見込まれ、カラス天狗の子、九郎丸を
あずかり、笛を教えることになった。カラスをはずして人間の姿になった
九郎丸とくらすうち、与平の心に九郎丸を人間にしたいという気持ち
が生まれる。一方、九郎丸には人間になる気などない。そこで与平は、九郎丸が
天狗にもどれないようカラスを懐いてしまうがうまくいかず、二人は天狗の罰を受けること
になる。しかし、そこで聞かされたのは、思いがけない九郎丸の出生の秘密だった。



ことば観察にゆうもん

柴川朝雄/文 梶山立雄/絵 福音館書店

おすすめ屋さん、お客さんがいろいろな言葉を使っておしさを
褒めています。「おいしい」「うまい」「ハンパない」「美味なり」
「まいら〜」「やばい！」どうやら住んでいる所によってもちがうようです。
「ナマラうまい」「メツチャうまい」「バリうまい」「デーजूうまい」
「デチャーうまい」他にもいろいろあります。
言葉は時代や場所、使う人によって変化していきます。さあ！声に出して、言葉の面白さを体験
してみましょう。



ここで紹介している本は市川市の図書館で借りることができます。
中央図書館 平田図書室 自動車図書館 行徳図書館 信篤図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館

11. 新聞雑誌一覧 (1) 購入雑誌一覧

平成24年9月1日現在

ヨ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日	
アイ	Eye-Ai [英語]	リバーフィールド社	月刊	③							イ-5	毎月 1日	
アイ	愛犬の友	誠文堂新光社	隔月刊	①							ウ-4	偶月 25日	
アイ	アイデア	誠文堂新光社	隔月刊	⑤							キ-1	偶月 10日	
アイ	AERA	朝日新聞社	週刊	③	①						ア-2	毎週月曜日	
アイ	AERA with Kids	朝日新聞社	季刊	③							イ-1	3・6・9・12月18日	
アイ	AERA with Baby	朝日新聞社	隔月刊	③							イ-1	1・3・5・7・9・11月15日	
アク	アクセス	地方小出版流通センター	月刊	①							ア-1	毎月 1日	
アク	アクティブじゃらん	リクルート	月刊	①							ウ-1	毎月 1日	
アコ	あごら	あごら	不定期							◎		不定期	
アサ	アサヒカメラ	朝日新聞社	月刊	◎	③						ウ-2	毎月 20日	
アス	アスキー・ドットPC	アスキー・メディアワークス	月刊		①							毎月 24日	
アス	明日の友	婦人之友社	隔月刊							③		偶月 5日	
アニ	アニメージュ	徳間書店	月刊	③							イ-1	毎月 10日	
アネ	Ane Can	小学館	月刊							②		毎月 7日	
アン	an・an	マガジンハウス	週刊	①	①						ア-3	毎週水曜日	
アン	アントレ	リクルート	季刊	①							カ-2	3・6・9・12月27日	
イキ	いきいき	ユーリーグ	月刊	①							ア-3	毎月 10日	
イコ	NHK囲碁講座	NHK出版	月刊						①			毎月 16日	
イツ	一個人	ベストセラーズ	月刊				①					毎月 26日	
イナ	いなな暮らしの本	宝島社	月刊	⑤							ア-5	毎月 3日	
イン	ENGLISH JOURNAL	アルク	月刊	①							イ-2	毎月 6日	
ウア	25'ans	ハースト婦人画報社	月刊	①							ア-4	毎月 28日	
ウイ	We	フェミックス	隔月刊							◎		偶月 10日	
ウイ	wish	幻冬舎	季刊	③							イ-2	2・5・9・11月25日	
ウイ	with	講談社	月刊				①					毎月 28日	
ウイ	ウィメンズブックス	ウィメンズブックストアゆう	季刊								◎	2・5・8・11月25日	
ウイ	We learn	日本女性学習財団	月刊							◎		毎月 1日	
ウイ	WILL(月刊ウィル)	ワック出版	月刊	③							ア-2	毎月 26日	
ウエ	WEDGE(ウェッジ)	ウェッジ	月刊							③		毎月 20日	
ウエ	VERY(ヴェリイ)	光文社	月刊	①	①		①				ア-3	毎月 7日	
ウオ	VoCE(ヴォーチェ)	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 23日	
ウシ	潮	潮出版社	月刊	③							ア-2	毎月 5日	
ウツ	美しいキモノ	ハースト婦人画報社	季刊	③	③						ア-4	2・5・8・11月20日	
ウツ	美しい部屋(07年73号で休刊)	主婦と生活社	季刊	⑤	③	①	②	②		◎	07年73号で休刊	3・7・9・12月7日	
エイ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	月刊	③	①					②	ア-5	毎月 9日	
エキ	Expert Nurse	照林社	月刊							⑤		毎月 20日	
イク	eclat(エクラ)	集英社	月刊							②		毎月 1日	
エコ	エコノミスト	毎日新聞社	週刊	③		①					カ-1	毎週月曜日	
エコ	エコノミストマネー	毎日新聞社	月刊						◎		◎	10年10月号で休刊	
エコ	The Economist [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週土曜日	
イス	SFマガジン	早川書房	月刊	◎							ウ-6	毎月 25日	
イス	Esquire [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 28日	
イト	edu(エデュー)	小学館	月刊				①	①				毎月 18日	
イツ	ESSE	フジテレビジョン	月刊	①		①	①				ア-4	毎月 7日	
イム	MJ無線と実験	誠文堂新光社	月刊	①							ウ-3	毎月 10日	
イル	ELLE DÉCOR	ハースト婦人画報社	隔月刊			③				②		奇月 7日	
イン	園芸ガイド	主婦の友社	年4回	⑤							ウ-2	3・5・9・12月8日	
イン	演劇界	小学館	月刊	◎							イ-2	毎月 5日	
オオ	おおきなポケット	福音館書店	月刊	③								11年3月号で休刊	
オカ	月刊お母さん業界新聞	トランタンネットワーク	月刊							③		毎月 1日	
オシ	おしゃれ工房	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			◎	10年3月号で休刊	
オズ	oz magazine	スターツ出版	月刊	①	①	①					ア-3	毎月 12日	
オオ	おそい・はやい・ひくい・たかい	ジャパンマシニスト社	隔月刊	◎	③						オ-1	奇月 25日	
オト	男の隠れ家	あいであらいふ	月刊			①	①					◎	09年1月号で休刊
オト	男の隠れ家(復刊・11年4月号から購読再開)	グローバルプラネット	月刊	①							ア-4	毎月 27日	
オト	おとなの週末	講談社	月刊		①			①				毎月 15日	
オム	OHM	オーム社	月刊	③							キ-3	毎月 5日	
オル	オール投資	東洋経済新報社	月2回	①							カ-2	第1・3月曜日	
オル	オール読物	文芸春秋	月刊	◎	①	①	①	①			ウ-6	毎月 22日	
オレ	オレンジページ	オレンジページ	月2回	①	①		①	①			ア-5	毎月2・7日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日
オン	音楽の友	音楽之友社	月刊	③	③						ウ-5	毎月 18日
オン	女も男も	労働教育センター	年2回							◎		5・12月25日
カイ	会社四季報	東洋経済新報社	季刊	⑤							図書	3・6・9・12月中旬
カイ	会社四季報未上場会社版	東洋経済新報社	年2回	⑤							図書	3・9月下旬
カク	化学	化学同人	月刊	③							キ-3	毎月 18日
カク	科学	岩波書店	月刊	③							ク-2	毎月 28日
カク	化学と工業	日本化学会	月刊	⑤							キ-3	毎月 1日
カク	かがくのとも	福音館書店	月刊	◎	◎	⑤	⑤				子供	毎月 3日
カク	岳人	東京新聞出版局	月刊	③							イ-3	毎月 15日
カサ	casa BRUTUS	マガジンハウス	月刊	③							ア-5	毎月 10日
カク	かぞくのじかん	婦人之友社	季刊	③	③						イ-1	3・6・9・12月5日
カク	学校図書館	全国学校図書館協議会	月刊	◎							ア-1	毎月 7日
カク	CUT(カット)	ロッキング・オン	月刊			①						毎月 19日
カク	活字倶楽部	雑草社	季刊	⑤							イ-1	1・4・7・10月25日
カク	かつら	新紀元社	季刊	⑤							イ-1	1・4・7・10月25日
カク	家庭画報	世界文化社	月刊	③	①						ア-3	毎月 1日
カハ	ガバナンス	ぎょうせい	月刊	③							オ-3	毎月 1日
カク	からだの科学	日本評論社	季刊						③			3・6・9・12月27日
カン	考える人	新潮社	季刊	③							イ-3	1・4・7・10月4日
カン	環境と公害	岩波書店	季刊	◎							キ-3	1・4・7・10月25日
カン	看護学雑誌	医学書院	月刊	③							ク-3	毎月 1日
カン	韓国語ジャーナル	アルク	季刊	③							イ-2	3・6・9・12月中旬
カン	がんサポート	エビデンス社	月刊						③			毎月 16日
カン	関東東北じゃらん	リクルート	月刊	①							ウ-1	毎月 1日
カク	機械技術	日刊工業新聞社	月刊	③							ク-1	毎月 25日
キキ	起業塾	ケイチーム	月刊								③	毎月 7日
キキ	企業診断	同友館	月刊							⑤		毎月 27日
キネ	キネマ旬報	キネマ旬報社	月2回	◎	③						イ-2	毎月 5・20日
キャ	CAPA	学習研究社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日
ギャ	GALAC	放送批評懇談会	月刊	③							キ-1	毎月 6日
キャ	Cancam	小学館	月刊		①							毎月 23日
キュ	CUTiE	宝島社	月刊	①							イ-1	毎月 12日
キョ	教育ジャーナル	学習研究社	月刊	◎							オ-1	毎月 1日
キョ	共同参画21	ぎょうせい	隔月刊							◎		奇数月1日
キョ	NHKきょうの健康	NHK出版	月刊	①	①	①		①	②		イ-1	毎月 21日
キョ	NHKきょうの料理	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ア-5	毎月 21日
キレ	NHKきれいの魔法	NHK出版	月刊	③	①						ア-5	毎月 21日
キン	銀花	文化出版局	季刊	◎							イ-2	2・5・8・11月25日
キン	近代柔道	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 22日
キン	金融経済統計月報	ときわ総合サービス	月刊	③							カ-1	毎月末日
クウ	ku:nel	マガジンハウス	隔月刊	③					②		ア-4	奇月 20日
クウ	Good Housekeeping [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期
クヨ	月刊クーヨン	クレヨンハウス	月刊	③							イ-1	毎月 3日
クウ	暮らしと健康	保健同人社	月刊	①							イ-1	毎月 2日
クウ	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	隔月刊	◎	⑤	②	②	②			ア-4	奇月 25日
クウ	講談社	講談社	月刊	③					③		ア-2	毎月 25日
クル	月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	月刊	◎	①						ア-3	毎月 21日
クレ	CREA	文藝春秋	月刊	①	①						ア-4	毎月 7日
クレ	CREA TRAVELLER	文藝春秋	季刊	①							ウ-1	3・6・9・12月10日
クレ	クレヨンハウス通信	クレヨンハウス	月刊							◎		毎月 1日
クオ	CROSS BEAT	シンコー・ミュージック	月刊	①							ウ-5	毎月 18日
クオ	クロワッサン	マガジンハウス	月2回	①	①	①	①	①			ア-3	毎月10・25日
クオ	クロワッサンPremium	マガジンハウス	月刊	①							ア-3	毎月 20日
クウ	群像	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 7日
クア	ケアマネジャー	中央法規出版	月刊	③							ク-3	毎月 27日
クエイ	ケイコとマナブ 首都圏版	リクルート	月刊	①							ア-3	毎月 25日
クエイ	芸術新潮	新潮社	月刊	◎	③						イ-2	毎月 25日
クエイ	経済界	経済界	隔週刊						③			隔週火曜日
クエイ	経済セミナー	日本評論社	隔月刊						③			奇月 27日
クエイ	毛糸だま	日本ヴォーグ社	季刊	③	③						ア-5	2・5・8・11月5日
クエ	GOETHE(ゲーテ)	幻冬舎	月刊						②			毎月 24日
クン	月刊言語	大修館書店	月刊	③							イ-2	毎月 14日
クン	月刊 現代	講談社	月刊	③							ア-2	毎月 1日
クン	現代思想	青土社	月刊	◎							イ-3	毎月 27日

種	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日
ケン	現代詩手帖	思潮社	月刊	◎							イ-3	毎月 28日
ケン	現代のエスプリ	至文堂	月刊	③							イ-3	毎月 12日
ケン	現代の図書館	日本図書館協会	季刊	◎							ア-1	2・6・8・12月15日
ケン	建築知識	エクスナレッジ	月刊	⑤							ク-1	毎月 20日
ケン	建築文化	彰国社	隔月刊	◎							ク-1	隔月 25日
ケン	剣道日本	スキージャーナル社	月刊	③							イ-4	毎月 25日
コウ	工業材料	日刊工業新聞社	月刊	③							ク-1	毎月 15日
コウ	航空情報	酣燈社	月刊	③							ウ-1	毎月 21日
コウ	広告批評	マドラ出版	月刊	③							キ-1	毎月 14日
コウ	公募ガイド	公募ガイド社	月刊	①							ア-3	毎月 9日
コク	国文学	学燈社	月刊	◎							イ-3	毎月 10日
コク	国文学解釈と鑑賞	ぎょうせい	月刊	◎							イ-3	毎月 12日
ココ	Co-CoLife	スリーディメンション	季刊	③							ク-3	1・4・7・10月
ココ	こころの科学	日本評論社	隔月刊							③		偶月 25日
コス	COSMOPOLITAN [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期
コト	ことばの翼 詩歌句	北溟社	季刊	◎							イ-3	不定期
コト	子どもと科学よみもの	科学読物研究会会報編集	月刊	◎							子供	毎月 1日
コト	子どもとしゃかん	東京子ども図書館	季刊	◎	⑤						子供	1・4・7・10月20日
コト	子どもと昔話	古今社	季刊	◎							子供	1・4・7・10月20日
コト	子供の科学	誠文堂新光社	月刊	③	③						子供	毎月 10日
コト	子どものしあわせ	草土文化	月刊	③							オ-1	毎月 30日
コト	こどもの図書館	児童図書館研究会	月刊	◎	⑤						子供	毎月 25日
コト	こどものとも	福音館書店	月刊	◎	⑤	⑤	⑤				子供	毎月 3日
コト	こどものとも (0・1・2)	福音館書店	月刊	◎	⑤	⑤	⑤				子供	毎月 3日
コト	こどものとも(年少版)	福音館書店	月刊	◎	⑤	⑤					子供	毎月 3日
コト	こどものとも(年中向き)	福音館書店	月刊	◎	⑤						子供	毎月 3日
コト	月刊こどもの本棚	日本こどもの本研究会	月刊	◎	⑤						子供	毎月 15日
コト	こどもブティックcucito	ブティック社	季刊	③	③			②			ア-5	2・5・8・11月28日
コト	月刊子ども論	クレヨンハウス	月刊	◎							子供	毎月 26日
コハ	Cobalt	集英社	隔月刊	①	①						イ-1	偶月 1日
コモ	Como	主婦の友社	月刊	③				①			イ-1	毎月 28日
コル	ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	月刊	③	①						イ-4	毎月 21日
コワ	碁ワールド	日本棋院	月刊	①	①						ウ-4	毎月 20日
サイ	CYCLE SPORTS	八重洲出版	月刊							③		毎月 20日
サイ	saita	セブン&アイ出版	月刊	①				①			ア-3	毎月 7日
サス	The Sneaker	角川書店	隔月刊	②	①						イ-1	11年4月号で休刊
サニ	THE21	PHP研究所	月刊	①							カ-1	毎月 10日
サヒ	SAPIO	小学館	月2回		③							第2・4水曜日
サフ	SURFIN' LIFE	マリン企画	月刊	③							イ-3	毎月 10日
サム	someone	リバネス	年3回	②							イ-1	年3回の不定期
サラ	サライ	小学館	月刊	①	①						ア-2	毎月 10日
サラ	サラサーテ	せきれい社	隔月刊	③							ウ-5	奇月 1日
サン	サンキュ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①	①						ア-3	毎月 2日
サン	サンデー毎日	毎日新聞社	週刊	③				①			ア-2	毎週火曜日
サン	3分クッキング	日本テレビ放送網	月刊	③							ア-5	毎月 16日
サン	散歩の達人	弘済出版社	月刊	①							ウ-1	毎月 21日
シエ	JR時刻表	交通新聞社	月刊		①			①				毎月 20日
シエ	JJ	光文社	月刊	①							ア-4	毎月 23日
シエ	JTB時刻表	JTBパブリッシング	月刊	①		①	①		半年		ウ-1	毎月 20日
シカ	月刊自家用車	内外出版社	月刊	①							ウ-4	毎月 26日
シキ	CQ ham radio	CQ出版	月刊	①							ウ-3	毎月 19日
シシ	CG(CAR GRAPHIC)	カーグラフィック	月刊			①						毎月 1日
シゼ	しぜん	フレーベル館	月刊	◎							子供	毎月 1日
シソ	思想	岩波書店	月刊	◎							イ-3	毎月 29日
シテ	CDジャーナル	音楽出版社	月刊	①							ウ-5	毎月 20日
シト	児童心理	金子書房	月刊	③							オ-1	毎月 12日
シナ	シナリオ	シナリオ作家協会	月刊	◎							イ-2	毎月 3日
シヤ	月刊社会教育	国土社	月刊	◎							オ-1	毎月 15日
シヤ	社会教育	全日本社会教育連合会	月刊	◎							オ-1	毎月 1日
シヤ	JaZZ JAPAN	ジャズジャパン	月刊	①							ウ-5	毎月 23日
シヤ	JAPAN FITNESS	ジャパンフィットネス	月刊	③							イ-3	毎月 28日
シユ	週刊朝日	朝日新聞社	週刊	③	①		①				ア-2	毎週火曜日
シユ	週刊アスキー	アスキー・メディアワークス	週刊		①							毎週火曜日
シユ	週刊金曜日	金曜日	週刊	①	①						ア-2	毎週金曜日

種別	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日
シ	週刊サッカーマガジン	ベースボール・マガジン社	週刊	③	①						イ-4	毎週火曜日
シ	週刊新潮	新潮社	週刊	③	①	①		①	①		ア-2	毎週木曜日
シ	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	週刊	①	①		①		①		カ-1	毎週月曜日
シ	週刊東洋経済	東洋経済新報社	週刊	①	①				①		カ-1	毎週月曜日
シ	週刊プロレス	ベースボール・マガジン社	週刊	③							イ-4	毎週水曜日
シ	週刊文春	文芸春秋	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日
シ	週刊ベースボール	ベースボール・マガジン社	週刊	③	①						イ-4	毎週水曜日
シ	自遊人	カラット	季刊		③							3・6・9・12月26日
シ	住宅建築	建築資料研究社	隔月刊	⑤							ク-1	偶月 19日
シ	住民と自治	自治体研究社	月刊	③							オ-3	毎月 11日
シ	出版月報	全国出版協会	月刊	①							ア-1	毎月 25日
シ	出版ニュース	出版ニュース社	旬刊	③							ア-1	毎月1・11・21日
シ	JUNON	主婦と生活社	月刊		①							毎月 23日
シ	月刊ジュニアエラ	朝日新聞出版	月刊					③				毎月 15日
シ	NHK趣味の園芸	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ウ-2	毎月 21日
シ	NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	月刊	③							ウ-2	毎月 21日
シ	ジュリスト	有斐閣	月刊	◎					①		オ-3	毎月25日
シ	ジュリスト臨時増刊号	有斐閣	不定期	◎							図書	不定期
シ	NHK将棋講座	NHK出版	月刊					①		信篤10年3月で中止		毎月 16日
シ	将棋世界	日本将棋連盟	月刊	①	①						ウ-4	毎月 3日
シ	商業界	商業界	月刊						③			毎月 1日
シ	小説現代	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日
シ	小説新潮	新潮社	月刊	◎	①		①	①			ウ-6	毎月 22日
シ	小説すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 17日
シ	小説宝石	光文社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日
シ	月刊消費者	日本消費者協会	月刊		⑤							11年4月号で休刊
シ	情報の科学と技術	情報科学技術協会	月刊	◎							ア-1	毎月 1日
シ	NHK食彩浪漫	NHK出版	月刊	③							ア-5	09年3月号で休刊
シ	月刊女性情報	パド・ウイメンズ・オフィス	月刊							◎		毎月 23日
シ	女性展望	市川房枝記念会	年11回							◎		毎月 10日
シ	初等教育資料	東洋館出版社	月刊	⑤							オ-1	毎月 28日
シ	Think!	東洋経済新報社	季刊						⑤			1・4・7・10月16日
シ	新建築	新建築社	月刊	⑤							ク-1	毎月 1日
シ	新潮	新潮社	月刊	◎	③				①		ウ-6	毎月 7日
シ	新潮45	新潮社	月刊	③							ア-2	毎月 18日
シ	新聞ダイジェスト	新聞ダイジェスト社	月刊	③							カ-1	毎月 15日
シ	人民画報[中国語]	人民画報社 輸入元:穂高書店	月刊	③							イ-5	毎月 1日
ス	スイミング・マガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-3	毎月 11日
ス	Swing Journal	スウィングジャーナル社	月刊	①							ウ-5	10年7月号で休刊
ス	数学セミナー	日本評論社	月刊	③							エ-2	毎月 12日
スキ	スキーグラフィック	芸文社	月刊	③							イ-3	毎月 10日
スキ	Skier	山と溪谷社	7/年	③							イ-3	08年12月発売号で休刊
スク	NHKすくすく子育て	NHK出版	月刊	①							イ-1	10年3月号で休刊
スク	SCREEN	近代映画社	月刊	①							イ-2	毎月 21日
ス	ススめる!ぴあ	ぴあ	隔週刊	①	①						ア-3	11年8月4・18日合併号で休刊
ステ	すてきな奥さん	主婦と生活社	月刊	①	①			①			ア-3	毎月 2日
ステ	すてきにハンドメイド	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ア-5	毎月 21日
ステ	stereo	音楽之友社	月刊	①							ウ-5	毎月 19日
スト	ストライカーDX	学習研究社	隔月刊	③							子供	偶月 12日
スト	STORY	光文社	月刊	①				①			ア-3	毎月 1日
スハ	すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 6日
スホ	SPORTS GRAPHIC NUMBER	文芸春秋	隔週刊	③	①				①		イ-3	隔週木曜日
スマ	NHK住まい自分流 DIY入門	NHK出版	月刊	⑤							ア-5	11年3月号で休刊
スマ	SUMAI NO SEKKEI(旧誌名:新しい住まいの設計)	扶桑社	隔月刊	⑤	③			①		平田11年3・4月号で中止	ア-5	奇月 21日
スマ	smart	宝島社	月刊	①							エ-1	毎月 24日
スモ	相撲	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 28日
セイ	税理	ぎょうせい	月刊	③							カ-2	毎月 20日
セイ	正論	産経新聞社	月刊	③							ア-2	毎月 1日
セカ	世界	岩波書店	月刊	◎	③						ア-2	毎月 8日
セク	ゼクシィ 首都圏版	リクルート	月刊	①							ア-5	毎月 23日
セツ	設備と管理	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 11日
セフ	SEVENTEEN	集英社	月刊	①							エ-1	毎月 1日
セン	選択	選択	月刊	⑤							ア-2	毎月 1日
セン	宣伝会議	宣伝会議	月2回						③			毎月1・15日

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日
ソウ	装苑	文化出版局	月刊	③	①						ア-5	毎月 28日
ソウ	杜快	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日
ソト	ソトコト	木楽舎	月刊	⑤							ア-4	毎月 5日
ソフ	Software Design	技術評論社	月刊	①							ケ-3	毎月 18日
ダイ	ダイビングワールド	マリン企画	月刊	③	08年6月号で休刊						イ-3	毎月 10日
ダイ	大法輪	大法輪閣	月刊	◎							エ-3	毎月 8日
ダイ	DIME	小学館	隔週刊	①	①						ア-4	第1・3火曜日
ダイ	TIME アジア版[英語]	輸入元:タイムインク社	週刊	③	①						イ-5	毎週火曜日
ダイ	THE TIMES MAGAZINE[英語]	THE TIMES	週刊(新)	①							イ-5	毎週
ダイ	Diamond Zai	ダイヤモンド社	月刊	①						②	カ-2	毎月 21日
ダイ	Diamond Money	ダイヤモンド社	季刊	11年4月号で休刊・Diamond Zaiと合併					②			3・6・9・12月1日
ダウ	ダ・ヴィンチ	メディアファクトリー	月刊	◎			①	①			ア-1	毎月 6日
ダウ	たくさんのふしぎ	福音館書店	月刊	◎	⑤		⑤				子供	毎月 3日
ダサ	Tarzan	マガジンハウス	月2回	①							イ-4	第2・4水曜日
ダッ	タッチダウン	タッチダウン	月刊	③							イ-4	毎月 30日
処	旅	新潮社	隔月刊	①		①	信10年3月号で中止 12年3月で休刊				ウ-1	奇数月20日
処	旅の手帖	交通新聞社	月刊	①	①			①			ウ-1	毎月 10日
タマ	たまごクラブ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①		①					イ-1	毎月 15日
タマ	たまひよこっこクラブ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①		①	11年4月号で休刊				イ-1	毎月 15日
タシ	短歌	角川書店	月刊	◎							エ-3	毎月 25日
タシ	ダンスファン	白夜書房	月刊	③							イ-3	毎月 27日
タシ	DANCE MAGAZINE	新書館	月刊	③							イ-2	毎月 27日
タシ	dancyu	プレジデント社	月刊	③	①						ア-5	毎月 6日
チイ	ちいさい・おおきい・よわい・つよい	ジャパンマシニスト社	隔月刊	◎	③						イ-1	偶月 25日
チイ	ちいさなかがくのとも	福音館書店	月刊	◎	⑤						子供	毎月 3日
チハ	Chiba Walker	角川グループパブリッシング	隔週刊	◎	①	09年3月号で休刊					ア-3	隔週火曜日
チホ	地方史研究	地方史研究協議会	隔月刊	③							オ-2	偶月下旬
チホ	地方自治	ぎょうせい	月刊	◎							オ-3	毎月 5日
チャ	チャイルド・ヘルス	診断と治療社	月刊							⑤		毎月 1日
チュ	中央公論	中央公論新社	月刊	◎	③						ア-2	毎月 10日
チュ	中等教育資料	ぎょうせい	月刊	⑤							オ-1	毎月 28日
チヨ	月刊朝鮮 [朝鮮語]	朝鮮日報社	月刊	③							イ-5	毎月 1日
刊	月刊地理	古今書院	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日
刊	治療	南山堂	月刊							⑤		毎月 1日
チル	チルチンびと	風土社	季刊	⑤							ア-5	3・6・9・12月11日
ツク	創	創出版	月刊	◎							ア-2	毎月 7日
ツリ	つり人	つり人社	月刊	①	①						ウ-2	毎月 25日
テア	テアトロ	カモミール社	月刊	◎							イ-2	毎月 13日
ティ	DVD&ブルーレイで一た	角川SSコミュニケーションズ	月刊	①							ウ-3	毎月 20日
ティ	ディテール	彰国社	季刊	③							ケ-1	3・6・9・12月15日
テサ	デザインの現場	美術出版社	隔月刊	③	10年4月号で休刊						キ-1	奇月 27日
テシ	デジタルカメラマガジン	インプレスコミュニケーション	月刊				①					毎月 20日
テツ	鉄道ジャーナル	鉄道ジャーナル社	月刊	①							ウ-1	毎月 21日
テツ	鉄道ピクトリアル	電気社研究会	月刊		①							毎月 21日
テツ	鉄道ファン	交友社	月刊	③							子供	毎月 21日
テニ	テニスジャーナル	スキージャーナル	隔月刊		①	10年8・9月号で休刊					イ-4	偶月 5日
テニ	Tennis Magazine	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 21日
テレ	TVガイド 関東版	東京ニュース通信社	週刊	①							ウ-3	毎週水曜日
テン	点字ジャーナル	東京ヘレン・ケラー協会	月刊	①							障害	毎月 25日
テン	天然生活	地球丸	月刊		③	①						毎月 20日
テン	天文ガイド	誠文堂新光社	月刊	③							ケ-2	毎月 5日
トウ	Tokyo Walker	角川グループパブリッシング	隔週刊	①							ア-3	隔週火曜日
トウ	東京カレンダー	東京カレンダー	月刊							②		毎月 21日
トウ	Tokyo Journal [英語]	ネクサスコミュニケーションズ	季刊	③	08年265号で中止						イ-5	1・4・7・10月1日
トウ	東京人	都市出版	月刊	③							ア-2	毎月 3日
トウ	陶磁郎	双葉社	季刊	◎	06年48号で休刊						イ-2	不定期
トウ	ドゥーパ	学習研究社	隔月刊							③		奇月 8日
トウ	陶遊	新企画出版局	隔月刊	◎							イ-2	奇月 25日
トク	特選街	マキノ出版	月刊	①			①				ア-4	毎月 3日
トク	特別支援教育研究	日本文化科学社	月刊	◎							オ-1	毎月 28日
トシ	図書館界	日本図書館研究会	隔月刊	◎							ア-1	奇月 17日
トシ	図書館雑誌	日本図書館協会	月刊	◎							ア-1	毎月 22日
トフ	飛ぶ教室	光村図書出版	季刊	◎							子供	1・4・7・10月25日
トホ	土木技術	土木技術社	月刊	③							ケ-1	毎月 28日

種別	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日
トラ	ドライバー	八重洲出版	月刊					①				毎月 20日
トラ	トランジスタ技術	CQ出版	月刊	③							キ-2	毎月 10日
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 4日
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版	日経ナショナルジオグラフィック	月刊	③							ク-2	毎月 1日
ナシ	NURSING	学研メディカル秀潤社	月刊	③							ク-3	毎月 20日
ニッ	日経アーキテクチュア	日経BP社	月2回	⑤							ク-1	毎月10・25日
ニッ	日経WinPC	日経BP社	月刊	①							ク-1	毎月 29日
ニッ	日経ウーマン	日経BP社	月刊	①	①		①				ア-3	毎月 7日
ニッ	日経エンタテインメント!	日経BP社	月刊		①							毎月 4日
ニッ	日経おとなのOFF	日経BP社	月刊			①			②			毎月 6日
ニッ	日経会社情報	日本経済新聞社	季刊	⑤							カ-2	3・6・9・12月15日
ニッ	日経kids+	日経ホーム出版社	月刊	③	①						イ-1	毎月 18日
ニッ	日経コミュニケーション	日経BP社	月刊	①							ケ-5	毎月 1日
ニッ	日経コンピュータ	日経BP社	月2回	①							ケ-4	隔週木曜日
ニッ	日経サイエンス	日経サイエンス社	月刊	③	③						ク-2	毎月 25日
ニッ	日経ソフトウェア	日経BP社	月刊	①							ケ-2	毎月 24日
ニッ	日経デザイン	日経BP社	月刊	③							キ-1	毎月 24日
ニッ	日経TRENDY	日経BP社	月刊	①	①	①					カ-1	毎月 4日
ニッ	日経パソコン	日経BP社	月2回	①							ケ-4	第2・4月曜日
ニッ	日経ビジネス	日経BP社	週刊	①	①				①		カ-1	毎週月曜日
ニッ	日経ビジネスAssocie'	日経BP社	月刊		①			①				毎月 10日
ニッ	日経PC21	日経BP社	月刊	①		①	①				ケ-2	毎月 24日
ニッ	日経PCビギナーズ	日経BP社	月刊	①				①			ケ-1	毎月 13日
ニッ	日経ヘルス	日経BP社	月刊	①							イ-1	毎月 2日
ニッ	日経トップリーダー	日経BP社	月刊	①							カ-1	毎月 1日
ニッ	日経マネー	日経BP社	月刊	①	①			①			カ-1	毎月 21日
ニッ	日経メディカル	日経BP社	月刊						③			毎月 10日
ニホ	日本カメラ	日本カメラ社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日
ニホ	日本古書通信	日本古書通信社	月刊	③							ア-1	毎月 15日
ニホ	日本児童文学	小峰書店	隔月刊	◎							子供	奇月 9日
ニホ	日本の参考図書:四季版	日本図書館協会	季刊	◎							図書	1・4・7・10月
ニホ	日本の美術	至文堂	月刊	◎							イ-2	毎月 12日
ニホ	日本歴史	吉川弘文館	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日
ニユ	Newsweek [英語]	輸入元:TRC	週刊	③							イ-5	毎週火曜日
ニユ	Newsweek 日本版	阪急コミュニケーションズ	週刊	③	①				①		ア-2	毎週水曜日
ニユ	月刊Newsがわかる	毎日新聞社	月刊	◎							エ-1	毎月 15日
ニユ	Newtype	角川書店	月刊		③							毎月 10日
ニユ	Newton	ニュートンプレス	月刊	◎	①						ク-2	毎月 26日
ニユ	THE NEW YORKER [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週木曜日
ネイ	nature	輸入元:OCS	週刊	⑤							イ-5	毎週木曜日
ネコ	猫生活	ペットライフ社	隔月刊	①							ウ-4	偶月12日
ネバ	ネバーランド	てらいんく	季刊	◎							子供	2・5・8・11月5日
ネン	ねんきん生活。	主婦と生活社	季刊				③					1・4・7・10月15日
ノシ	ノジュール(nodule)	JTBパブリッシング	月刊		③							毎月 28日
ノマ	ノーマライゼーション	日本障害者リハビリテーション協会	月刊	③							ク-3	毎月 1日
ノシ	non+no	集英社	月刊	①	①						ア-4	毎月 20日
ハイ	Hi Wind	マリン企画	年5回刊	③							イ-3	3・5・7・9・12月5日
ハイ	俳句	角川書店	月刊	◎	③						エ-3	毎月 25日
ハイ	BiCYCLE CLUB	えい出版社	月刊	①	①						ウ-4	毎月 20日
ハウ	HOUSING	リクルート	月刊	⑤		①					ア-5	毎月 21日
ハス	バスケットボール	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 25日
ハチ	PATi・PATi	ソニー・マガジズ	月刊	①							エ-1	毎月 9日
ハツ	パッチワーク通信	パッチワーク通信社	隔月刊	③							ア-5	偶月 22日
ハナ	Hanako	マガジンハウス	隔週刊	①			①				ア-3	第2・4木曜日
ハナ	花時間	角川SSコミュニケーションズ	季刊	①							INF	6・9・12・3月7日
ハバ	Harvard Business Review	ダイヤモンド社	月刊	③					①		カ-1	毎月 10日
ハハ	母の友	福音館書店	月刊	◎	①	①			②		子供	毎月 3日
ハリ	PARIS MATCH[フランス語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週木曜日
ハル	VOLLEYBALL	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 15日
ハン	判例時報	判例時報社	旬刊	◎							オ-3	毎月1・11・21日
ハン	判例タイムズ	判例タイムズ社	月2回	◎							オ-3	毎月10・25日
ヒシ	ビジネスアイエネ (旧誌名エネ)	日本工業新聞新社	月刊	③							ク-1	毎月 28日
ヒシ	月刊ビジネスアスキー	アスキー・メディアワークス	月刊	③							カ-1	毎月 24日
ヒシ	ビジネスチャンス	サクセスマーケティング	隔月刊						③			偶月 22日
ヒシ	ビジネス法務	中央経済社	月刊						⑤			毎月 21日

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日
ヒシ	PC fan	毎日コミュニケーションズ	月刊		①							毎月 24日
ヒシ	美術手帖	美術出版社	月刊	◎							イ-2	毎月 17日
ビツ	bizmom	ベネッセコーポレーション	季刊	①							イ-1	3・6・9・12月13日
ビツ	BIG tomorrow	青春出版社	月刊						③			毎月 25日
ビデ	ビデオSALON	玄光社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日
ヒト	Hit&Run	ベースボール・マガジン社	隔月刊	③							子供	奇月 27日
ビハ	BE-PAL	小学館	月刊	③	①						イ-3	毎月 10日
ビヤ	百楽	ケイアイ	月刊		12年4月号で休刊		①		②			毎月 1日
ヒヨ	ひよクラブ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①		①					イ-1	毎月 15日
ヒラ	ひらがなタイムズ [英語]	ヤック企画	月刊	③							イ-5	毎月 20日
フィ	フィーメール	ブティック社	隔月刊		①							2・5・8・11月12日
フォ	Foresight(フォーサイト)	新潮社	月刊	③			10年4月号で休刊				ア-2	毎月第3土曜日
フォ	Forbes 日本版	ぎょうせい	月刊	③			09年11月号で休刊				カ-1	毎月 22日
フク	月刊福祉	全国社会福祉協議会	月刊	③							ク-3	毎月 9日
フシ	婦人画報	ハースト婦人画報社	月刊	①							ア-3	毎月 1日
フシ	婦人公論	中央公論新社	月2回	③	①	①	①	①			ウ-6	毎月7・22日
フシ	婦人之友	婦人之友社	月刊	③							ウ-6	毎月 12日
フワ	FRaU	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 12日
フワ	プラス1リビング	主婦の友社	隔月刊	⑤				①			ア-5	奇月 7日
ブリ	BRIDGE	ロッキン・オン	季刊	③							ウ-5	1・4・7・10月15日
プリ	Pretty Style	小学館	月刊		①		11年12月号で休刊				エ-1	毎月 1日
フル	フルコンタクトKARATE	福昌堂	月刊	③							イ-4	毎月 23日
フル	BRUTUS	マガジンハウス	月2回		①							毎月1・15日
フル	プレジデント	プレジデント社	月2回	①		①			①		カ-1	第2・4月曜日
フル	プレジデント Family	プレジデント社	月刊	③		①			②		イ-1	毎月 18日
フル	Pre-mo	主婦の友社	季刊		①							1・4・7・10月15日
フル	ブレーション	宣伝会議	月刊	③							キ-1	毎月 1日
フン	文学	岩波書店	隔月刊	◎							エ-3	奇月 25日
フン	文学界	文芸春秋	月刊	◎							エ-3	毎月 7日
フン	文藝	河出書房新社	季刊	◎							ウ-6	1・4・7・10月8日
フン	文藝春秋	文藝春秋	月刊	◎	③	①	①	①	①		ア-2	毎月 10日
フン	別冊文藝春秋	文藝春秋	隔月刊	◎							ウ-6	偶月 8日
フン	文藝春秋SPECIAL	文藝春秋	季刊	⑤							ア-2	1・4・7・10月27日
ハス	ベースボールマガジン	ベースボール・マガジン社	隔月刊	①							子供	奇月 19日
ハビ	Baby-mo	主婦の友社	月刊		①		①					毎月 15日
ペン	pen	阪急コミュニケーションズ	月2回	③							ア-4	毎月1・15日
ホイ	Voice	PHP研究所	月刊	①							ア-2	毎月 10日
ホウ	法学教室	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 28日
ホウ	法学セミナー	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 12日
ホウ	邦楽の友	邦楽の友社	月刊	③							イ-2	毎月 28日
ホウ	放送文化	NHK出版	季刊	③			11年秋号で休刊				キ-1	2・5・8・11月24日
ホウ	訪問看護と介護	医学書院	月刊	⑤							ク-3	不定期
ホウ	法律時報	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 27日
ホウ	ボクシングマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 15日
ホス	月刊BOSS	経営塾	月刊						③			毎月 22日
ホツ	ほっとくる	主婦の友社	隔月刊	⑤			07年10月号で休刊				イ-1	隔月 16日
ホビ	Hobby JAPAN	ホビージャパン	月刊	①							ウ-3	毎月 25日
ホフ	月刊ポプラディア	ポプラ社	月刊	⑤	③		11年4月号で休刊				子供	毎月 15日
ホーム	HOMES AND GARDENS	輸入元:紀伊國屋書店	月刊	③							イ-5	毎月 10日
ホーム	ホームヘルプ	オークラ出版	隔月刊	⑤			09年9月号で中止				ク-3	偶月 21日
ホル	VOLT	徳間書店	隔月刊						③			偶月 14日
ホン	ほんとうの時代Life+	PHP研究所	月刊		③							毎月 18日
ホン	本の雑誌	本の雑誌社	月刊	③	①						ア-1	毎月 10日
マイ	毎日が発見	角川マガジズ	月刊	①							ア-3	毎月 28日
マッ	MAC FAN	マイナビ	月刊	①							ケ-1	毎月 29日
マト	Mart	光文社	月刊	①					③		ア-4	毎月 28日
マリ	マリクレールジャパン	アシェット婦人画報社	月刊				①					毎月 28日
マリ	Marine Diving	水中造形センター	月刊	③							イ-3	毎月 10日
ミス	ミステリマガジン	早川書房	月刊	◎	①						ウ-6	毎月 25日
ミセ	ミセス	文化出版局	月刊	①		①	①	①			ア-3	毎月 7日
ミセ	ミセスのスタイルブック	文化出版局	季刊	③							ア-5	2・4・6・10月12日
ミミ	MIMI	全日本聾啞連盟	季刊	①							ク-3	3・6・9・12月15日
ミュ	ミュージカル	ミュージカル社	隔月刊	①							イ-2	奇月 5日
ミヨ	Myojo	集英社	月刊	①							INF	毎月 23日

記号	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南	ウイズ	配架	発売日
ミ	みんなの図書館	教育史料出版会	月刊	◎							ア-1	毎月 19日
メ	メフィスト(小説現代別冊)	講談社	不定期	◎							ウ-6	不定期
ム	MEN'S EX	世界文化社	月刊		①							毎月 6日
ム	MEN'S CLUB	ハースト婦人画報社	月刊	①							ア-4	毎月 24日
ム	メンズ・ネットワーク	メンズセンター	年4回							⑤		奇月 25日
ム	MEN'S NON・NO	集英社	月刊	①							ア-4	毎月 10日
モ	MORE	集英社	月刊	①	①						ア-4	毎月 28日
モ	MOE	白泉社	月刊	③	①						エ-1	毎月 3日
モ	モーターサイクリスト別冊	八重洲出版	隔月刊	③							ウ-4	偶月 15日
モ	Motor Magazine	モーターマガジン社	月刊	③	③						ウ-4	毎月 1日
モ	モダンリビング	ハースト婦人画報社	隔月刊	⑤							ア-5	偶月 7日
モ	monoマガジン	ワールドフォトプレス	月2回	①							ア-4	毎月2・16日
モン	文部科学時報	ぎょうせい	月刊	⑤							オ-1	毎月 25日
ヤマ	ヤマケイJOY	山と溪谷社	年6回									2・4・5・6・8・11月
ヤマ	山と溪谷	山と溪谷社	月刊	③	①						イ-3	毎月 15日
ユウ	ゆうゆう	主婦の友社	月刊	①							ア-3	毎月 1日
ユホ	ゆほびか	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日
ユリ	ユリイカ	青土社	月刊	◎							エ-3	毎月 27日
ヨウ	幼稚園	小学館	月刊	①							子供	毎月 1日
ヨミ	読売ウィークリー	読売新聞東京本社	週刊	③								08年12/14号で休刊
ヨム	yomyom	新潮社	季刊	◎							ウ-6	2・5・8・11月
ライ	ライト&ライフ	東京ヘレン・ケラー協会	月2回	①								障害
ラグ	ラグビーマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 25日
ラン	ランナーズ	ランナーズ	月刊	③	①						イ-3	毎月 22日
ラン	ランニングマガジン・クリール	ベースボール・マガジン社	月刊							③		毎月 22日
リ	LEE	集英社	月刊		①	①	①				ア-3	毎月 7日
リク	月刊陸上競技	講談社	月刊	③							イ-4	毎月 14日
リタ	READER'S DIGEST[英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 5日
リラ	リラックスじゃらん	リクルート	月刊	①								10年4月号で休刊
リュ	流行通信	インファス	季刊	③								08年6月刊行号で休
リョ	瞭望[中国語]	瞭望週刊社 輸入元:穂高書店	週刊	③							イ-5	毎週月曜日
リョ	旅行読売	旅行読売	月刊	①							ウ-1	毎月 2日
レキ	歴史街道	PHP研究所	月刊							①		毎月 6日
レキ	歴史読本	新人物往来社	月刊	③	①						ウ-6	毎月 24日
レコ	レコード芸術	音楽之友社	月刊	③							ウ-5	毎月 20日
レタ	レタスクラブ	角川SSコミュニケーション	月2回	①		①					ア-5	毎月10・25日
ロク	Rockin' on	ロッキン・オン	月刊		①							毎月 1日
ロン	論座	朝日新聞社	月刊	⑤								08年10月号で休刊
ワタ	私のカントリー	主婦と生活社	季刊	◎							図書	3・6・9・11月15日
ワラ	和楽	小学館	月刊		③							毎月 1日
ワン	ワンダーフォーゲル	山と溪谷社	年6回							③		奇月 10日

購入タイトル数	424	350	110	34	33	35	50	8
---------	-----	-----	-----	----	----	----	----	---

注1:所蔵館名欄○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。

注2:配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

(2) 寄贈雑誌一覧

平成24年 5月23日現在

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	ウイス*	配架	
アイ	ideal family	世界平和女性連合	月刊	②						09年12月号で休刊	オ-2
アウ	あうる	図書館流通センター	隔月刊	◎	○	○		○		11年3月号で 寄贈中止	ア-1
アナ	あなたとわたしと性(セクシュアリティ)	アーニー出版							○		
アフ	aff(農林水産省広報誌)	農林統計協会	月刊	①		○					キ-1
イチ	いちかわ	(株)エピック	月刊	◎	○						ア-2
ウマ	馬の科学	日本中央競馬会	隔月刊	②							イ-3
エシ	ACE 建設業界	日本建築業連合会	月刊	①		○					ク-1
エス	ESTRELA	統計情報研究開発センター	月刊	①							オ-2
エヌ	NABAニュース・レター	NABA	不定期						○		
エネ	エネルギーレビュー	エネルギーレビューセンター	月刊	②		○					キ-2
エフ	FFIジャーナル	FFIジャーナル編集	季刊	②							キ-2
カイ	外交フォーラム	外務省	月刊	①						10年4月号で休刊	オ-3
カイ	外務省調査月報	外務省第一国際情報官室	不定期	③						10年3月号で寄贈中止	オ-3
カク	学遊園	丸善	半年刊	◎						07年26号で休刊	オ-1
カハ	河	河	月刊	◎							エ-3
カン	環境儀	国立環境研究所	季刊	③							キ-3
カン	季刊 環境研究	環境調査センター	季刊	◎							キ-3
キャ	Cabiネット	時事画報社	月2回	②		○				10年4月号で休刊	ア-2
キヨ	行政&情報システム	行政情報システム研究所	隔月刊	①							オ-2
クロ	クロスロード	国際協力機構	月刊	②						11年4月号で休刊	オ-3
クロ	クローバー	ジェイ・ブロード	年3回	③							ク-3
ケツ	月刊 京都	白川書院	月刊	②							ウ-1
クウ	航空と文化	日本航空協会	年2回	②							キ-1
クウ	公営企業	地方財務協会	月刊	①		○					オ-3
クウ	広報	日本広報協会	月刊	①							オ-2
クウ	高齢社会をよくする女性の会会報	高齢社会をよくする女性の会	隔月刊						○		
クウ	国土交通	国土交通省	隔月刊	②						09年3月号で休刊 09年12月号より隔月刊で再開	キ-1
クウ	国立国会図書館月報	国立国会図書館	月刊	◎							ア-1
クウ	国立女性教育会館 研究紀要	国立女性教育会館	年刊						○		
コヒ	Coffee Break	全日本コーヒー協会	年2回	③							キ-2
コピ	コピライト	著作権情報センター	月刊	◎							ア-1
コリ	Koreana	韓国国際交流財団	季刊	②							オ-3
コミ	The Community	地域社会研究所	年2回	②							ア-2
サス	The Sneaker	角川書店	隔月刊		○					11年4月号で休刊	
サナ	サ～ナ sana	イフ	季刊	②							ク-3
サン	産総研TODAY	産業技術総合研究所	月刊			○					
セイ	CE 建設業界	日本土木工業協会	月刊	①		○				タイトル「ACE」に変更	ク-1
セイ	ジェンダー研究	お茶の水女子大学ジェンダー研究センター	年刊						○		
ジチ	自治体国際化フォーラム	自治体国際化協会	月刊	②		○					オ-2
ジチ	自治フォーラム	第一法規出版	月刊	②						刊	オ-3
シニ	しにか	国際交流基金アジアセンター	月刊	◎						04年3月号Vol.15で休刊	オ-2
ジヤ	JICA'S World	国際協力機構	月刊	②		○					オ-3
ジヤ	JAXA'S	宇宙航空研究開発機構	隔月刊	③							ク-2
シャ	シャープ技報	シャープ	年2回	②							キ-2
シャ	JAF Mate	JAF	月刊	①							ウ-4
シュ	首都高	首都高速サービス推進協会	季刊	②							キ-1
シュ	春秋	春秋社	月刊	◎							ア-1
シヨ	情報公開	情報管理研究センター	季刊	②						中止	オ-2

ミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	ウイス	配架
ヨ	書齋の窓	有斐閣	月刊	◎	○	○				ア-1
ヨ	女性ニュース	全国婦人新聞社	旬刊		06年夏号で休刊				◎	
シ	信金中金月報	信金中央金庫	月刊	①						カ-1
ス	スクウェア21	全国経営者団体連合会	隔月刊	②						カ-1
セイ	青春と読書	集英社	月刊	◎						ア-1
セイ	清流	清流出版	月刊	②						ア-4
セカ	世界と議会	尾崎行雄記念財団	月刊	①						オ-3
ソウ	創文	創文社	月刊	◎	10年12月号で休刊					ア-1
ソウ	総務省広報誌	総務省	月刊	②		○				オ-2
タ	たのくら	明光企画 07年12月号で休刊	月刊		◎		①			ア-3
チ	ちくま	筑摩書房	月刊	◎	○	○			行徳・信篤は11年6月号で寄贈中止	ア-1
チホ	地方自治情報	地方行政総合研究センター	月刊	③	10年3月号で休刊					オ-3
チュ	中国図書	内山書店	月刊	◎						ア-1
ツハ	翼の王国	全日空	月刊	①						ウ-1
テル	TERRE(テール)	コスモ石油	年3回	③	08年秋号で休刊					キ-3
テン	電撃MAGAZINE	メディアワークス	月刊	①						
トク	TALK TALK	心の開発集団JAM	季刊	②						ア-2
トシ	図書	岩波書店	月刊	◎	○	○		○		ア-1
ト	都道府県展望	全国知事会	月刊	◎	刊					ア-2
トラ	とらいべる TRYVEL	日本ユースホステル協会	季刊	①						ウ-1
トラ	DRAGON MAGAZINE	富士見書房	隔月刊	①	11年5月号で寄贈中止					エ-1
ナミ	波	新潮社	月刊	◎						ア-1
ニチ	にちぎん	日本銀行	季刊	②						カ-2
ネット	net way	首都高速サービス推進協会	季刊	②	10年春号で休刊					キ-1
ノ	のんびる	パルシステム生活協同組合連合会	月刊	①						ア-4
ハイ	俳句界	文學の森	月刊	③						エ-3
ハツ	はっぴーママ	明光企画	隔月刊	②	③					
フィ	Fishing Cafe	シマノ	年3回	②		○				ウ-2
フォ	フォトコン	日本写真企画	月刊	①	10年12月号で寄贈中止					ウ-2
フジ	FUJITSU飛翔	富士通	年2回	②						カ-2
フ	武道	日本武道館	月刊	①						イ-4
フワ	Priv. (プライヴ)	日経BP	季刊	③						ア-3
パン	月刊 文化財	第一法規株式会社	月刊	③	12年2月号で寄贈中止					
ホウ	法苑	新日本法規	季刊	②						オ-3
ホーム	ホームエコノミストワイズ	山雄生活社	月刊	①						ア-3
ホン	本が好き!	光文社	月刊	◎	10年1月号で休刊					ア-1
ホン	本郷	吉川弘文館	季刊	◎	○					ア-1
ホン	本 読書人の雑誌	講談社	月刊	◎	○	○				ア-1
ホン	本の旅人	角川書店	月刊	◎						ア-1
ホン	本の話	文芸春秋	月刊	◎	11年10月号で休刊					ア-1
マモ	MAMOR	扶桑社	月刊	②						オ-2
ミス	みすず	みすず書房	月刊	◎						ア-1
ミス	水とともに	水資源協会	月刊	①						ク-1
ミラ	未来	未来社	月刊	◎						ア-1
ミルク	ミルククラブ	中央酪農会議	季刊	②						キ-1
ミン	みんなてつ	日本民営鉄道協会	季刊	②						キ-1
ミン	みんなの生涯学習	東京都教育庁	季刊	②						オ-1
ムケ	無限大	日本IBM	半年刊	②						ア-2
ユビ	UP	東京大学出版会	月刊	◎	○	○				ア-1
ヨホ	予防時報	日本損害保険協会	季刊	②		○			245号(11年4月刊行)で冊子は休刊	ア-2

ミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	行徳	信篤	南行	平田	ウイス	配架
ヨロ	europe	駐日欧州委員会代表部	隔月刊	②						11年春号で休刊 オ-3
リハ	リベラルタイム	タイムライフ出版社	月刊	②						カ-1
レキ	歴博	国立歴史民俗博物館	隔月刊					○		
ロウ	労働判例	産労総合研究所	月2回	◎						オ-3
ワタ	私たちの広場	明るい選挙推進協会	月刊	①						317号(2011年3月刊)で休刊 オ-2
ワイ	わいんぐ	ゆめすく企画	季刊	①						YA
ヲチ	遠近(をちこち)	国際交流基金	隔月刊	②						09年第30号で休刊 オ-3

寄贈雑誌タイトル数	77	70	8	14	0	2	5
-----------	----	----	---	----	---	---	---

注1 : 所蔵館名欄○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。

注2 : 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

(3) 地域雑誌・定期刊行物一覧

平成24年4月1日現在

	タイトル	発行機関	配架・分類
1	アエルデ 市川・本八幡版	スターツ出版株式会社	BOX(書庫)
2	あしなみ(葦波)	市川市少年センター	緑ファイル
3	あっさり君:浦安市郷土博物館ニュース	浦安市郷土博物館	ピンクファイル
4	eパートナーちば	ちば県民共生センター	青ファイル
5	市川いきものマップ:野鳥観察舎四季の便り	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
6	市川市医師会会報	市川市医師会	図書登録(I/P6)
7	いちかわ市議会だより	市川市議会	BOX(市川)
8	いちかわし公民館だより for Kids	市川市教育委員会公民館センター	緑ファイル
9	いちかわ市史編さんだより	市川市映像文化センター	緑ファイル
10	市川自然博物館だより	市立市川市自然博物館	緑ファイル
11	いちかわ白ばら:せんきょ	市川市明るい選挙推進協議会	緑ファイル
12	市川図書館だより	市川市中央図書館	緑ファイル
13	いちかわ夢マガジン:市川市メールマガジン	市川市	I/F5ファイル
14	市川よみうり	市川よみうり新聞社	BOX(市川)
15	生命のにぎわいとつながり:生物多様性ちばニュースレター	千葉県環境生活部自然保護課	青ファイル
16	Event Guide:市川市文化振興財団の催し物案内	市川市文化振興財団	緑ファイル
17	West Wind:メディアセンター報	和洋女子大学メディアセンター	黄ファイル
18	West Library(千葉県立西部図書館だより)	千葉県立西部図書館	青ファイル
19	映文コマーシャル	市川市映像文化センター	緑ファイル
20	SSU市川会報	SSU市川	黄ファイル
21	沖	沖発行所	BOX(市川)
22	かいづか:会報	市川博物館友の会	緑ファイル
23	科学館ニュース(千葉県立現代産業科学館)	千葉県立現代産業科学館	青ファイル
24	学校図書館支援センター通信	市川市学校図書館支援センター	I/Q4ファイル
25	鎌ヶ谷市郷土資料館だより	鎌ヶ谷市郷土資料館	ピンクファイル
26	鎌ヶ谷市史研究	鎌ヶ谷市教育委員会	図書登録(C22.4)
27	かわらば〜ん!	ASA	黄ファイル
28	瓦版 大木戸:千葉県立房総のむら館報	千葉県立房総のむら	青ファイル
29	記念館だより(市川市東山魁夷記念館)	市川市東山魁夷記念館	Z/ヒ5ファイル
30	教育いちかわ	市川市教育委員会	I/Q1ファイル
31	教育広報夢気球	千葉県教育委員会	青ファイル
32	行徳文化ホールI&Iイベントカレンダー	行徳文化ホールI&I	緑ファイル
33	Green Port Report	成田国際空港株式会社	BOX(千葉)
34	京成らいん	京成電鉄	BOX(千葉)
35	芸文いちかわ	市川市芸術文化団体協議会広報委員会	緑ファイル
36	芸文協ちば	千葉県芸術文化団体協議会	青ファイル
37	京葉タイムス	有)行徳ニュース社	BOX(市川)
38	月刊いちかわ	エピック	BOX(市川)
39	県警からのお知らせ	千葉県読売防犯協力会	青ファイル
40	けんこうChiba	ちば県民保健予防財団	青ファイル
41	県水だより	千葉県水道局	BOX(千葉)
42	考古・歴史博物館だより	市川市立考古博物館/歴史博物館	緑ファイル
43	国府台経済研究	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
44	広報いちかわ	市川市	I/F5ファイル
45	国際交流つうしん	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
46	国際交流伝言板	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
47	こちら119	市川市消防局	緑ファイル
48	kototoi	菊谷文庫	図書登録(I/A2)
49	こどもエコネットちば	千葉県環境生活部	青ファイル
50	コノハ	京葉ガス	BOX(市川)
51	コミサポだより/コミュニティサポートだより	コミュニティサポート委員会	緑ファイル
52	コミュニティペーパーいちかわ新聞	明光企画	BOX(市川)

	タイトル	発行機関	配架・分類
53	コミュニティクラブ遊びの情報	市川市教育委員会地域教育課	緑ファイル
54	コミュニティペーパー行徳新聞	行徳新聞社(明光企画)	BOX(市川)
55	コルトン ハピネス プレス	ニッケコルトンプラザ	黄ファイル
56	レター	房総の山のフィールド・ミュージアム	青ファイル
57	CUC:View & Vision	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
58	C'n	千葉市美術館	ピンクファイル
59	JICAシニアボランティア千葉	千葉県JICAシニアボランティアの会	黄ファイル
60	[ジェイシイエヌ・プラス]plus	いちかわケーブルネット株式会社	BOX(市川)
61	JCNケーブルテレビマガジン	ジャパンケーブルネット株式会社	BOX(市川)
62	市史研究いちかわ	市川市役所	図書登録(I/B0)
63	自然通信	自然通信社	製本後図書登録(I/U0)
64	自治連協広報いちかわ	市川市自治会連合協議会	緑ファイル
65	City Voice :市川の街から	市川市	図書登録(I/F5)
66	市民大学かわら版(市川市緑と花の市民大学)	市川市緑と花の市民大学事務局	黄ファイル
67	じゅんかんニュース	市川市環境清掃部	緑ファイル
68	生涯学習ひろば:千葉市生涯学習センター情報紙	千葉市生涯学習センター	ピンクファイル
69	情報紙一寸法師	読売新聞一寸法師事務局	黄ファイル
70	昭和学院短期大学紀要	昭和学院短期大学	図書登録(I/Q3)
71	新樹	中津攸子	図書登録(I/A5)
72	すずがも通信:行徳野鳥観察舎友の会会報	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
73	住まい新聞:市川新聞・行徳新聞別冊	明光企画	黄ファイル
74	青少年ちば	千葉県青少年協会	青ファイル
75	千本銀杏	風の会	製本後図書登録(I/A5)
76	たかっぼ通信:大利根 川のフィールドミュージアムレター	千葉県立中央博物館大利根分館	青ファイル
77	地域新聞 市川北版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
78	地域新聞 市川南版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
79	地域新聞 中山版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
80	地域新聞 八幡北版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
81	地域新聞 八幡版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
82	知識は旅をする(千葉県立東部図書館だより)	千葉県立東部図書館	青ファイル
83	ちばNPO・ボランティア活動ニュースレター	千葉県環境生活部	青ファイル
84	ちば環境行政	千葉県環境行政連絡協議会	図書登録(C10/T0)
85	ちば経済季報	千葉経済センター	BOX(千葉)
86	千葉県環境研究センターニュース	千葉県環境研究センター	青ファイル
87	千葉県議会時報	千葉県議会事務局	図書登録(C10/H5)
88	ちば県議会だより	千葉県議会	BOX(千葉)
89	千葉県行政関係資料(新着案内)	千葉県文書館行政資料室	青ファイル
90	千葉県史研究	千葉県史料研究財団	図書登録(C10/B0)
91	千葉県生物多様性センター研究報告	千葉県環境生活部自然保護課	図書登録(C10/U6)
92	ちば県民だより	千葉県総合企画部	BOX(千葉)
93	千葉県立中央博物館研究報告 人文科学	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
94	千葉県立中央博物館自然誌研究報告	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
95	ちば里山新聞	ちば里山センター	黄ファイル
96	千葉市史編さんだより	千葉市史編さん担当	ピンクファイル
97	千葉生物誌	千葉県生物学会	図書登録(C10/U6)
98	ちばNEWS:ふあいびい	東日本高速道路株式会社	青ファイル
99	千葉の園芸	千葉県園芸協会	青ファイル
100	ちばの統計	千葉県総合企画部統計課	C10/M1ファイル
101	ちばの博物館	千葉県博物館協会	青ファイル
102	千葉文化(千葉県立中央図書館報)	千葉県立中央図書館	青ファイル
103	中央学院大学社会システム研究所紀要	中央学院大学社会システム研究所	図書登録(C22.1)
104	中央学院大学商経論叢	中央学院大学商学部	図書登録(C22.1)
105	中央学院大学人間・自然論叢	中央学院大学商学部・法学部	図書登録(C22.1)
106	中央博物館だより(千葉県立中央博物館)	千葉県立中央博物館	C10/R3ファイル
107	定年時代:千葉版	新聞編集センター	BOX(千葉)

	タイトル	発行機関	配架・分類
108	展望ちば	千葉県経済協議会	BOX(千葉)
109	どうしょくぶつえんニュース	市川市動植物園	緑ファイル
110	動植物園通信	市川市動植物園	緑ファイル
111	都市計画道路3・4・18号ニュース紙	市川市道路交通部	I/S2ファイル
112	利根川文化研究	利根川文化研究会	図書登録(C20.05)
113	友の会のお知らせ／市川博物館友の会	市川博物館友の会	緑ファイル
114	なかやま	中山法華経寺	黄ファイル
115	成田山仏教研究所紀要	成田山仏教研究所	図書登録(C23.2)
116	日展ニュース(中山忠彦責任編集)	社)日展	Y/ナ ファイル
117	ニューファミリーけいよう	ニューファミリー新聞社	BOX(市川)
118	はっぴーママ	(株)明光企画	BOX(市川)
119	ばわ〜あつがいちかわ:市川商工会議所会報	市川商工会議所	緑ファイル
120	BIGいちかわ	市川青色申告会	緑ファイル
121	ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	BOX(千葉)
122	FIL通信	市川図書館友の会	緑ファイル
123	ふみくら	千葉市文庫連絡協議会	黄ファイル
124	ふれあい:市川市子ども会・育成会だより	市川市子ども会育成会連絡協議会	緑ファイル
125	ふれあい毎日	東葛毎日新聞社	BOX(市川)
126	ヘルシースクールだより	市川市教育委員会保健体育課	緑ファイル
127	房総の文化財	千葉県教育振興財団	青ファイル
128	ぼうつい(暴追):県民会議だより	財)千葉県暴力団追放県民会議	青ファイル
129	ボランティア・NPO情報誌	市川市企画部	I/N0ファイル
130	まいたうん:市川・本八幡版	加藤新聞舗	BOX(市川)
131	まいたうん:浦安・行徳版	加藤新聞舗	BOX(市川)
132	埋やちよ:千葉県八千代市埋蔵文化財通信	八千代市教育委員会	ピンクファイル
133	槇:文学同人誌	文学グループ槇の会	図書登録(C34.1)
134	真木(千葉県俳句作家協会会報)	千葉県俳句作家協会事務局	青ファイル
135	まちば	千葉県まちづくり公社	図書登録(C10/S1)
136	松戸史談	松戸史談会	図書登録(C22.8)
137	学人ニュース:図書館まなびトーク	千葉県立西部図書館	青ファイル
138	真間:季刊	真間山弘法寺	BOX(市川)
139	ミーティアムガイド:市川市公民館主催講座情報	市川市教育委員会公民館センター	BOX(市川)
140	みどりのふおーらむ:市川緑の市民フォーラム会報	市川緑の市民フォーラム	黄ファイル
141	みどりの道:外環千葉県区間情報誌	国土交通省関東地方整備局	BOX(市川)
142	みる つくる かたる:千葉県立美術館報	千葉県立美術館	青ファイル
143	ミレニアム	社)千葉県医師会	青ファイル
144	モーニング・リバーサイド	ASA朝日新聞行徳	BOX(市川)
145	モラロジー教育	財)モラロジー研究所	黄ファイル
146	UNESCOいちかわ	市川市ユネスコ協会	黄ファイル
147	読売地域防犯ニュース	読売新聞	黄ファイル
148	LOUNGE ラウンジ	千葉銀行広報室	BOX(千葉)
149	リフォームガイド:千葉エリア版	産経新聞社	BOX(千葉)
150	例月出納検査結果の報告について	市川市監査委員	I/F7ファイル
151	歴博	国立歴史民俗博物館	BOX(千葉)
152	Rose Member's News	市川市文化振興財団	緑ファイル
153	和洋教育	和洋国府台女子中学校・高等学校	図書登録(I/Q3)
154	和洋女子大学紀要	和洋女子大学	図書登録(I/Q3)

* 中央図書館で収集整理しています。

* ファイルの色で分類整理しています。(緑:市川市 青:千葉県 ピンク:県内他市町村 黄:団体・民間施設)

(4) 新聞ほか一覧

平成24年10月現在

ミ	タイトル	中央	行徳	信篤	南行	平田	駅南
アサ	Asahi WEEKLY[英語]	○					
アサ	朝日新聞	◎	◎	○	○	○	○
アサ	朝日中学生ウィークリー	○					
イン	International Herald Tribune[英語]	○					
カン	官報	⑤	⑤				
コウ	高校生新聞	○					
コウ	公明新聞	○					
サン	産経新聞	○	○				
サン	サンケイスポーツ		○				
シャ	社会新報	○					
シャ	The Japan Times[英語]	○	○				
シュ	週刊読書人	○					
シュ	自由民主	○					
シン	しんぶん赤旗	○					
シン	人民日報 海外版[中国語]	○	○				
スポ	スポーツニッポン	○					
セイ	政府刊行物新聞	○					
タイ	The Times [英語]	○					
チハ	千葉県報	◎	⑤	①	①		①
チハ	千葉日報	◎	○				○
チュ	中小企業振興						○
テン	点字毎日	○					
テン	点字毎日活字版	○					
トウ	東亜日報 日本版[韓国語]	○					
トウ	東京新聞	○					
ニッ	日刊工業新聞	○					
ニッ	日刊スポーツ	○	○	○	○	○	
ニッ	日経ヴェリタス	○					○
ニッ	日経産業新聞	○					
ニッ	日経流通新聞	○					
ニホ	日本経済新聞	◎	○	○	○	○	○
マイ	毎日小学生新聞	○					
マイ	毎日新聞	○	○				
ミン	民主	○					
ユエ	USA TODAY [英語]	○					
ヨミ	読売新聞	◎	○	○	○	○	○

「朝日新聞縮刷版」「朝日新聞縮刷版復刻版」

中央:明治21年7月～所蔵

行徳:昭和57年3月～所蔵

欠号:昭和13年1～2月

欠号:昭和14年9月

欠号:昭和15年5月

欠号:昭和27年11月

欠号:昭和29年4月

欠号:昭和30年12月

欠号:昭和31年3月, 5～12月

欠号:昭和34年11月

欠号:昭和35年11月

欠号:昭和39年10月

欠号:昭和41年8月

欠号:昭和45年11月

欠号:昭和49年6月, 8月

欠号:昭和50年2月

「読売新聞縮刷版」

昭和33年9月～

欠号:昭和41年8月

「読売新聞縮刷版復刻版」

昭和20年1月～昭和23年12月

「毎日新聞縮刷版」

昭和32年11月～12月

昭和56年 3月～昭和59年12月

平成20年 1月～

「日本経済新聞縮刷版」

昭和52年1月～昭和54年12月

昭和55年4月～

「千葉日報縮刷版」(平成16年4月～CD-ROM化)

昭和52年4月～平成16年3月

欠号:昭和60年7月 欠号:昭和63年7月

欠号:昭和61年7月 欠号:平成元年7月

欠号:昭和62年7月

「千葉日報製本版」

平成16年4月～12月

「千葉日報原紙」

平成17年1月～

新聞原紙は原則として1年保存 ◎縮刷版あり

(行徳 南行徳 信篤 平田 は6ヶ月/駅南は3ヶ月)

「萬朝報」明治25年11月～大正9年12月

「日本」明治22年2月～明治39年6月

「千葉県報」昭和62年4月～

「千葉日報マイクロフィルム」 昭和32年～平成7年

「市川市民新聞マイクロフィルム」 昭和27年～昭和42年

「京葉新聞マイクロフィルム」 昭和43年～平成13年

「京葉子ども新聞マイクロフィルム」 昭和40年～昭和56年

* 現在マイクロフィルムの閲覧は休止しています。

12. 市川図書館友の会

F I L (Friends of ICHIKAWA LIBRARY)

①発足

1994年9月18日

②目的

市川市中央図書館でのボランティア活動を通じて図書館を応援し、人と人との触れ合いを目的とする。

③会員数

114名(2012年4月1日現在)

④役員(2012年度)

会長 中井英一
副会長 尾高有子
会計 鈴木吉則 瀧上智子
監事 押樋良樹 坂田英子

⑤入会手続

会員資格 会の目的に賛同する人
会費 ・個人会員 年額 1,000円
・賛助会員 年額 5,000円
特典 一切なし
受付窓口 毎月第1・第3日曜日
11:00~15:00
中央図書館ブラウジングルーム入り口

⑥活動

- 図書館の仕事の一部を補助する。
- 日常の実践活動の他に次のような活動をする。
 - ・年2回の図書館講座
 - ・リサイクルブック市の運営と募金活動
 - ・年1回の図書館見学会
 - ・主に学生を対象にボランティア体験学習の指導の提供

⑦運営

会と日常の実践活動をスムーズに運営するために、下記の5つの部で構成する。

ア. アレンジ部

返却された本の配架と書棚の整理作業を主に行なっている。他に、図書館利用者の便宜を図ったり、書架案内などを行っている。休館日を除く毎日、開館時間から夕方まで、それぞれ会員の許す時間内が活動時間となっている。平成23年度の活動は280日で延べ1,835人、1日平均6.6人。

イ. レファ・サポート部

レファレンス・カウンターを通して請求された図書を閉架書庫内からいち早く探し出すことが第一の仕事となっている。他に、本の修理も行っている。

平成23年度は280日間で、延べ537人、1,626時間の活動となった。

ウ. インフォメーション部

図書館内での案内業務、新入会員のための館内見学や説明をするほか、リサイクルブック市などイベントでは館内整理のアナウンスも引き受ける。第3水曜日10:00から正午まで、発生練習や身体をほぐすための柔軟体操を行うと共に、館内での役割を身に付けるための勉強会を開いている。

エ. 広報部

会の活動状況を皆さんに知らせる会報「F I L 通信」を年4回発行している。平成23年度は、70~72号まで発行した。

オ. 総務部

入会の申込みと継続会費の受付を毎月第1・第3日曜日の11:00~15:00に図書館入り口で行う。また、リサイクルブック市及び各種イベントの受付、準備を実施している。リサイクルブック市では参加者より賛助寄付金を募り、中央図書館及び行徳図書館に備品の一部を購入して寄贈している。

⑧事務局

会長と副会長で組織。対外折衝の窓口として、各地の図書館や友の会、行政、学生などへの対応、また、運営委員会開催及び議事録の作成を行っている。

⑨運営委員会

役員と各部長、副部長で構成。友の会の活動を計画するための定例会議を毎月1回(第4土曜日)10:30~12:00開催し、会の運営について協議している。

13. 視察・講師派遣等

視察

月 日	視 察 団 体 名	人 数
6 / 2 (木)	筑波大学附属聴覚特別支援学校	13
7 / 5 (火)	佐倉市校長会	27
10 / 20 (木)	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	10
11 / 24 (木)	一宮市立西成東小学校	2
11 / 26 (金)	市川市立富貴島小学校児童	15
12 / 2 (金)	水戸市学校長会	35
12 / 2 (金)	市川市立稲越小学校児童	28
12 / 7 (水)	富津市立富津小学校	20
12 / 21 (水)	東京私立初等学校協会	15
1 / 19 (木)	絵本の勉強会	5
1 / 20 (金)	市川市立第三中学校生徒	6
1 / 25 (火)	モンゴル国健康都市・文化交流訪問団	24
2 / 28 (火)	金沢市立泉野図書館	1
3 / 13 (火)	長崎県立長崎図書館	15
3 / 13 (火)	福岡市総合図書館	14

講師派遣等

月 日	テーマ（講師）	集会名、主催団体等（講演場所）
7 / 6 (水)	「市立図書館でのボランティア活動」 (石井嘉奈子)	図書館ボランティア研修会 (千葉県立西部図書館)
9 / 8 (木)	「ノンフィクションの選書について」 (臼田千穂)	千葉県立図書館児童サービス研修会 (千葉県立中央図書館)
2 / 23 (木)	「市川市中央図書館における大学等との 連携－近年の進展と課題の考察－」 (叶多泰彦)	千葉市図書館情報ネットワーク協議会 平成 23 年度第 2 回研修会 (千葉市生涯学習センター)

14. 市川市立図書館関係記事一覧

(1) 執筆記事	「タイトル」	『掲載紙』	(出版社)	掲載ページ
	「公共図書館におけることわざ、箴言、格言等に関するレファレンス事例について」	福田雅人／著	『教育とことわざ』	(人間の科学社 2011年12月)の第16章として 267-277 ページ
	「楽しさいっぱい!参加型絵本」【絵本のはなし】	高柳公香／著	『らいぶらりあん』	2011(No.52) (千葉県公共図書館協会) 28-29 ページ
	「新刊情報担当委員が選ぶ おすすめ新刊書『夜明けの図書館』	松本雅貴／著	『あうる』	2011.12+2012.1(No.104) (NPO図書館の学校) 54 ページ

(2) 紹介記事	「記事見出しタイトル」	【コラム名】	『掲載紙』	(出版社)	掲載ページ
特集：元気になる読書 今コレを読もう！ 地元市川の図書館情報も掲載	「市川市中央図書館 貸し出し数は日本トップ級 老若男女に人気の施設」		『JCN plus』	(JCN市川)	2011年6月号 6 ページ
	「市川市中央図書館が被災地に本 486 冊贈る」		『読売新聞』	2011年7月14日 地域京葉	33 面
	「東北の被災地へ本を 市川市中央図書館 486 冊発送 不足の児童書多めに」		『東京新聞』	2011年7月18日 地域千葉中央	18 面
	「放置自転車 100 台、本 500 冊被災地へ 鎌ヶ谷、市川市提供」		『毎日新聞』	2011年7月18日 千葉西北	25 面
	「避暑地市川にもある 公共・商業施設 節電兼ね利用呼びかけ」		『読売新聞』	2011年6月24日 地域京葉	31 面
	「日中は公共施設・商業施設で涼んで 市川市が「節電避暑地」呼びかけ」		『朝日新聞』	2011年6月24日 地域千葉	33 面
	【らいぶらりあん紹介】長谷川礼子さん(市川市中央図書館 副主幹)		『らいぶらりあん』	2011(No.52) (千葉県公共図書館協会)	23-25 ページ
	「避暑地マップ 今年の夏はみんなで節電 地元の避暑地へGO」		『ふれあい毎日』	2011年8月3日	2 面
	「市川駅南口図書館 “えきなんギャラリー誕生” 壁面を有効に活用」		『市川よみうり』	2011年9月10日号 (No.1609)	3 面
	「借りられるのは 20 冊まで 市川市が図書貸し出しを制限 利用者の 99%は制限以下」		『市川よみうり』	2012年1月3日号 (No.1624)	10 面
	「市川市中央図書館における大学等との連携ー(その2)近年の進展と課題の考察ー」	叶多泰彦／講師	千葉市図書館情報ネットワーク協議会	平成 23 年度第 2 回研修会にて	平成 24 年 2 月 23 日 千葉市生涯学習センター研修室
			『Network 通信』	No.36 (2012年3月29日) (千葉市図書館情報ネットワーク協議会)	3~4 ページ

市川市広報のイベント記事、マイタウンいちかわは除きました。

15. 条例・規則等

○市川市立図書館の設置及び管理に関する条例

平成20年12月12日

条例第39号

改正 平成23年12月7日 条例第45号

市川市立図書館設置条例（昭和39年条例第47号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 本市は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

（名称及び位置等）

第2条 図書館の名称及び位置は、次の表のとおりとする。

名称	位置
市川市行徳図書館	市川市末広1丁目1番31号
市川市信篤図書館	市川市高谷1丁目8番1号
市川市南行徳図書館	市川市相之川1丁目2番4号
市川市市川駅南口図書館	市川市市川南1丁目10番1号

2 前項に定めるもののほか、本市に市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「生涯学習センター条例」という。）に基づき、市川市中央図書館を設置する。

（平23条例45・一部改正）

（事業）

第3条 図書館においては、法第3条各号に掲げる事項を実施する。

（館外貸出しを受けることができるもの）

第4条 法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会が適当と認めるものは、この限りでない。

（館外貸出しの登録）

第5条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ教育委員会の登録を受けなければならない。ただし、生涯学習センター条例第10条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 登録の日から起算して3年

(2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年

(2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第6条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の申請をしなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請をしたものが第4条に規定するものであるときは、その登録をするもの

とする。

3 教育委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第9条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（変更の届出）

第7条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

（登録の取消し）

第8条 教育委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第4条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録（第5条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（館外貸出しの承認等）

第9条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（生涯学習センター条例第11条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 教育委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

(1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。

(3) 生涯学習センター条例第14条第2項第2号に該当するとき。

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第10条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び生涯学習センター条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第11条 図書館資料のうち貴重図書その他教育委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(開館時間)

第12条 図書館の開館時間は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
市川市行徳図書館	午前10時から午後7時30分(日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。)に規定する休日にあつては、午後5時)まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	午前9時30分から午後5時まで
市川市市川駅南口図書館	午前9時30分から午後9時(日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時)まで

(休館日)

第13条 図書館の休館日は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
市川市行徳図書館及び市川市市川駅南口図書館	1 月曜日(その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日) 2 毎月末日(その日が1に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日) 3 1月1日から同月4日まで 4 12月28日から同月31日まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	1 月曜日 2 祝日法に規定する休日(その日が月曜日に当たるときは、その翌日) 3 毎月末日(その日が1若しくは2に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1及び2に掲げる日、日曜日並びに土曜日以外の日) 4 1月2日から同月4日まで 5 12月28日から同月31日まで

(入館の制限等)

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、図書館を利用するもの(第1号及び第2号において「利用者」という。)に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が図書館の施設、附属設備又は図書館資料(以下「施設等」という。)を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(損害賠償)

第15条 施設等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(指定管理者による管理)

第16条 教育委員会は、市川市市川駅南口図書館の管理を指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に行わせるものとする。

2 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 法第3条各号(第5号を除く。)に掲げる事項を行うこと。
- (2) 図書館利用券を交付し、及び再交付すること。
- (3) 館外貸出しの承認を行うこと。
- (4) 入館を禁じ、及び退館を命ずること。
- (5) 施設等の維持管理(軽微なものに限る。)を行うこと。

(6) その他前各号に掲げる業務を行うに当たり必要な行為をすること。

- 3 指定管理者が行う市川市市川駅南口図書館の管理の基準は、市川市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例（平成16年条例第2号）に定めるもののほか、第4条、第6条第3項及び第4項並びに第9条から第14条までに定めるところによる。この場合において、これらの規定の適用については、第4条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第6条第3項本文中「教育委員会は、登録」とあるのは「指定管理者は、教育委員会が登録」と、同条第4項中「教育委員会に」とあるのは「指定管理者に」と、第9条及び第10条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第12条ただし書及び第13条ただし書中「教育委員会が必要と認める」とあるのは「指定管理者が教育委員会の承認を得た」と、第14条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」とする。

（委任）

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第2条第1項、第12条及び第13条の規定（市川市市川駅南口図書館に係る部分に限る。）並びに第16条の規定は、同月30日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に改正前の市川市立図書館設置条例（次項において「旧条例」という。）に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、新条例第5条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。
- 3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、新条例第6条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

○市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成21年3月31日
教育委員会規則第6号

改正 平成23年 3月25日教委規則第2号
平成24年 3月14日教委規則第2号

市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

(平24教委規則2・追加)

(蔵書の構築)

第2条 教育委員会は、図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 教育委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 教育委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

(平24教委規則2・一部改正)

(館内利用)

第2条の2 教育委員会は、図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

(平24教委規則2・追加)

(レファレンスサービス)

第3条 教育委員会は、図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項
- (5) その他教育委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 教育委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 教育委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

(平24教委規則2・一部改正)

(登録の申請等)

第4条 条例第6条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を教育委員会に提出して行うものとする。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書（様式第1号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書（様式第2号）及び団体構成員名簿（様式第3号）

2 前項の場合において、当該申請をするもの（団体にあつては、その代表者）は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため教育委員会が適当と認める書類（本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため教育委員会が適当と認める書類）を提示しなければならない。

3 前2項の規定は、条例第5条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第6条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第5条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。

4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第5条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

(平23教委規則2・一部改正)

(登録の実施)

第5条 条例第6条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿(様式第4号)に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

- (1) 住所及び氏名(団体にあつては、その名称及び代表者の氏名)
- (2) 登録年月日及び登録番号

(図書館利用券)

第6条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券(様式第5号)とする。

(図書館利用券の再交付の申請)

第7条 条例第6条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

- (1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書(個人用)(様式第6号)
- (2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書(団体用)(様式第7号)

(変更の届出)

第8条 条例第7条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書(様式第8号)
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書(様式第9号)

(図書館資料の貸出しの予約等)

第9条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの(本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものに限る。)は、貸出しを希望する図書館資料について、教育委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 教育委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料(コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。)が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

(平24教委規則2・追加)

(図書館資料の複製等)

第10条 教育委員会は、著作権法(昭和45年法律第48号)第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書(様式第10号)を教育委員会に提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。
- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

(平24教委規則2・旧第9条繰下)

(障害者サービス)

第11条 条例第6条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

(指定管理者による管理)

第12条 指定管理者が市川市市川駅南口図書館の管理を行う場合におけるこの規則の規定の適用については、第2条の2、第3条、第7条、第9条及び第10条第1項から第3項までの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平24教委規則2・旧第10条繰下・一部改正)

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、市川市立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。ただし、第10条の規定は、同月30日から施行する。

附 則 (平成24年3月14日教育委員会規則第2号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

〇市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例

平成6年9月28日

条例第22号

改正 平成15年 6月25日 条例第42号
平成17年 9月22日 条例第38号
平成19年12月20日 条例第44号
平成20年12月12日 条例第40号
平成23年12月 7日 条例第45号

(設置)

第1条 本市は、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 生涯学習センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市生涯学習センター

位置 市川市鬼高1丁目1番4号

(事業)

第3条 生涯学習センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 生涯学習情報の提供に関すること。
- (2) 生涯学習支援体制の整備充実に関すること。
- (3) 生涯学習のための指導者及び助言者の養成及び研修に関すること。
- (4) その他生涯学習の振興及び普及を図るために必要な事項に関すること。

(施設等)

第4条 前条の事業を行うため、生涯学習センターに次の表の左欄に掲げる施設を置き、各施設の主な業務は、同表の右欄に定めるとおりとする。

施設名	業務
市川市中央図書館	図書館法（昭和25年法律第118号）第3条各号に掲げる事項に関すること。
市川市映像文化センター	(1) 視聴覚資料及び機材の収集及び提供に関すること。 (2) 視聴覚教育の研修及び研究に関すること。 (3) 視聴覚資料の記録及び制作に関すること。 (4) 生涯学習情報等のネットワーク化に関すること。
市川市教育センター	(1) 教育課程の調査研究に関すること。 (2) 教育関係職員の研修に関すること。 (3) 教育関係資料及び情報の収集、作成及び提供に関すること。 (4) 教育相談に関すること。
市川市中央こども館	(1) 児童の健全な遊びの指導に関すること。 (2) 児童の健康増進の指導に関すること。 (3) 児童の生活相談に関すること。 (4) 子育てを支援するものと児童との交流を図ることその他児童の健全な育成に関すること。 (5) 児童厚生員及び遊びの指導者等の養成に関すること。

2 市川市映像文化センター（以下「映像文化センター」という。）及び市川市教育センター（以下「教育センター」という。）に所長その他の必要な職員を置く。

(平17条例38・平20条例40・一部改正)

(運営)

第5条 生涯学習センターは、生涯学習センターを構成する各施設相互の連携を図ることにより、生涯学習に関す

る総合施設として有機的に運営されなければならない。

(使用することができるもの)

第6条 映像文化センターを使用することができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体とする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が適当と認めるものは、この限りでない。

2 市川市中央こども館（以下「中央こども館」という。）を使用することができるものは、本市に住所を有する18歳未満の者及びその保護者並びにこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

(平17条例38・平20条例40・一部改正)

(使用の許可等)

第7条 映像文化センターを使用しようとするものは、委員会の許可を受けなければならない。

2 委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないことができる。

(1) 映像文化センターを使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。

(2) 映像文化センターを使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（第21条第1項第6号において「暴力団」という。）の利益になるとき。

(4) その他映像文化センターの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

3 中央こども館を使用しようとするものは、規則で定める名簿に住所、氏名その他規則で定める事項を記入しなければならない。

4 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館を使用させないことができる。

(1) 中央こども館を使用しようとするものがその事業に係る目的に適合しない目的で中央こども館を使用しようとするとき。

(2) 中央こども館を使用しようとするものが前条第2項に規定するものに該当しないとき。

(3) 中央こども館を使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。

(4) 中央こども館を使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(5) その他中央こども館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

5 委員会は、映像文化センターの管理運営上必要があると認めるときは、第1項の許可について条件を付けることができる。

(平17条例38・全改、平19条例44・平20条例40・一部改正)

(使用料)

第8条 前条第1項の許可を受け、映像文化センターを使用するものは、市川市使用料条例（平成11年条例第39号）に定める使用料を納めなければならない。

2 中央こども館の使用料は、無料とする。

3 生涯学習センターの自動車駐車場（以下「駐車場」という。）を使用するものは、市川市使用料条例に定める使用料を納めなければならない。ただし、次に掲げる自動車を駐車する場合については、この限りでない。

(1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車

(2) 身体障害者、知的障害者又は精神障害者が乗車している自動車

(3) 市が主催する講座、講演会、研修会等において講師を務める者が乗車している自動車

(4) 市川市中央図書館（以下「中央図書館」という。）、中央こども館等においてボランティア活動を行う者が乗車している自動車

(5) その他使用料を徴収する必要がないものとして市長が特に認める自動車

4 前項の使用料は、自動車が駐車場から出場する際に、駐車場を使用したものから徴収する。

(平15条例42・平20条例40・一部改正)

(館外貸出しを受けることができるもの)

第9条 中央図書館の図書館法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及

びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものとする。ただし、委員会が適当と認めるものは、この限りでない。

(平20条例40・追加)

(館外貸出しの登録)

第10条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ委員会の登録を受けなければならない。ただし、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例(平成20年条例第39号。以下「図書館条例」という。)第5条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録(以下「登録」という。)の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 登録の日から起算して3年
- (2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年
- (2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

(平20条例40・追加、平23条例45・一部改正)

(登録の申請等)

第11条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の申請をしなければならない。

2 委員会は、前項の規定による申請をしたものが第9条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例(平成16年条例第37号)第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード(第14条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。)の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平20条例40・追加)

(変更の届出)

第12条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を委員会に届け出なければならない。

(平20条例40・追加)

(登録の取消し)

第13条 委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

- (1) 第9条に規定するものでなくなったとき。
- (2) 不正の手段により登録(第10条第3項の登録の更新を含む。)を受けたとき。

(平20条例40・追加)

(館外貸出しの承認等)

第14条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券(図書館条例第6条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。)又は館外貸出対応住基カードを提示して、委員会の承認を受けなければならない。

2 委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

- (1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。
- (3) 図書館条例第9条第2項第2号に該当するとき。

(平20条例40・追加、平23条例45・一部改正)

(館外貸出しを受けることができる図書館資料等)

第15条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び図書館条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

(平20条例40・追加、平23条例45・一部改正)

(館外貸出しの制限)

第16条 図書館資料のうち貴重図書その他委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平20条例40・追加)

(開館時間)

第17条 生涯学習センターを構成する各施設の開館時間は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
中央図書館及び映像文化センター	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後6時）まで
教育センター	午前10時から午後5時まで
中央こども館	午前10時から午後6時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後5時）まで

(平20条例40・追加)

(休館日)

第18条 生涯学習センターを構成する各施設の休館日は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
中央図書館、映像文化センター及び中央こども館	<ol style="list-style-type: none"> (1) 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） (2) 毎月末日（その日が前号に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前号に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日）

	(3) 1月1日から同月4日まで (4) 12月28日から同月31日まで
教育センター	(1) 月曜日 (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日） (4) 1月2日から同月4日まで (5) 12月28日から同月31日まで

(平20条例40・追加)

(駐車場の供用日等)

第19条 駐車場の供用日は、前条の規定により生涯学習センターを構成する各施設のすべてが休館する日以外の日とする。

2 駐車場の供用時間は、午前9時45分から午後7時40分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時10分）までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、これらに規定する駐車場の供用日又は供用時間を変更することができる。

(平20条例40・追加)

(使用権の譲渡等の禁止)

第20条 第7条第1項の許可を受け、映像文化センターを使用するものは、その使用する権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第9条繰下)

(使用の停止等)

第21条 委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、映像文化センターの使用を停止し、使用の許可を取り消し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 映像文化センターを使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 映像文化センターを使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 映像文化センターを使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 映像文化センターを使用するものが使用の許可に際して付された条件に違反したとき。
- (5) 映像文化センターを使用するものがこの条例又はこれに基づく教育委員会規則に違反したとき。
- (6) 暴力団の利益になるとき。
- (7) その他映像文化センターの管理運営上支障があるとき。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館の使用を停止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 中央こども館を使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 中央こども館を使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 中央こども館を使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 中央こども館を使用するものが使用の際に指示された事項に違反したとき。
- (5) 中央こども館を使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) その他中央こども館の管理運営上支障があるとき。

(平15条例42・平17条例38・平19条例44・一部改正、平20条例40・旧第10条繰下・一部改正)

(入館の制限等)

第22条 委員会又は市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、生涯学習センターを利用する者（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他生涯学習センターの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第11条繰下・一部改正)

(駐車の拒否等)

第23条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、駐車場における自動車の駐車を拒否することができる。

- (1) 駐車しようとする自動車に発火性又は引火性を有する物品その他危険な物品が積載されているとき。
- (2) 駐車しようとする自動車が駐車場の施設、設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他駐車場の管理上支障があるとき。

2 駐車場を使用するものは、第19条に規定する駐車場の供用日及び供用時間以外に自動車を駐車してはならない。ただし、市長が適当と認めるものについては、この限りでない。

(平20条例40・追加)

(意見聴取)

第24条 委員会は、必要があると認めるときは、第7条第2項第3号又は第21条第1項第6号に該当するかどうかについて、千葉県市川警察署長の意見を聴くことができる。

(平19条例44・追加、平20条例40・旧第12条繰下・一部改正)

(損害賠償)

第25条 生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平19条例44・旧第12条繰下、平20条例40・旧第13条繰下・一部改正)

(中央図書館の分館の設置等)

第26条 中央図書館の奉仕機能を充実させるため、中央図書館に分館を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市中央図書館平田図書室

位置 市川市平田1丁目20番16号

2 市川市中央図書館平田図書室(以下「平田図書室」という。)の開室時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

3 平田図書室の休室日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休室日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 祝日法に規定する休日(その日が月曜日に当たるときは、その翌日)
- (3) 毎月末日(その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日)
- (4) 1月2日から同月4日まで
- (5) 12月28日から同月31日まで

4 第22条の規定は平田図書室における入室の制限等について、前条の規定は平田図書室における損害賠償について、それぞれ準用する。この場合において、第22条中「委員会又は市長」とあるのは「委員会」と、「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と、「入館」とあるのは「入室」と、「退館」とあるのは「退室」と、前条中「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と読み替えるものとする。

(平19条例44・旧第13条繰下、平20条例40・旧第14条繰下・一部改正)

(委任)

第27条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則(中央こども館及び駐車場にあっては、規則)で定める。

(平19条例44・旧第14条繰下、平20条例40・旧第15条繰下・一部改正)

附 則(抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成6年11月1日から施行する。ただし、附則第4項の規定は、公布の日から施行する。

(市川市教育センター設置条例の廃止)

3 市川市教育センター設置条例(昭和36年条例第9号)は、廃止する。

(市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止)

4 市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例(昭和63年条例第20号)は、廃止する。

附 則(平成23年12月7日条例第45号)

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

○市川市中央図書館及び市川市映像文化センターの管理に関する規則

平成6年10月18日

教育委員会規則第9号

改正	平成 8年 2月 7日	教委規則第 1号
	平成10年 6月10日	教委規則第 7号
	平成15年 8月13日	教委規則第11号
	平成17年 2月16日	教委規則第 3号
	平成18年 3月22日	教委規則第 1号
	平成19年10月24日	教委規則第14号
	平成19年12月20日	教委規則第18号
	平成21年 3月19日	教委規則第 4号
		[題名改正]
	平成23年 3月25日	教委規則第 2号
	平成24年 3月14日	教委規則第 1号

目次

第1章 総則(第1条)

第2章 市川市中央図書館(第2条—第9条の3)

第3章 市川市映像文化センター(第10条—第17条)

第4章 補則(第18条)

附則

第1章 総則

(平21教委規則4・章名追加)

(趣旨)

第1条 この規則は、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例(平成6年条例第22号。以下「条例」という。)第27条の規定に基づき、市川市中央図書館(分館を含む。以下同じ。)及び市川市映像文化センターの管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(平21教委規則4・一部改正)

第2章 市川市中央図書館

(平21教委規則4・章名追加)

(運営状況の評価等)

第2条 教育委員会(以下「委員会」という。)は、市川市中央図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(蔵書の構築)

第2条の2 委員会は、市川市中央図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・旧第2条繰下・一部改正)

(館内利用)

第2条の3 委員会は、市川市中央図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 市川市中央図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(レファレンスサービス)

第3条 委員会は、市川市中央図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項
- (5) その他委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、市川市中央図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・一部改正)

(登録の申請等)

第4条 条例第11条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を委員会に提出して行うものとする。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書（様式第1号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書（様式第2号）及び団体構成員名簿（様式第3号）

2 前項の場合において、当該申請をするもの（団体にあつては、その代表者）は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため委員会が適当と認める書類（本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため委員会が適当と認める書類）を提示しなければならない。

3 前2項の規定は、条例第10条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第11条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第10条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。

4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第10条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平成23教委規則2・一部改正)

(登録の実施)

第5条 条例第11条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿(様式第4号)に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

- (1) 住所及び氏名(団体にあつては、その名称及び代表者の氏名)
- (2) 登録年月日及び登録番号

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券)

第6条 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券(様式第5号)とする。

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券の再交付の申請)

第7条 条例第11条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

- (1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書(個人用)(様式第6号)
- (2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書(団体用)(様式第7号)

(平21教委規則4・全改)

(変更の届出)

第8条 条例第12条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書(様式第8号)
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書(様式第9号)

(平21教委規則4・全改)

(図書館資料の貸出しの予約等)

第8条の2 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの(本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものに限る。)は、貸出しを希望する図書館資料について、委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料(コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。)が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

(平24教委規則1・追加)

(図書館資料の複製等)

第9条 委員会は、著作権法(昭和45年法律第48号)第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書(様式第10号)を委員会に提出しなければならない。

3 委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。

4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

(平21教委規則4・追加)

(障害者サービス)

第9条の2 条例第11条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により市川市中央図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

(平24教委規則1・追加)

(自動車図書館)

第9条の3 委員会は、図書館資料を広く市民の利用に供するため、市内を巡回する自動車図書館により図書館資料の貸出し等を行うものとする。

2 自動車図書館が巡回する場所、貸し出す図書館資料その他自動車図書館の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

(平24教委規則1・追加)

第3章 市川市映像文化センター

(平21教委規則4・章名追加)

(使用許可の申請)

第10条 条例第7条第1項の規定により市川市映像文化センターの施設及び附属設備（以下「施設等」という。）の使用の許可（以下「使用許可」という。）を受けようとするものは、市川市映像文化センター施設等使用許可申請書（様式第11号）を委員会に提出しなければならない。

2 前項の申請書の提出期間は、次の各号に掲げる施設等の区分に応じ、当該各号に定める期間とする。ただし、委員会が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(1) グリーンスタジオ、控室及びベルホール 使用しようとする日（以下「使用日」という。）の属する月の6月前の月の初日から使用日の3日前まで

(2) 音楽スタジオ、映像研修室、映像資料作成室、アナウンズブース及び暗室並びに附属設備（以下「音楽スタジオ等」という。） 使用日の属する週の14週前の週の使用日と同じ曜日の日から使用日の前日まで

(平8教委規則1・平17教委規則3・一部改正、平21教委規則4・旧第9条繰下・一部改正)

(使用者登録を受けたものに係る使用許可の申請の予約等)

第11条 音楽スタジオ等を使用しようとするものは、住所、氏名その他音楽スタジオ等の使用に関する事項について委員会の登録を受けることができる。

2 前項の規定による登録（以下「使用者登録」という。）を受けようとするものは、市川市映像文化センター音楽スタジオ等使用者登録申請書（様式第12号）を委員会に提出しなければならない。

3 委員会は、前項の規定による使用者登録の申請により登録を受けたものに対し、市川市公共施設使用者登録書（様式第13号）を交付するものとする。

4 使用者登録を受けたものは、市のインターネットのホームページにおいて、又は市の施設その他の施設に設置される情報端末によって、使用許可の申請の予約（以下「予約」という。）をすることができる。

5 前条第2項第2号の規定にかかわらず、前項の規定により予約をしたものは、使用日までに第3項の使用者登録書に記載されている登録番号及び氏名（団体にあつては、その名称及び代表者の氏名）を申し出て、使用許可の申請をしなければならない。この場合において、前条第1項の申請書の記載を省略することができる。

(平17教委規則3・追加、平21教委規則4・旧第9条の2繰下・一部改正)

(使用者登録書の有効期間等)

第12条 前条第3項の使用者登録書の有効期間は、同項の規定により使用者登録書の交付を受けた日からその日の属する年度の末日（当該使用者登録書の交付を受けた日が1月1日から3月31日までの間であるときは、当該交付を受けた日の属する年度の翌年度の末日）までとする。

2 前条第3項の規定により使用者登録書の交付を受けたものは、その身分を証する書類を提示して、当該使用者登録書の有効期間の満了する日の3月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までの間に、同項の規定による登録の更新をすることができる。

(平17教委規則3・追加、平21教委規則4・旧第9条の3繰下・一部改正)

(使用の許可)

第13条 委員会は、第10条第1項又は第11条第5項の規定による申請に対し使用許可をしたときは、市川市映像文化センター施設等使用許可書（様式第14号。以下「許可書」という。）を当該申請をしたものに交付するものとする。

2 前項の規定により許可書の交付を受けたもの（以下「使用者」という。）は、使用に際し当該許可書を職員に提示しなければならない。

(平17教委規則3・一部改正、平21教委規則4・旧第10条繰下・一部改正)

(使用料の納付時期)

第14条 条例第8条第1項の規定により納付すべき使用料（以下「使用料」という。）の納付時期は、許可書の交付を受けた時とする。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる使用料は、施設等の使用後に納付することができる。

- (1) 附属設備の使用料
- (2) 施設等の超過使用料

(平21教委規則4・旧第11条線下)

(使用期間)

第15条 市川市映像文化センターの次の各号に掲げる施設は、当該各号に定める期間を超えて使用することができない。ただし、委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

- (1) グリーンスタジオ及び控室 5日間
- (2) 音楽スタジオ、ベルホール、映像研修室、映像資料作成室、アナウンスブース及び暗室 1日間

(平21教委規則4・旧第12条線下)

(使用許可の変更又は取消し)

第16条 使用者は、市川市映像文化センターの使用許可の変更又は取消しを求めるときは、許可書を添えて市川市映像文化センター使用許可変更・取消申請書(様式第15号)を委員会に提出しなければならない。

2 委員会は、前項の申請を受け、使用許可の変更又は取消しを承認したときは、使用者に市川市映像文化センター使用許可変更・取消承認書(様式第16号)を交付するものとする。

(平21教委規則4・旧第13条線下・一部改正)

(使用料の返還)

第17条 委員会は、次の各号に掲げる場合のいずれかに該当するとき、使用者に対し、当該各号に定める額の使用料を返還することができる。この場合において、当該各号の規定により計算した額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てるものとする。

- (1) 使用者が自己の責めによらない理由により使用することができない場合 使用料の全額
- (2) 委員会が公益上の理由により使用許可を取り消した場合 使用料の全額
- (3) グリーンスタジオ、控室又はベルホールの使用者が使用日の30日前までに前条第2項の規定による使用許可の取消しの承認を受けた場合 使用料の5割に相当する額
- (4) その他委員会が特に必要と認める場合 委員会が別に定める額

2 前項の規定により使用料の返還を受けようとする使用者は、市川市財務規則(昭和60年規則第4号)の規定に基づき請求しなければならない。

(平18教委規則1・一部改正、平21教委規則4・旧第14条線下)

第4章 補則

(平24教委規則1・追加)

第18条 この規則に定めるもののほか、市川市中央図書館及び市川市映像文化センターの管理に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

(平24教委規則1・追加)

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成6年11月1日から施行する。

(図書館利用券等の取扱い)

2 市川市立図書館規則(昭和58年教育委員会規則第15号)に基づき交付された図書貸出券及び市川市立図書館規則(平成6年教育委員会規則第11号)に基づき交付される図書館利用券は、市川市中央図書館において館外貸出しを受ける場合に使用することができる。

附 則(平成24年3月14日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

○市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針

平成21年3月30日

(趣旨)

第1条 この指針は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（平成21年教育委員会規則第6号）第2条及び市川市中央図書館及び市川市映像文化センターの管理に関する規則（平成6年教育委員会規則第9号）第2条の規定に基づき、市川市立図書館の資料収集、保存及び除籍等について必要な事項を定める。

(蔵書構築の基本)

第2条 市川市の図書館（以下、「図書館」という。）は、すべての市民が、教養、調査研究及びレクリエーションのために、各自の自由な意思に基づいて利用する生涯学習の場であるとともに、地域文化の発展を支え、住みよい地域社会の形成に寄与する教育機関であるという公共図書館の基本的役割を果たすために、ユネスコ公共図書館宣言（1994年採択）の精神に則り、蔵書の構築を行うものとする。

(収集にあたっての基本的姿勢)

第3条 図書館は、図書館の自由に関する宣言（1979年改訂 社団法人日本図書館協会総会決議）前文の本旨に基づき、市民のニーズを総合的に勘案して収集に努める。

- 2 対立する意見のある問題については、バランスを考慮し、できるだけ客観的な立場で書かれている資料を幅広く収集する。
- 3 著者の思想的、宗教的又は党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- 4 図書館に置かれる専門的職員（以下、「図書館員」という。）の個人的関心や好みによって選択しない。
- 5 個人、組織又は団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- 6 図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館又は図書館員が支持することを意味しない。

(収集資料の範囲)

第4条 収集する資料の範囲は、国内で刊行される資料を中心とし、幅広く多様な形態のものを収集する。ただし、書き込むこと、切り取ること若しくは組み立てることを目的として作られた資料又は著しく破損しやすい資料は原則として収集しない。

(収集資料の種類)

第5条 収集する資料の種類は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書（一般図書、参考図書、児童図書及び外国語図書）
- (2) 逐次刊行物
- (3) 地域資料
- (4) 視聴覚資料
- (5) 障害者用資料
- (6) 電磁的記録
- (7) その他

(資料別収集方針)

第6条 資料の種類別収集方針は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書

ア 一般図書については、市民の教養、調査研究及びレクリエーション等に資する資料を収集する。ただし、

学習参考書、受験参考書及び各種試験問題集は原則として収集しない。

イ 参考図書については、市民の調査研究に必要な辞典、事典、便覧、統計、目録、索引及び書誌等を幅広く収集する。

ウ 児童図書については、子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような資料を収集する。

エ ヤングアダルト図書については、児童図書又は一般図書の枠にとらわれず、中学生及び高校生を対象とした資料を幅広く収集する。

オ 外国語図書については、多文化サービスを展開させるため、各種言語で書かれた資料を収集する。

(2) 逐次刊行物

ア 新聞については、主要な全国紙を中心に収集する。

イ 雑誌については、各分野における最新の動向が提供できるように、各分野の主要なものを幅広く収集する。

ウ 年鑑、年報及び白書については、(1)ア及びイの規定を準用する。

エ 法規集及び判例集については、最新の情報を提供できるように、加除式資料を収集する。

(3) 地域資料

ア 地域資料は、市川市及び千葉県に関する資料とし、これらのうち市川市に関する資料については、文化的、地理的特性に立脚した特色ある資料を、図書を中心に、パンフレット、地図等形態にとらわれず、幅広く積極的に収集する。ただし、古文書は収集しない。

イ 地域資料の逐次刊行物については、系統的に収集する。

ウ 市民の著作、伝記及び評論について収集する。

エ 市川市の行政資料については、積極的に収集する。

オ 特別コレクション（永井荷風、東山魁夷及び星野道夫）については、網羅的に収集する。ただし、直筆原稿及びオリジナル作品は収集しない。

(4) 視聴覚資料

ア 録音資料については、市民の趣味、教養及びレクリエーション等に資するため、クラシック音楽、ポピュラー音楽、児童音楽、演芸及び文学作品等の基本的作品及び代表的演者による作品を中心に収集する。

イ 映像資料については、活字ではなく音と映像によって情報を得るという視聴覚資料の特性を生かせるような、映画、記録及び演芸等の基本的作品を中心に、図書館での貸出許諾が得られているものの中から収集する。

(5) 障害者用資料 障害者資料については、図書館利用が困難な市民の要求に応えるため、点字資料、録音図書、大活字本、布の絵本及び字幕・手話入りビデオ等を収集する。

(6) 電磁的記録 電磁的記録については、必要に応じて収集する。

(中央図書館及び地域図書館の収集方針)

第7条 図書館は、各々の館の規模、機能及び地域性に応じ、概ね次の各号に掲げる方針に基づいて資料収集を計画的に行い、体系的な蔵書の構築を図るものとする。

(1) 中央図書館においては、図書館の中心館として、地域図書館、分室及び図書館関連施設等への協力及び支援を行うため、以下に掲げる資料を幅広く収集する。

ア 市民の生活、趣味及びレクリエーション等に資する資料。

イ 調査研究に役立つ、基本的、入門的乃至専門的資料。ただし、細分化された個別の高度な専門的資料を除く。

(2) 地域図書館及び分室においては、市民の身近な図書館として、地域性を考慮し、資料を収集する。

(収集計画)

第8条 前条の規定を実施するために、各々の館の資料収集計画を別に定める。

(収集資料の選定)

第9条 収集資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(寄贈資料等の収集)

第10条 寄贈資料及び寄託資料等の受入れについては、前条の規定を準用する。

(資料の保存)

第11条 各資料の利用方法、利用度又は利用年限を考慮し保存する。

2 図書館として体系的な資料構成を図るため、中央図書館又は各地域図書館で保存する資料を選択し、効率的な保存を行う。

3 市川市に関する資料については、地域の歴史を後世に伝えるため保存する。

4 逐次刊行物の保存年限については、別に定める。

(除籍の目的)

第12条 常に適正な資料構成を維持し、また資料を更新し、活力ある蔵書の充実を図るために除籍を行う。

(除籍の対象資料)

第13条 除籍の対象となる資料及び基準は次の各号のとおりとする。

(1) 汚損・破損

ア 汚損・破損が甚だしく、修理不可能又は修理する価値がないと認めたもの。

イ 一部汚破損が甚だしく全体が利用に耐えないもの。

(2) 不用

ア 時間の経過によって、内容が古くなり、保存価値がなくなったもの。

イ 時間の経過によって、利用の可能性が低下したもの。

ウ 新版・改訂版又は同種資料の入手によって、代替可能となったもの。

(3) 数量更正 すでに受入れの済んでいる資料を分冊若しくは合冊しようとするもの。

(4) 移管 市川市の内部において所属換えをするもの。

(5) 亡失

ア 3回の資料点検を経て、調査してもなお所在不明なもの。

イ 貸出資料のうち督促等の努力にもかかわらず、10年以上回収不能なもの。

ウ 利用者が汚損・破損又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの。

エ 不可抗力による災害その他の事故により汚損・破損又は紛失した資料で、その発生事実が証明されたもの。

(除籍資料の選定)

第14条 除籍資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(補則)

第15条 前各条に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める

附 則 この指針は、平成21年4月1日から施行する。

市川市教育振興基本計画

〈実施計画編〉

前期
【平成21年度～23年度】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育



平成22年3月

市川市教育委員会

〈施策一覧〉

- 3-1 幼児期の教育を推進するための環境を整える P.74-79
 - 3-1-1 生きる力の基礎を育む教育の推進 P.74
 - 3-1-2 幼稚園・保育園・小学校の連携の推進 P.76
 - 3-1-3 子育て支援の充実 P.78
- 3-2 一人ひとりに応じた教育的支援を推進する P.80-89
 - 3-2-1 特別支援教育の推進 P.80
 - 3-2-2 不登校の子どもや保護者の支援 P.82
 - 3-2-3 子どもや保護者を支援する相談体制の充実 P.84
 - 3-2-4 海外からの子どもたちへの支援 P.86
 - 3-2-5 教育機会均等の確保 P.88
- 3-3 安全・安心で充実した教育環境を実現する P.90-101
 - 3-3-1 危険回避能力などの育成 P.90
 - 3-3-2 子どもの安全・安心を確保する家庭・学校・地域の取り組みの推進 P.92
 - 3-3-3 放課後の子どもの居場所づくりの推進 P.94
 - 3-3-4 学校の危機管理体制の充実 P.96
 - 3-3-5 いじめ、暴力行為などへの対応の強化 P.98
 - 3-3-6 安全で質の高い教育環境の整備 P.100
- 3-4 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する P.102-109
 - 3-4-1 生涯学習機会の充実 P.102
 - 3-4-2 図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進 P.104
 - 3-4-3 公民館を活用した地域の学習拠点づくり P.106
 - 3-4-4 文化財の保護と活用 P.108
- 3-5 責任ある教育行政を確立する P.110-111
 - 3-5-1 教育委員会機能の充実に向けた取り組み P.110

3-4-2 図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、蔵書の収集やレファレンスサービスの充実、図書館ネットワークのいっそうの活用を図ります。また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。さらに、博物館のもつさまざまな機能を活用し、体験活動の充実や、講師派遣などの教育普及サービスを活かした学習活動を推進します。子どもの学習活動を支援するため、図書館・博物館などの社会教育施設と学校との連携を図ります。

1. 施策の計画

(1) 実施事業

取り組み	事業名 【主となる所管】	事業の概要	事業の計画		
			21年度	22年度	23年度
1 より利用しやすい図書館の運営環境の整備を進めます	図書館の運営に関する中期計画の策定と運用 【中央図書館】 図書館運営事業 【中央図書館】 図書館運営事業（資料輸送・自動車図書館運行・返却ポスト設置等、レファレンスサービス） 【中央図書館】	中期計画として、これからの図書館経営及び政策展開の方向性を示し、計画的運営を図る。 図書館の利用機会の充実を図るため、図書館サービスを効率化しサービスの充実を図り、図書館ネットワークの拡大を図る。	図書館法の改正などに伴う図書館の運営に関する中期計画（案）を策定する 実情に応じた非常勤職員を配置し、一部サービスの業務委託（自動車図書館運行業務委託更新・資料輸送業務委託）を行う返却ポストを増設する	図書館の運営に関する中期計画を策定する 実情に応じた非常勤職員を配置し、一部サービスの業務委託（自動車図書館運行業務委託更新・資料輸送業務委託）を行う返却ポストを増設する	図書館の運営に関する中期計画を開始する 実情に応じた非常勤職員を配置し、一部サービスの業務委託（自動車図書館運行業務委託更新・資料輸送業務委託）を行う返却ポストを増設する
2 図書館資料を充実します	図書等整備事業 【中央図書館】	生涯学習社会に即応し、最新の情報を市民の多様なニーズに沿って提供するために、図書館資料の幅広い収集、蔵書の更新など、図書館資料の充実を図る。	図書資料の充実や電子資料の充実を図る	図書資料の充実や電子資料の充実を図る	図書資料の充実や電子資料の充実を図る
3 博物館運営の充実に向けた取り組みを進めます	博物館の運営に関する中期計画の策定と運用 【考古・歴史・自然博物館】	中期計画として、これからの博物館経営及び事業展開の方向性を示し、計画的運営を図る。	博物館法の改正などに伴う博物館の運営に関する中期計画（案）を策定する	博物館の運営に関する中期計画を策定する	博物館の運営に関する中期計画を開始する
4 博物館資料の調査・研究・保存、並びに教育普及サービスを充実する取り組みを進めます	博物館調査研究・保存事業 【考古・歴史博物館】 【自然博物館】	市内の考古、歴史、民俗に関する資料を収集し、保存するとともに資料に係る調査研究を行う。 市内の自然に関する調査・研究を行う。（大町自然観察園ほかの調査）	企業展開関連資料の調査を行う 巡回展を実施する（考古） 企業展の準備を（考古）	企業展開関連資料の調査を行う 巡回展を実施する（歴史） 企業展の準備を（歴史）	企業展開関連資料の調査を行う 巡回展を実施する（歴史） 企業展の準備を（歴史）

博物館教育普及事業 【考古・歴史博物館】 【自然博物館】	郷土の考古・歴史、民俗、身近な自然に関心をもつきっかけづくりを目的として、各種講座及び見学会、体験学習などの教育普及事業を行う。また、博物館たよりやWebページなどで情報を発信する。	<table border="1"> <tr> <td>目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する</td> <td>目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する</td> <td>目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する</td> </tr> <tr> <td>観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する</td> <td>観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する</td> <td>観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する</td> </tr> </table>	目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する	目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する	目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する	観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する	観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する	観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する
目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する	目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する	目的の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する						
観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する	観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する	観覧会・教員会・自然講座を計画し実施する						
5 ボランティアの養成を進めます 【考古・歴史博物館】	ボランティアの養成 火おこしなどのボランティア指導員養成講座を実施し、ボランティア指導員とともに、体験学習を支援する体制を整える。	<table border="1"> <tr> <td>指導員養成講座を実施する</td> <td>指導員養成講座を実施する</td> <td>指導員養成講座を実施する</td> </tr> </table>	指導員養成講座を実施する	指導員養成講座を実施する	指導員養成講座を実施する			
指導員養成講座を実施する	指導員養成講座を実施する	指導員養成講座を実施する						

(2) 施策を支えるその他の取り組み

《市長部局の取り組み》

所管課	取り組みの内容（事業）	概要	要
1 映像文化センター	文学プラザ	永井荷風、水木洋子など、市川ゆかりの文人の資料を展示・紹介するとともに、本市の新しい文芸発信の拠点となる施設を運営します。	

《学校・地域の取り組み》

◇学校では、学校図書館と公共図書館のネットワークを利用して、さまざまな図書館資料を学習活動の中で活用しています。また、博物館が主体となって開催する研修会に教員が参加したり、学校に学芸員を招いての授業などを行ったりしています。
◇地域では、学芸員を招いたり、博物館資料を借り出ししたりして、充実した地域活動を進めています。

2. 施策の評価

(1) 施策の成果を見るポイント

中期計画に沿った運営の改善及び充実に向けた取り組みの状況
※ 文部科学省の提言において、図書館は「地域を支える情報拠点」、博物館は「地域の学習支援機関」としての役割の充実化がうたわれています。今後さらに、市民のニーズに迅速・的確に対応することが求められています。このことから、図書館、博物館ともに計画に沿った運営の改善及び充実に向けた取り組みの状況をポイントとして評価することとしました。

(2) 指標

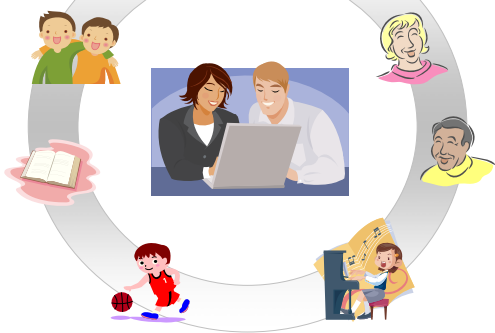
	指標	21年度の現状	22年度の目標	23年度の目標
1	中期計画策定の進捗状況	中期計画（案）策定	中期計画の策定	中期計画の運用開始
2	図書館の利用者数（全3館1室月平均） 博物館の利用者数及び行事参加者数（全3館月平均）	71,023人 利用者12,589人 行事参加者2,339人(12月末)	71,733人 利用者12,650人 行事参加者2,400人	72,450人 利用者12,700人 行事参加者2,500人
3	図書館利用者の満足度（市川駅南口図書館の満足度） 博物館利用者の満足度（「期待に沿ったものであった」と回答する行事参加者の割合）	74%	75%	75%
		90%以上	90%以上	90%以上

参考：図書館記載部分を抜粋

第3次 市川市生涯学習推進計画

【平成22年度～平成26年度】

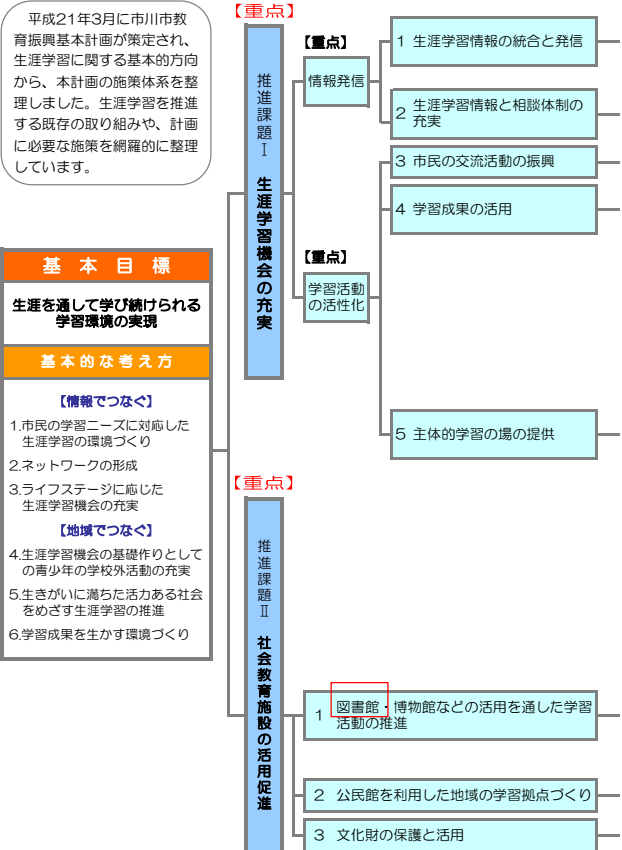
『生涯を通して学び続けられる
学習環境の実現』を目指して



平成22年8月 市川市教育委員会

4 推進の体系

施策の方向



-17-

基本施策 ページ 具体化の方策

◎は、教育振興基本計画<実施計画編>との整合施策です

1) 全庁的な取り組みの強化	◎P20	①庁内の生涯学習推進の整備 ②千葉県及び近隣市町村との連携
2) 高等教育機関・NPO・民間との連携	◎P21	①高校・大学等との連携 ②NPO・民間との連携
1) 学習情報提供・相談の充実	◎P22	①行政各種の情報システムとの連携 ②学習情報の総合的な収集・整理 ③生涯学習相談体制の整備・充実
1) 地域交流・団体活動等の支援	◎P23	①地域交流活動の推進 ②各種団体・グループ等の支援
1) 学習成果と人材の活用	◎P25	①学習成果の評価・活用 ②指導者の育成と確保 ③地域の人材活用の推進
1) 家庭教育力の充実	◎P27	①家庭教育の充実 ②親子対象の学習機会の充実 ③母子保健事業の充実
2) 地域教育力の充実	◎P30	①青少年の健全育成 ②コミュニティクラブの充実
3) 家庭・学校・地域の連携の充実	◎P32	①コミュニティサポートの充実
4) 環境教育力の充実	◎P33	①生活環境学習機会の充実 ②自然環境学習機会の充実
5) 市民生活の充実	P35	①生活と安全学習機会の充実 ②雇用推進相談の充実
6) ボランティア・NPO活動の充実	◎P38	①ボランティアの学習機会の充実
7) 芸術・文化・国際交流の充実	◎P39	①芸術・文化活動への支援 ②国際交流機会の充実
8) 健康・スポーツの充実	◎P42	①健康づくりの推進 ②生涯スポーツの振興
9) 男女共同参画社会の充実	◎P44	①男女共同参画センター事業の充実
10) 心豊かな福祉社会の充実	P44	①福祉の学習機会の充実 ②高齢者の学習活動の支援 ③障害者の学習活動の支援
1) 図書館サービスの向上	◎P47	①図書館事業の充実
2) 博物館活用の充実	◎P50	①博物館活用の充実
3) 生涯学習関連施設の充実	◎P53	①社会教育関係施設の充実 ②情報化に対応した学習機会の充実
1) 地域に密着した公民館運営の推進	◎P56	①公民館事業の充実
1) 文化財の保護と活用	◎P60	①文化財の保護と活用 ②文化施設(資源)の整備と活用

-18-

推進課題Ⅱ 社会教育施設の活用促進

図書館や博物館、公民館などの社会教育施設を情報の発信源や学びの拠点として有効に活用し、誰もが生涯を通して学び続けることのできる学習環境の実現を目指します。

施策の方向1 図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

基本施策1) 図書館サービスの向上

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、蔵書の収集やレファレンスサービスの充実、図書館ネットワークのいっそうの活用を図ります。
また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。

① 図書館事業の充実

教育振興基本計画<実施計画編>3-4-2
図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

事業名	図書館サービスの充実				
事業概要 ①～⑦	142. 登録・貸出・返却	(中央図書館)			
	143. リクエストサービス	(中央図書館)			
	144. 読書会等への団体サービス	(中央図書館)			
	145. 図書館利用に障害のある方へのサービス	(中央図書館)			
	146. 自動車図書館サービス	(中央図書館)			
	147. ヤングアダルトサービス	(中央図書館)			
	148. 宅配サービス	(中央図書館)			
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
登録者数	140,000人	141,000人	142,000人	143,000人	144,000人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低 達成度の理由 市民へのPRにより登録者数が増加した。				
事業名	図書館資料の充実				
事業概要 ①②	149. 図書、雑誌、視聴覚資料の収集	(中央図書館)			
	150. 地域行政資料、特別コレクションの収集・保存	(中央図書館)			
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
開架図書を8年で更新するための購入冊数	55,000冊	55,000冊	55,000冊	55,000冊	55,000冊
過去5年の達成度	高4・③・2・1低 達成度の理由 更新率に課題が残るが、計画的に資料の更新を進めることができた。				

-47-

事業名	資料相談				
事業概要	151. レファレンスサービス (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	受付件数				
	58,000件	58,500件	59,000件	59,500件	60,000件
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 多くのレファレンスに適切に回答することができた。			
事業名	主催事業の実施				
事業概要	152. 書籍等の特集展示 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	特集展示実施回数				
	年12回	年12回	年12回	年12回	年12回
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 図書館資料を効果的に展示し利用が図られた。			
事業名	リサイクル啓発事業				
事業概要	153. リサイクルブック市 (中央図書館)				
数値目標等	154. 寄贈本の受付・寄贈本回収箱の設置 (中央図書館)				
	155. 拾得物を利用した本の無料貸出し (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加者数(リサイクルブック市)				
	1,700人	1,700人	1,700人	1,700人	1,700人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 不要資料の有効活用が図られた。			
事業名	広報・啓発活動				
事業概要	156. 「市川市の図書館」「図書館だより」「市川市関係新聞記事索引」「新参者業務月報」等の広報物及びパンフレットの発行 (中央図書館)				
数値目標等	157. 小学生向けブックリスト「本のほけっと」中高生向け通信「Young Adult通信」等の広報物の発行 (中央図書館)				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	「市川市の図書館」(年度版)の発行				
	1回発行	1回発行	1回発行	1回発行	1回発行
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 図書館事業の報告として年1回発行した。			
事業名	図書館情報システム整備事業				
事業概要	158. 検索システムの充実 (中央図書館)				
数値目標等	159. 民間データベースの充実 (中央図書館)				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	民間データベース導入件数				
	11件	11件	11件	11件	11件
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 民間データベースの導入により、より高度なレファレンスへの対応が可能となった。			

事業名	子ども図書館事業の充実				
事業概要	160. 絵本の読み聞かせ・素話の会 (中央図書館)				
数値目標等	161. 学級文庫の貸出 (中央図書館)				
	162. 夏休み中の図書館PRイベントの開催 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加人数				
	2,400人	2,500人	2,600人	2,600人	2,600人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 読み聞かせにより、子どもと本の橋渡しができた。			
事業名	マルチメディアへの対応				
事業概要	163. インターネット端末の開放 (中央図書館)				
数値目標等	164. インターネット接続環境の提供 (中央図書館)				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	インターネット端末未利用回数				
	6,000回	6,000回	6,000回	6,000回	6,000回
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 所蔵資料以外の情報を提供することができた。			
事業名	ボランティアの充実				
事業概要	165. 読み聞かせ講座の開催 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	開催回数				
	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 読み聞かせに関する知識の伝授ができた。			
事業概要	166. 市川図書館友の会、市川点訳朗読友の会、点訳ピーアィ、商だれの会、きらきらサークル (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	施設ボランティアとの連携・協力体制を更に深め、障害者サービスの充実や障害者資料の増加を図る。				
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 施設ボランティアとの連携・協力体制を図ることができた。			
事業名	市民図書室の充実				
事業概要	167. 市民図書室の管理運営事業 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	利用者数				
	44,000人	44,000人	44,000人	44,000人	44,000人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 地域に根ざした図書室として多くの利用があった。			

事業概要	168. 読み聞かせの会 (市民図書室)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	地域の子供たちへの絵本の普及のため定期的に会を開催する。				
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 定期的に開催され、絵本の普及活動ができた。			

基本施策2) 博物館活用の充実

博物館の持つさまざまな機能を活用し、体験活動の充実や、講師派遣などの教育普及サービスを活かした学習活動を推進します。

① 博物館活用の充実

教育振興基本計画・実施計画編3-4-7
図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

事業名	考古博物館事業				
事業概要	169. 展示事業(常設展・企画展・巡回展等) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	来館者数				
	22,000人	22,000人	22,000人	22,000人	22,000人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 想定した来館者数をほぼ確保できた。			
事業概要	170. 教育普及事業(教室・見学会・講演会等) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加者数				
	600人	600人	600人	600人	600人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 参加者には好評を得ており、概ね計画通り実施できた。			
事業概要	171. 教育普及事業(縄文体験学習及びUターン研修会・ボランティア指導員養成講座等) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加者数				
	1,300人	1,300人	1,300人	1,300人	1,300人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 参加者には好評を得ており、概ね計画通り実施できた。			
事業概要	172. 教育普及事業(市川歴史カレッジ) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	受講者数				
	400人	400人	400人	400人	400人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 概ね計画通り実施できた。			

市川市立図書館中期計画

平成 23 年 3 月 30 日

1 はじめに

本市図書館は、昭和 25 年(1950)9 月に市川小学校内に併設されたことをもって嚆矢とします。昭和 32 年(1957)5 月には葛飾八幡宮境内に本格的な市立図書館として移設され、その後、行徳、信篤、南行徳の各図書館及び平田図書室が相次いで開設されました。平成 6 年(1994)11 月には、老朽化した八幡の市立図書館に代わって鬼高に建設された市川市生涯学習センター内に中央図書館が新設され、さらに平成 21 年 4 月には、JR 市川駅南口の I-L i n k タウンいちかわ ザ タワーズ ウェスト内に市川駅南口図書館が新たに開館したところです。現在本市では、基幹施設である中央図書館を中心に 5 館 1 室によって市内図書館サービスを行っています。

市川市立図書館は、図書館法に基づき、市川市総合計画、市川市教育振興基本計画、市川市生涯学習推進計画、公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準等に沿って事業を展開していきます。

そして本計画は、市川市教育振興基本計画実施計画（平成 21 年度～23 年度）に基づき、市川市立図書館が、これからの図書館経営および政策展開の方向性についてあらわしていくことで、計画的運営を図るために策定した中期計画です。なお、本計画の期間は平成 23 年度から平成 25 年度の 3 年間とします。

2 現状と課題

本市図書館は、創立から今日に至るまで半世紀を超える歴史を刻んでまいりましたが、この間、幅広い資料の収集と提供、子ども読書活動の推進、図書館ネットワークの整備と拡充、レファレンスサービスの質的向上を図る一方、学校とのネットワーク事業の実施、情報技術の積極的な活用等々、時代に即応した多彩な事業を展開してまいりました。

こうした図書館事業を背景に、本市図書館の平成 21 年度の利用状況は、利用者数約 89 万 2 千人、貸出点数約 339 万点を記録しており、利用は年々増加しています。中央図書館開館により、飛躍的な発展を遂げてきた本市図書館ですが、開館準備時の社会環境や図書館像は既に 20 年近く昔のものとなっています。その後、平成 13 年には文部科学大臣より「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示され、平成 18 年に文部科学省より発表された『これからの図書館像』（報告書）は全国の図書館に大きな影響を与えています。

現在の公共図書館は多くの課題を抱えております。業務のアウトソーシング化の流れの中で、市川駅南口図書館は、本市図書館で初めての指定管理者制度導入例となりました。また、開館時間や開館日の拡大が全国的な潮流になっている中で、本市においても平成 21 年 4 月から中央図書館と行徳図書館の祝日開館と開館時間の拡充を条例改正により本実施いたしました。さらに平成 20 年には図書館法を含む社会教育関連 3 法の改正が行われ、図書館の新たなあり方が形成されつつあります。

今後は指定管理者による管理運営の評価と検証を着実にを行うと同時に、図書館サービスに対する利用者アンケートを実施し、将来を見据えた本市図書館サービス全体の方向性を総合的に示していかななくてはならないと考えております。

3 中期計画に位置づける目標

中央図書館建設時に設定した基本方針である3つの柱、「レファレンスワークの強化」「市内各館での児童サービスの核としての機能」「学校図書館との協力」を見直し、今後の目指すべき方向性を、公立図書館の使命（ミッション）と位置づけ、改めて6つの柱を設定します。この使命に基づき、図書館の実現する価値や果たすべき役割を明確にしながら、平成23年度から平成25年度に渡る中期計画を策定し、市民の期待に応えられるよう努めてまいります。

（1）学びを支える図書館

「身近に図書館が利用できるよう、図書館ネットワークの整備」

誰もが使いやすい図書館システムの整備をはかるとともに、物流の円滑化を進めることにより、迅速で効率的な資料提供をするなど、利用のしやすさを高めていきます。また、図書館未設置地域をカバーするための自動車図書館の巡回や返却ポストの設置、関連施設等の活用を進めていきます。

（2）情報拠点としての図書館

①「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

日常の疑問から仕事上の疑問まで、課題解決に対応できるよう資料の更新に努め、利用に応じた適正な蔵書構成の維持と充実を図ります。また、市民の趣味、教養等に資するため、活字資料の他、視聴覚資料の充実を図ります。心身等、図書館を利用する上でハンデキャップがある方が、それぞれの状況に応じた資料が利用できるよう、障害者向資料の収集に努めます。

②「ICタグによる蔵書管理」

ICチップの特徴を最大限に活用した、効果的な蔵書管理を図り、市民にとって魅力のある棚揃えを実現します。自動貸出機の導入によるセルフサービス化を進め、貸出・返却業務等の効率化を図り、職員の人的な能力を案内・調査相談など、より質の高いサービスへと集中させます。

③「レファレンスサービスの充実」

市民の調査研究活動を積極的に支援します。的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の一層の充実を図ります。電磁的記録も含め多様な情報源を用意し、誰もが資料や情報を入手しやすい環境の整備を進めます。継続的に職員研修を行い、質の高いサービスを組織的に行います。

（3）子どもの成長をサポートする図書館

①「発達に応じた豊かな読書のための環境の整備」

子どもの発達に応じて読書活動を支援できるよう、子どもが読書の楽しさを知るきっかけを作り、読書の幅を広げていけるような資料収集に努めます。また、子どもと本を結びつける行事の実施や、ブックリストの作成・配布など子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。

②「教育センターや学校図書館との連携」

新指導要領に沿った資料の収集を計画的に行い、学習活動に役立つ資料の充実を努め、調べ学習を支援します。学校における読書環境整備のため学級文庫の充実を図ります。子どもの自ら学ぶ力を育むため、資料や情報を有効に活用し、教育センターや学校図書館との連携を進めます。

（4）地域の文化を育む図書館

「市川市の歴史・文化の保存と継承」

郷土市川について、自分の住む地域について知り、学ぶ手がかりとなる資料として、地域社会

の歴史、文化、行政などに関する資料、並びに地域で作成、発行された地域資料や行政資料の積極的な収集を進めます。これら資料による学ぶ機会の拡充を図るためにも、ホームページ等を利用した、地域情報の発信を行っていきます。

(5) 連携や協働で多様なサービスを展開する図書館

①「市民ボランティアとの連携の強化と活動のバックアップ」

図書館ボランティアとの連携を強化し、その活動をバックアップします。また、障害者サービスに関するボランティアとの連携も充実させていきます。

②「市内外の関係機関とのネットワークの充実による、質の高いサービスの提供」

大学図書館と協力し、住民が公共図書館のサービスを通じて大学図書館の持つ専門的な資料を利用できるようにします。

(6) まちづくりを支える図書館

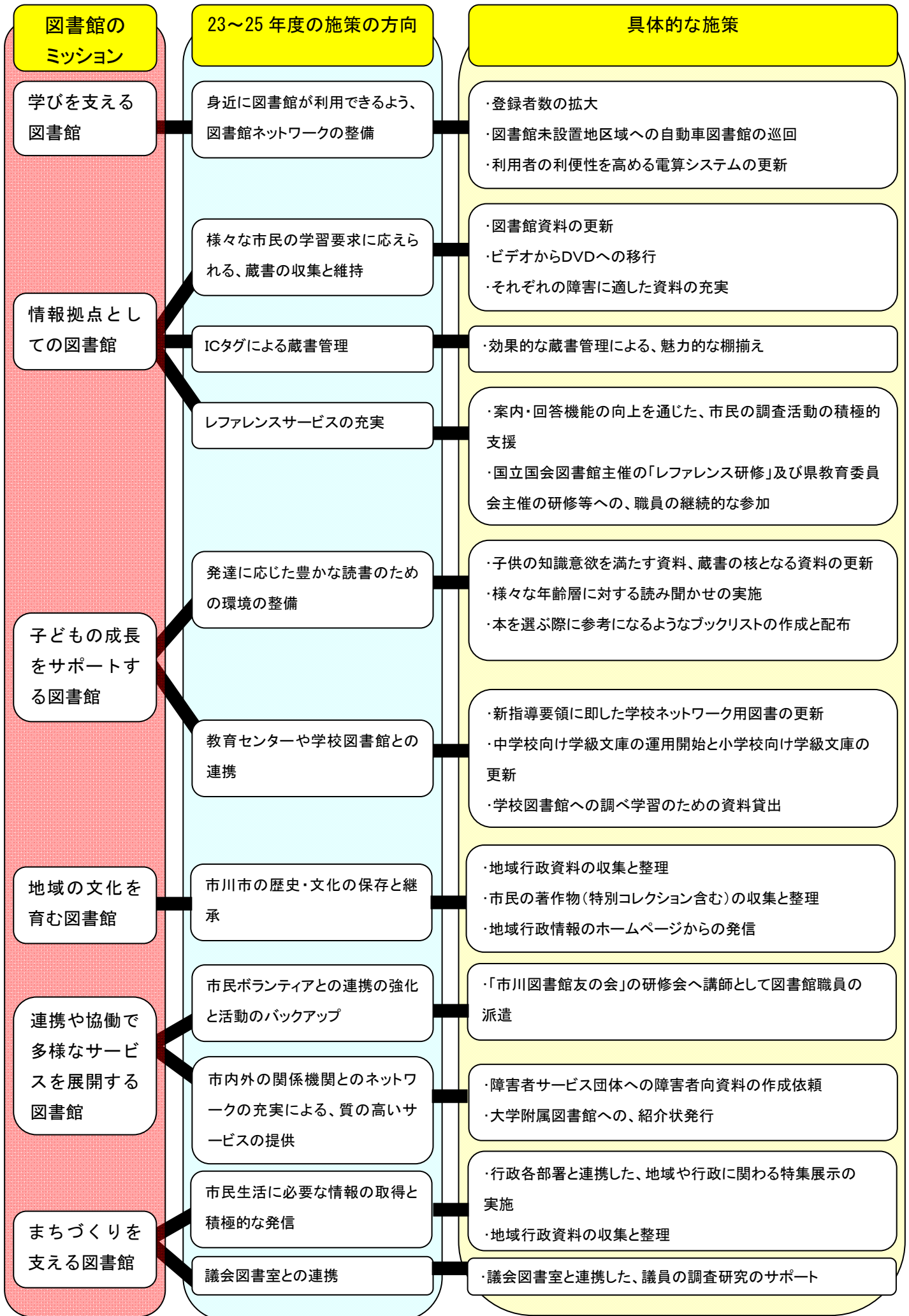
①「市民生活に必要な情報の取得と積極的な発信」

行政各部署と連携することで、市民生活に必要な最新の情報を市民の多様なニーズに沿って提供します。行政のPRの拠点として、新しい制度や仕組みの周知・普及等、行政課題への取り組みを支援します。

②「議会図書室との連携」

図書館法第3条第4項に基づき、議会図書室と相互連携し、図書館の有する情報資源を議会図書室を通じて市川市議会に提供します。

施策の体系図



4 中期計画に位置づける実施計画

「身近に図書館が利用できるよう図書館ネットワークの整備」

登録者数	図書館登録者の拡大		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	150,000人	151,000人	152,000人
自動車図書館利用者数	図書館未設置地区域への自動車図書館の巡回		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	5,300人	5,500人	5,700人
図書館電算システム更新	利用者の利便性を高める、図書館電算システムの整備		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	更新	継続(整備)	継続(整備)

「様々な市民の学習要求に答えられる、蔵書の収集と維持」

資料更新冊数	図書館資料の更新（児童書数含む）		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	60,000冊*	55,000冊	55,000冊
DVDの購入点数	ビデオからDVDへの移行		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	500点*	250点	250点
障害者資料の製作・収集	それぞれの障害に適した資料の充実		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	400点	400点	400点

*23年度は、図書館資料購入について国からの交付金があるため、他年度より目標値が高い。

「ICタグによる蔵書管理」

ICタグ付与進行状況	効果的な蔵書管理による、魅力的な棚揃えの実現		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	計画の策定	中央図書館蔵書 ICタグ付与	地域館蔵書 ICタグ付与

「レファレンスサービスの充実」

受付件数	案内・回答機能の向上を通じた、市民の調査研究活動の積極的支援		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	62,800	63,300	63,800
参加状況	国立国会図書館主催の「レファレンス研修」及び県教育委員会主催の研修等への、職員の継続的な参加		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	各研修への職員の参加	各研修への職員の参加	各研修への職員の参加

「発達に応じた豊かな読書のための環境の整備」

児童資料更新冊数	子どもの知識欲を満たす資料や、蔵書の核となる資料の更新		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	10,000冊	10,000冊	10,000冊
読み聞かせの会参加者数	様々な年齢層に対する読み聞かせの会を実施		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	1,000人	1,100人	1,200人
進行状況	子どもや周囲の大人が本を選ぶ際の参考になるようなブックリストの作成と配布		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	『本のぼけっと』 作成・配布	『本のぼけっと』 作成・配布	『本のぼけっと』『読んであげたい絵本改訂版』 作成・配布

「教育センターや学校図書館との連携」

学校ネットワーク用図書の更新	新指導要領に即した学校ネットワーク用図書の更新		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	200冊	200冊	200冊
学級文庫の更新	中学校向け学級文庫の運用開始と小学校向け学級文庫の更新		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	中学校向け学級文庫の運用開始 小学校向け学級文庫の更新 2,000冊*	小学校向け学級文庫の更新 200冊	小学校向け学級文庫の更新 200冊
貸出依頼の受付件数	教育センターや学校図書館との連携の推進		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	500件	500件	500件

*23年度は、図書館資料購入について国からの交付金があるため、他年度より目標値が高い。

「市川市の歴史と文化の保存と継承」

地域行政資料受入数	市川市の地域行政資料の収集と整理		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	1,500冊	1,500冊	1,500冊
市民文庫特別コレクション受入数	市民の著作物(特別コレクションを含む)の収集と整理		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	150冊	150冊	150冊
進行状況	地域行政情報のホームページからの発信		

年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	情報発信に向けた情報の収集及び整理	地域行政情報の発信	地域行政情報の発信

「市民ボランティアとの連携の強化と、活動のバックアップ」

実施回数	「市川図書館友の会」の研修会に図書館職員を講師として派遣		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	4回	4回	4回
依頼点数	障害者サービス団体への障害者資料の作成の依頼		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	20点	20点	20点

「市内外の関係機関とのネットワークの充実による、質の高いサービスの提供」

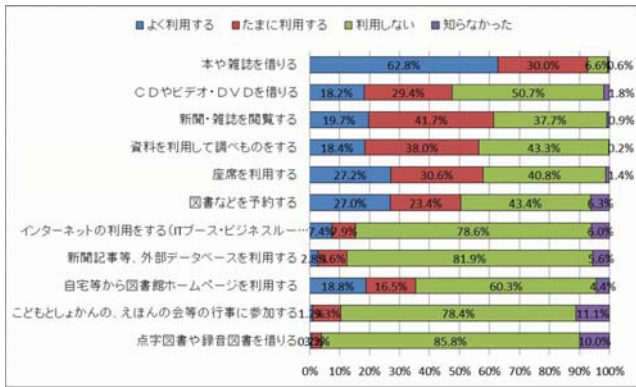
実施回数	大学付属図書館への紹介状の発行		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	100回	100回	100回

「市民生活に必要な情報の取得と積極的な発信」

実施回数	行政各部署と連携した、地域や行政に関わる特集展示の実施		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	3回	4回	5回
地域行政資料受入数	市川市の地域行政資料の収集と整理		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	1,500冊	1,500冊	1,500冊

「議会図書室との連携」

進行状況	議会図書室と連携した、議員の調査研究のサポート		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	連携の開始	連携事業の充実	連携事業の充実

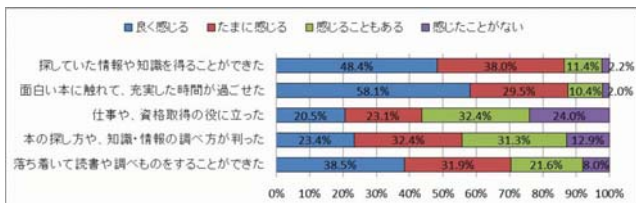


設問3.【利用した成果】

図書館を利用した成果について尋ねた。

最も高かったのは「面白い本に触れて充実した時間が過ごせた」と「探していた情報知識を得ることができた」で、利用した成果を感じたことがある人は98%にも及んだ。どの項目も、成果を感じたことがあるとする人は多く、利用者のニーズの多様性と、図書館への期待が、見て取れる結果となった。

	良く感じる	たまに感じる	感じることもある	感じたことがない					
探していた情報や知識を得ることができた	237	48.4%	196	38.0%	56	11.4%	11	2.2%	490
面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	286	58.1%	145	29.5%	51	10.4%	10	2.0%	492
仕事や、資格取得の役に立った	90	20.5%	101	23.1%	142	32.4%	105	24.0%	438
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	103	23.4%	140	32.4%	138	31.3%	57	12.9%	441
落ち着いて読書や調べものをすることができた	182	38.5%	151	31.9%	102	21.6%	38	8.0%	473



4

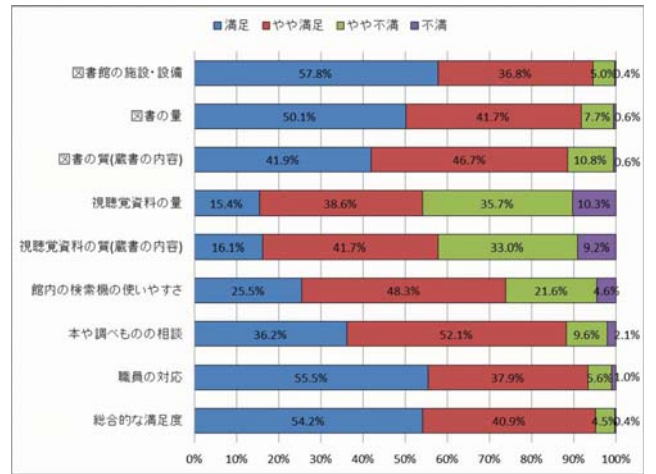
設問4と設問5 【満足度調査】

問4では普段利用している図書館の施設や資料、サービスについての個々の満足度を、問5では総合的な満足度を尋ねた。

図書館設備、職員の対応、図書の量については「満足」と「やや満足」を合わせると90%以上の非常に高い満足度が示された。満足度54%と低かったのは、視聴覚資料の量についてで、問6の自由記入のなかでも特にDVDの数の増加を望む声が多かった。

総合的な満足度は95.1%と非常に高く、今後も引き続きこの満足度を維持していくためには、充実した資料やサービス、使いやすい環境づくりに努めなければならない。

	満足	やや満足	やや不満	不満					
図書館の施設・設備	298	57.8%	190	36.8%	26	5.0%	2	0.4%	516
図書の量	255	50.1%	212	41.7%	39	7.7%	3	0.6%	509
図書の質(蔵書の内容)	201	41.9%	224	46.7%	52	10.8%	3	0.6%	480
視聴覚資料の量	63	15.4%	158	38.6%	146	35.7%	42	10.3%	409
視聴覚資料の質(蔵書の内容)	63	16.1%	163	41.7%	129	33.0%	36	9.2%	391
館内の検索機の使いやすさ	106	25.5%	201	48.3%	90	21.6%	19	4.6%	416
本や調べものの相談	154	36.2%	222	52.1%	41	9.6%	9	2.1%	426
職員の対応	278	55.5%	190	37.9%	28	5.6%	5	1.0%	501
総合的な満足度	287	54.2%	217	40.9%	24	4.5%	2	0.4%	530



5

設問6.【自由記入】

調査票 642 記入者 177 未記入 465 (記入率 27.6%)

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	分析等
1 資料に関する記入	42	昨年同様、新しい資料がほしい、資料が古いという意見が多くみられた。専門書がもう少しほしいとの意見も多い
2 AV資料に関する記入	18	DVDを増やしてほしいとの要望が多い。CDについては1と同様、新しいものを望む声が多い
3 施設に関する記入	18	トイレに関する要望と食事場所の増設を望む声が多い
4 座席に関する記入	15	座席を増やしてほしいとの要望が多い
5 ITに関する記入	7	この分野に対する意見は昨年より減少しているが、WEBでの検索、予約の画面の使いにくさを指摘する声は挙がっている
6 マナーに関する記入	13	利用者のマナーの悪さを指摘する声が多い、特に子どもの声(図書館の静粛)に不満を感じている意見が目立つ
7 職員に関する記入	10	職員の対応についての意見が多い
8 運営に関する記入	26	開館時間についての他、要望は多岐にわたっている
9 感想	20	感謝の気持ちをあげる意見が多い
10 その他の記入	8	

6

市川市中央図書館 利用者アンケート

2012.3 実施

市川市中央図書館

市川市立図書館では、今後の図書館運営に役立てるため、利用者アンケート調査を実施することになりました。利用者の皆様には、お忙しい中たいへんお騒がせですが、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

*なお、この調査は無記名で、かつ調査結果はすべて統計的に処理いたします。

- 問1 性別・年齢・お住まいについてお答えください。
- 年齢 → 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70代以上
 職業 → 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 学生 5 主婦 6 その他()
 住所 → 1 市川市 2 船橋市 3 松戸市 4 浦安市 5 鎌ヶ谷市 6 その他()

- 問2 あなたは、中央図書館どのように利用されていますか？
 各項目ごとに、右欄のあてはまる数字に、1つ○をつけてください。

	よく利用する	たまに利用する	利用しない	知らなかった
ア 本や雑誌を借りる	4	3	2	1
イ CDやビデオ・DVDを借りる	4	3	2	1
ウ 新聞・雑誌を閲覧する	4	3	2	1
エ 資料を利用して調べものをする	4	3	2	1
オ 座席を利用する	4	3	2	1
カ 図書などを予約する	4	3	2	1
キ インターネットの利用をする(ITブース・ビジネスルームで)	4	3	2	1
ク 新聞記事等、外部データベースを利用する	4	3	2	1
ケ 自宅等から図書館ホームページを利用する	4	3	2	1
コ こどもとしよかの、えほんの会等の行事に参加する	4	3	2	1
サ 点字図書や録音図書を借りる	4	3	2	1

- 問3 図書館を利用して、次のようなことをお感じになりますか？
 各項目ごとに、右欄のあてはまる数字に、1つ○をつけてください。

	よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じない
ア 探していた情報や知識を得ることができた	4	3	2	1
イ 面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	4	3	2	1
ウ 仕事や、資格取得の役に立った	4	3	2	1
エ 本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	4	3	2	1
オ 落ち着いて読書や調べものをすることができた	4	3	2	1

- 問4 中央図書館の満足度についてお尋ねします。
 各項目ごとに、右欄のあてはまる数字に、1つ○をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満
ア 図書館の施設・設備について	4	3	2	1
イ 図書の量について	4	3	2	1
ウ 図書の質(蔵書の内容)について	4	3	2	1
エ CD ビデオ DVDの量について	4	3	2	1
オ CD ビデオ DVDの質(内容)について	4	3	2	1
カ 館内の検索機(OPAC)の使いやすさ	4	3	2	1
キ 本や調べものの相談について	4	3	2	1
ク 職員の対応について	4	3	2	1

- 問5 総合的に見て、中央図書館にどの程度満足していますか？ あてはまる数字に1つ○をつけてください。

- 1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

- 問6 中央図書館へのご意見などございましたら、ご自由にお書きください。

以上で終了です。ご協力いただきありがとうございました。この用紙は回収箱に入れてください。

資料(4) -

平成23年度 市川市立図書館 地域図書館来館者アンケート報告書

平成23年11月22日
市川市中央図書館

1. 実施について

(1) 調査の目的

2月に実施した市川市中央図書館に引き続き、地域図書館における利用の実態や満足度を把握し、今後の図書館運営に活かすため、来館者アンケート調査を実施した。
また個人の貸出冊数や読書量についても調査した。

(2) 調査概要

実施日：平成23年10月15日(土)から23日(日)まで
実施時間：午前10時～午後17時(配布)
実施場所：行徳図書館・南行徳図書館・信篤図書館・平田図書室
対象者：小学生以上
対象者数：有効回答数200以上を目標とする

(3) 調査実施状況

実施場所	実施期間	目標数	配布数	回収数	無効数
行徳図書館	10月16日(日)～10月23日(日)	120	250	242	2
南行徳図書館	10月15日(土)～10月23日(日)	30	50	33	
信篤図書館	10月16日(日)～10月23日(日)	30	50	40	
平田図書室	10月16日(日)～10月23日(日)	20	50	49	
合計		200	400	364	2

回収364うち無効(白紙)2 有効回答数362

(4) 集計・分析にあたって

無回答の場合はカウントしていないため、設問ごとに回答者数は異なる。

アンケート結果概観

設問3と4において地域図書館の満足度を尋ねた。結果として総合的な満足度において、行徳図書館は87.9%、小規模地域図書館3館は88.3%と非常に高かった。今後も引き続きこの満足度を維持していくためには、充実した資料やサービス、使いやすい環境づくりに努めていかなければならない。

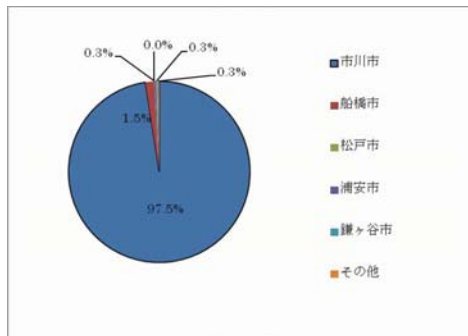
設問5と6においては、現行の個人の貸出冊数「無制限」について尋ねた。先に一人で数十冊から百冊借り方がいる現状を文言で説明し、どう思うかという設問では、「公平でないと思う」方が47.9%で、「期限を守れば良い」の37.4%を上回った。次に具体的に貸出冊数は一人何冊が適当であるかという選択式の設問とした。5冊から20冊を合計すると、83%を占めており、8割を超える方が20冊以内で十分と考えていることがわかった。なお現行の無制限を選択した方は、9.5%の約1割に留まった。

1

ウ. 住所

住所についての回答は、362件の調査票のうち、325名の方に回答を頂いた。

住所は、「市川市」の方が97.5%と最も多く、つづいて信篤図書館の回答者5人が「船橋市」の方で1.5%、「浦安市」「鎌ヶ谷市」「その他」が1人ずつで0.3%であった。



	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	合計
回答数	317	5	0	1	1	1	325
割合	97.5%	1.5%		0.3%	0.3%	0.3%	100.0%

船橋市5名:信篤の回答者 浦安市、鎌ヶ谷市、その他の3名:行徳の回答者

設問2. [日常的に使う図書館]

いずれの地域館においても、中央図書館と併用している方がおり、平田の利用者のほぼ半数は、中央図書館を併用していることがわかる。

	中央	行徳	南行徳	信篤	南口	平田	その他
行徳	20	244	14	4	1		5※
信篤	14	5		40			
南行徳	6	7	33				
平田	21				6	45	

※その他5の内訳、塩焼3、大野1、記載なし1

3

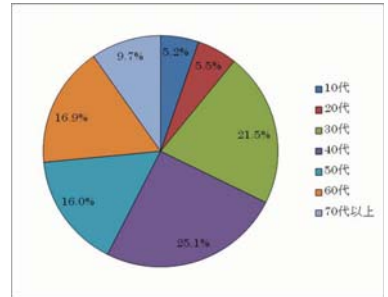
2 集計結果について

設問1. [利用者の属性]

ア. 年齢

年齢については、362件の調査票有効数のほぼ全員の方に回答を頂いた。

年齢は、「40代」の方が25.1%と最も多く全体の約1/4を占め、次に「30代」21.5%、つづいて「50代」「60代」の方が、約16%ずつとなっている。

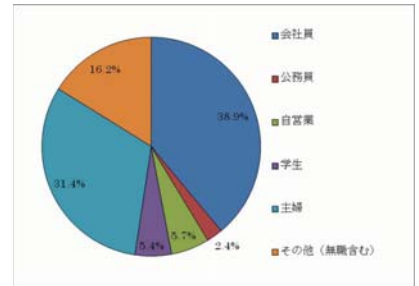


	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
行徳	13	15	46	61	44	43	18	240
南行徳	5	3	8	7	4	4	2	33
信篤	0	0	16	10	7	6	1	40
平田	1	2	8	13	3	8	14	49
合計	19	20	78	91	58	61	35	362
割合	5.2%	5.5%	21.5%	25.1%	16.0%	16.9%	9.7%	100%

イ. 職業

ご自身の職業についての回答は、362件の調査票有効数のうち、334名の方に回答を頂いた。

職業は、「会社員」の方が38.9%と最も多く、つづいて「主婦」の方が31.4%、「その他(無職を含む)」の方が16.2%の順になっている。



	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他(無職含む)	計
行徳	91	4	7	13	70	35	240
南行徳	17	0	3	0	15	3	33
信篤	11	1	3	4	11	2	40
平田	11	3	6	1	9	14	49
合計	130	8	19	18	105	54	362
割合	38.9%	2.4%	5.7%	5.4%	31.4%	16.2%	100%

2

設問3と設問4. [満足度調査]

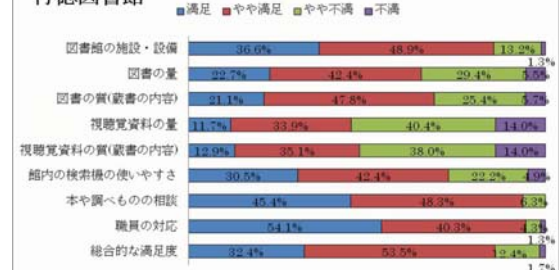
問3では普段利用している図書館の施設や資料、サービスについての個々の満足度を、問4では総合的な満足度を尋ねた。

行徳図書館では、職員の対応、本の相談については「満足」と「やや満足」を合わせると90%以上の高い満足度が示された。満足度が低かったのは、CD・ビデオといった視聴覚資料についてで、自由記入のなかでも充実を望む声が多く寄せられている。また図書についても、60%代に留まり、行徳地区の拠点館としての充実度が求められていることを示す結果となった。

但し総合的な満足度は87.9%と非常に高く、今後も引き続きこの満足度を維持していくためには、充実した資料やサービス、使いやすい環境づくりに努めなければならない。

○行徳図書館	満足	やや満足	やや不満	不満	総数				
図書館の施設・設備	86	36.6%	115	48.9%	31	13.2%	3	1.3%	235
図書の量	54	22.7%	101	42.4%	70	29.4%	13	5.5%	238
図書の質(蔵書の内容)	48	21.1%	109	47.8%	58	25.4%	13	5.7%	228
視聴覚資料の量	20	11.7%	58	33.9%	69	40.4%	24	14.0%	171
視聴覚資料の質(蔵書の内容)	22	12.9%	60	35.1%	65	38.0%	24	14.0%	171
館内の検索機の使いやすさ	62	30.5%	86	42.4%	45	22.2%	10	4.9%	203
本や調べものの相談	93	45.4%	99	48.3%	13	6.3%	0	0.0%	205
職員の対応	126	54.1%	94	40.3%	10	4.3%	3	1.3%	233
総合的な満足度	78	32.4%	129	53.5%	30	12.4%	4	1.7%	241

行徳図書館

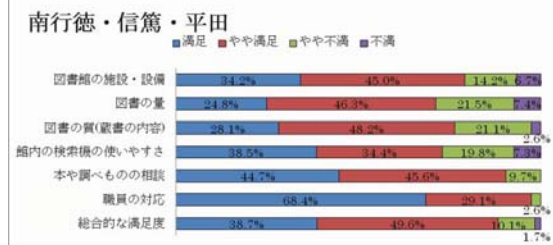


4

小規模地域図書館である南行徳、信篤、平田図書室については、それぞれの回収数も少なかったため、3館をまとめて集計した。

総合的な満足度で約90%の満足度が示されているように、施設も狭く、設備も十分でない、蔵書数も少ないに関わらず、身近で使いやすい図書館が求められている結果となった。例えば職員の対応については、約97%の高い満足度となった。

○南行徳・信篤・平田	満足	やや満足	やや不満	不満	
図書館の施設・設備	41 34.2%	54 45.0%	17 14.2%	8 6.7%	120
図書の量	30 24.8%	56 46.3%	26 21.5%	9 7.4%	121
図書の質(蔵書の内容)	32 28.1%	55 48.2%	24 21.1%	3 2.6%	114
館内の検索機の使いやすさ	37 38.5%	33 34.4%	19 19.8%	7 7.3%	96
本や調べものの相談	46 44.7%	47 45.6%	10 9.7%	0 0.0%	103
職員の対応	80 68.4%	34 29.1%	3 2.6%	0 0.0%	117
総合的な満足度	46 38.7%	59 49.6%	12 10.1%	2 1.7%	119

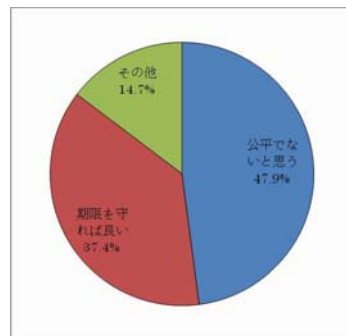


設問5と設問6.
【貸出冊数の制限について】

問5では、現在の貸出冊数無制限という規則に対して、一人で数十冊から百冊借りる方がいる現状を文言で説明して、どうするかを尋ねた。

回答は362件の調査表回収数のうち、361名の方に回答を頂いた。

「公平でないと思う」方が47.9%で、「期限を守れば良い」の37.4%を上回り、「その他」についても、20~30冊が限度ではないか、常識の範囲内だという意見が多数を占めた。その他を選択した方の自由意見については、別添資料としてまとめてあるので参照のこと。

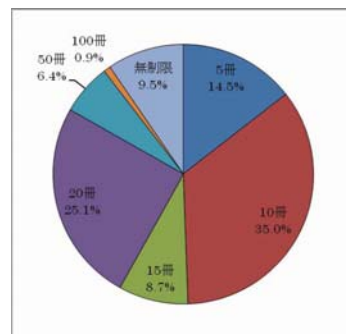


問5	回答数	割合
一人が多く借りることは、公平でないと思う	173	47.9%
貸出期限を守れば百冊借りても良い	135	37.4%
その他	53	14.7%
総数	361	100.0%

問6では、問5を受けて実際の貸出冊数状況を表で説明し、貸出冊数は一人何冊が適当であるかを尋ねた。

回答は362件の調査表回収数のうち、346名の方に回答を頂いた。

10冊が35.0%と一番多く、次いで20冊の25.1%、5冊の14.5%と続く。5冊から20冊を合計すると、83%を占めており、8割を超える方が20冊以内で十分と考えていることがわかった。なお現行の無制限を選択した方は、9.5%の約1割に留まった。



問5で「貸出期限を守れば百冊借りても良い」を選択した方も、

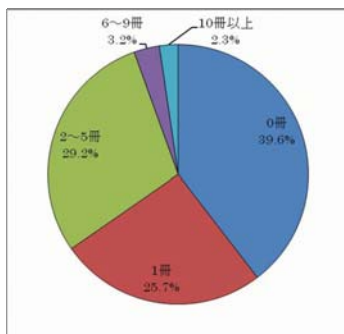
問6	5冊	10冊	15冊	20冊	50冊	100冊	無制限	総数
回答数	50	121	30	87	22	3	33	346
割合	14.5%	35.0%	8.7%	25.1%	6.4%	0.9%	9.5%	100.0%

設問7と設問8.
【個人の読書量について】

問7では、新刊書の購入数を設問とした。この設問の意図は、図書館で待たされるよりは、早く読みたい等、必要に迫られて購入した新刊書は必ず読む書籍であろうと想定して行った。

回答は362件の調査表回収数のうち、346名の方に回答を頂いた。

結果、0冊の39.6%を除き、約6割の方が、図書館を利用すると同時に新刊書を購入していることがわかった。実際の購入冊数としては、2~5冊が最も多く29.2%、1冊が25.7%であった。



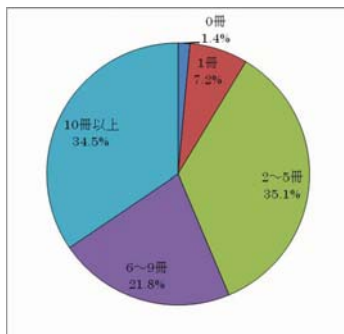
問7	0冊	1冊	2~5冊	6~9冊	10冊以上	総数
回答数	137	89	101	11	8	346
割合	39.6%	25.7%	29.2%	3.2%	2.3%	100.0%

問8では、1カ月の読書量を設問とした。

回答は362件の調査表回収数のうち、348名の方に回答を頂いた。

10冊以上の方が34.5%を占めている事から、例えば1ヶ月間の貸出冊数を10冊にすると約3割の方が不満に思っているのではないかと予想される。

読書量から購入数を引くことで、参考までに個人の貸出冊数を推し量ることができると考えたが、10冊以上を詳しく分けるべきであった。



問8	0冊	1冊	2~5冊	6~9冊	10冊以上	総数
回答数	5	25	122	76	120	348
割合	1.4%	7.2%	35.1%	21.8%	34.5%	100.0%

設問9.【自由意見】

158件の自由意見が寄せられた。詳細については、別添資料を参照。

	行徳	南行徳	信篤	平田	合計
蔵書構成や内容について	27			4	31
○シリーズものについて	3				3
○視聴覚資料について	9	1			10
図書館運営について	5	2	2		9
○開館日・開館時間について	16	1	1	3	21
施設や設備について	13		2	3	18
マナーについて	5	2		1	8
検索やWebサービスについて	18		1	1	20
職員の対応について	5	1	2	1	9
その他、感謝の言葉	22	3	2	2	29
合計	123	10	10	15	158

市川市立図書館 利用者アンケート

2011.10 実施
市川市立図書館

市川市立図書館では、今後の図書館運営に役立てるため、利用者アンケート調査を実施しています。利用者の皆様には、お忙しい中たいへん恐縮ですが、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。なお、この調査は無記名で、かつ調査結果はすべて統計的に処理いたします。既にご回答いただいた方は繰り返しご回答いただく必要はございません。よろしくお願いたします。

問1 性別・年齢・お住まいについてお答えください。

- 年齢 → 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70代以上
 職業 → 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 学生 5 主婦 6 その他()
 住所 → 1 市川市 2 船橋市 3 松戸市 4 浦安市 5 鎌ヶ谷市 6 その他()

問2 日常にお使いの、市川市内の図書館・図書室はどこですか。(複数回答可)

- 1 中央図書館 2 こどもとよかん 3 行徳図書館 4 南行徳図書館 5 信篤図書館
 6 市川駅南口図書館 7 平田図書室 8 自動車図書館 9 その他の図書室等(名称)

問3 ご来館の図書館の満足度についてお尋ねします。

各項目ごとに、右欄のあてはまる数字に、1つ○をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満
ア 図書館の施設・設備について	4	3	2	1
イ 図書の量について	4	3	2	1
ウ 図書の質(蔵書の内容)について	4	3	2	1
エ CD ビデオ DVDの量について(行徳図書館をご利用の方のみお答えください)	4	3	2	1
オ CD ビデオ DVDの質(内容)について(行徳図書館をご利用の方のみお答えください)	4	3	2	1
カ 館内の検索機(OPAC)の使いやすさ	4	3	2	1
キ 本や調べものの相談について(相談のしやすさ・資料案内が的確であったか)	4	3	2	1
ク 職員の対応について	4	3	2	1

問4 総合的に見て、この図書館にどの程度満足していますか? あてはまる数字に1つ○をつけてください。

- 1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

問5 市川市では、平成6年の中央図書館開館に際して、貸出冊数を5冊から無制限にしております(貸出期間は2週間)。これは個人の読書量はさまざまであり、自分の読める範囲で自由に借りていただくという趣旨で、貸出冊数の制限を設けずにサービスを実施してまいりました。こうしたことから昨今では、同じ分野の本や新刊書を大量に借り、何度も延長の貸出を受けて占有する、なおかつ返却期限を守らない等の利用者が見受けられるようになりました。

お一人で数十冊から百冊借りることについて、どう思いますか。

1. 1人が多く借りることは、公平でないと思う。
 2. 貸出期限(2週間)を守れば、何百冊借りても良い。
 3. その他()

⇒裏面に続きます。

問6 現在、図書館で貸し出しを受ける利用者の統計は以下の状況です。

貸出冊数	人数	累計	割合
100冊以上	5名	5	0.25%
50冊以上99冊以下	27名	32	
21冊以上49冊以下	387名	419	99.75%
16冊以上20冊以下	540名	959	
11冊以上15冊以下	1,541名	2,500	
6冊以上10冊以下	5,784名	8,284	
1冊以上5冊以下	22,082名	30,366	

21冊以上本を借りている方は419名あり、有効登録者数 163,971名のうち、0.25%です。残り99.75%の方は20冊の範囲内で借りていることがわかります。

(本・雑誌の)貸出冊数は一人何冊が適当だと思いますか。(1つ選択してください。)

1. 5冊 2. 10冊 3. 15冊 4. 20冊 5. 50冊 6. 100冊 7. 無制限

問7 1カ月に新刊書(絵本、雑誌、漫画は除く)をどのくらい購入されますか。(1つ選択してください)

1. 0冊 2. 1冊 3. 2~5冊 4. 6~9冊 5. 10冊以上

問8 1カ月にどのくらい本(絵本、雑誌、漫画は除く)をお読みになりますか。(1つ選択してください)

1. 0冊 2. 1冊 3. 2~5冊 4. 6~9冊 5. 10冊以上

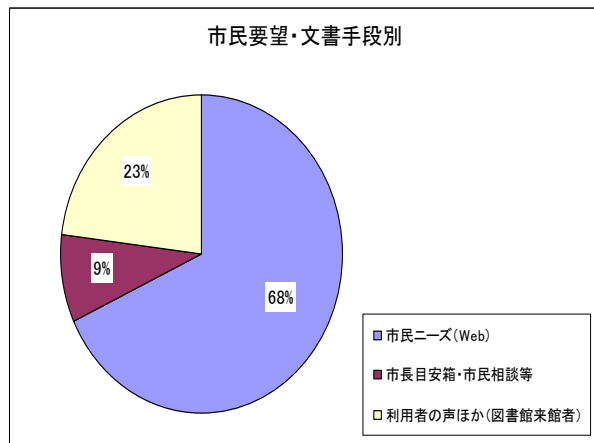
問9 市川市立図書館へのご意見などございましたらご自由にお書きください。

以上で終了です。ご協力いただきありがとうございました。この用紙は回収箱に入れてください。

資料（5）

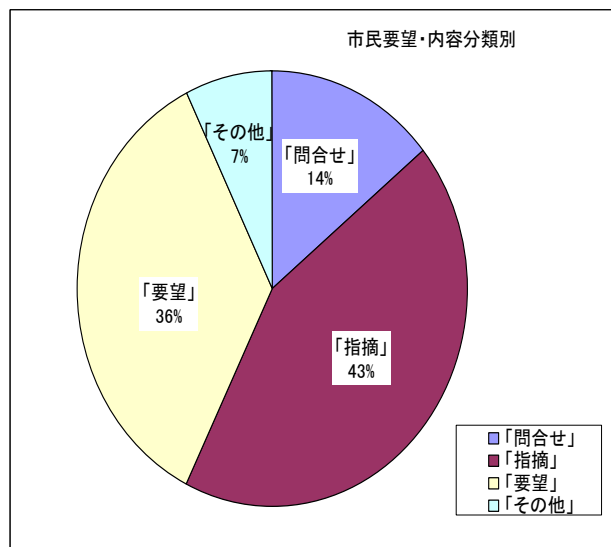
市民要望

市民ニーズ（Web）	115
市長目安箱・市民相談等	15
利用者の声ほか（図書館来館者）	39
合計	169

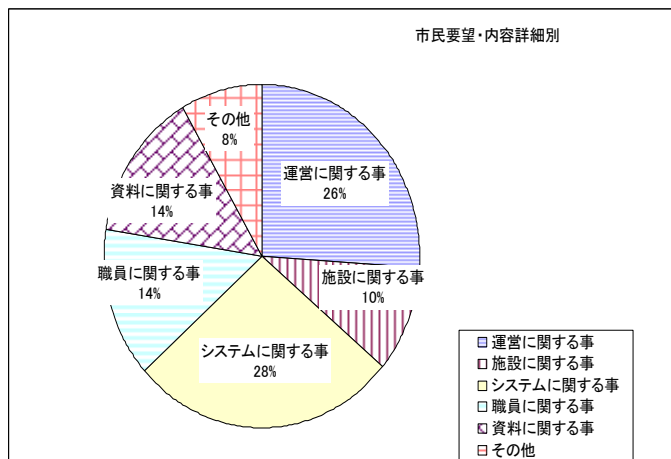


文書以外では、窓口のクレームで報告を受けたのが13件。

市民要望・内容分類別	年計
「問合せ」…利用案内、施設案内等について	26
「指摘」…対応の違い・悪さ、間違い等について	78
「要望」…現状していないことに対して	65
「その他」…情報提供、宣伝、許諾など	13
合計	182



市民要望・内容詳細別	年計
運営に関する事	48
施設に関する事（備品を含む）	18
システムに関する事（ホームページ含む）	50
職員に関する事（接遇・手続きミスを含む）	26
資料に関する事（レファレンスを含む）	26
その他	15
合計	183



11月の図書館コンピュータシステム更新に伴い、システムに関する要望が増えたが、操作方法の問合せや「前と比べて使いにくい」等の指摘がほとんどであり、安定稼働及び使い慣れることでほぼ解消されている。

市 川 市 の 図 書 館

2 0 1 2

平成24（2012）年11月発行 第1版

編集・発行 市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター内

TEL 047(320)3333（自動応答）

047(320)3346（直通）

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/index.html>
